2023年度教育課程（カリキュラム）表

情報システム学科（２年課程）１年次

第 1 学 年							
科目区分	科目整理番号	授業科目	授業形態	必選の別	時間数	単位数	実務教員科目
一般科目	001	社会人基礎Ⅰ	講義	必修	60	3	
	002	社会人基礎Ⅱ	講義	選必	60	3	
	003	社会人基礎Ⅲ	講義	選必	90	3	
	004	複式簿記の原理	講義	選必	90	3	○
	005	株式会社会計	講義	選必	90	3	○
	006	株式会社会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	○
	007	中小企業会計Ⅰ	講義	選必	90	3	
	008	中小企業会計Ⅱ	講義	選必	90	3	
	009	中小企業会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	
	010	公開企業会計Ⅰ	講義	選必	90	3	
	011	公開企業会計Ⅱ	講義	選必	90	3	
	012	公開企業会計演習Ⅰ	演習	選必	30	2	
	013	商業簿記上級	講義	選必	90	3	
	014	工業簿記上級	講義	選必	90	3	
	015	日商簿記１級Ⅰ	講義	選必	90	3	
	016	日商簿記１級Ⅱ	講義	選必	90	3	
	017	日商簿記１級Ⅲ	講義	選必	90	3	
	018	日商簿記１級演習Ⅰ	演習	選必	40	1	
	019	日商簿記１級演習Ⅱ	演習	選必	40	1	
	020	日商簿記１級演習Ⅲ	演習	選必	40	1	
	021	日商簿記１級演習Ⅳ	演習	選必	40	1	
	022	日商簿記２級Ⅰ	講義	選必	90	3	○
	023	日商簿記２級Ⅱ	講義	選必	90	3	○
	024	日商簿記２級Ⅲ	講義	選必	90	3	○
	025	日商簿記２級演習Ⅰ	演習	選必	30	1	○
	026	日商簿記２級演習Ⅱ	演習	選必	30	1	○
	027	日商簿記２級演習Ⅲ	演習	選必	30	1	○
	028	日商簿記２級演習Ⅳ	演習	選必	30	1	○
	029	情報処理基礎テクノロジⅠ	講義	選必	90	3	
	030	情報処理基礎マネジメントⅠ	講義	選必	60	2	
	031	情報処理基礎ストラテジⅠ	講義	選必	60	2	
	032	情報処理応用テクノロジⅠ	講義	選必	90	3	
	033	情報処理応用マネジメントⅠ	講義	選必	60	2	
	034	情報処理応用ストラテジⅠ	講義	選必	60	2	
	035	国内旅行Ⅰ	講義	選必	60	2	
	036	国内旅行Ⅱ	講義	選必	60	2	
	037	国内旅行演習	演習	選必	60	2	
	038	ファイナンシャル・プランニングⅠ	講義	選必	40	2	

専門科目	039	ファイナンシャル・プランニングⅡ	講義	選必	40	2	
	040	ファイナンシャル・プランニング演習	演習	選必	60	2	
	041	賃貸不動産経営管理士	講義	選必	60	2	
	042	医療請求事務	講義	選必	60	2	
	043	文書処理技能	講義	選必	40	2	○
	044	プレゼンテーション技能	講義	選必	40	2	○
	045	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ	講義	選必	60	2	
	046	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ	講義	選必	60	2	
	047	ファイナンシャル・プランニング応用演習	演習	選必	60	2	
	048	情報処理基礎テクノロジⅡ	講義	選必	60	2	
	049	情報処理基礎マネジメントⅡ	講義	選必	60	2	
	050	情報処理基礎ストラテジⅡ	講義	選必	60	2	
	051	情報処理応用テクノロジⅡ	講義	選必	60	2	
	052	情報処理応用マネジメントⅡ	講義	選必	60	2	
	053	情報処理応用ストラテジⅡ	講義	選必	60	2	
	054	スポーツ社会学	講義	選必	60	2	○
	055	フィットネス理論	講義	選必	60	2	○
	056	フィットネス実技	実習	選必	90	3	○
	057	スポーツ実技	演習	選必	90	3	○
	058	フィットネスクラブマネジメント論	講義	選必	120	4	○
	059	フィットネスクラブマネジメント実技	実技	選必	120	4	○
	060	スポーツ実習Ⅰ	実習	選必	30	1	
	061	スポーツ実習Ⅱ	実習	選必	30	1	○
	062	スポーツ実習Ⅲ	実習	選必	30	1	
	063	経営学	講義	選必	180	8	
	064	情報処理入門テクノロジ	講義	選必	60	3	
	065	情報処理入門マネジメント	講義	選必	60	2	
	066	情報処理入門ストラテジ	講義	選必	60	2	
	067	経理実務	講義	選必	120	6	○
	068	経理実務演習	演習	選必	60	2	
	069	宅地建物取引士入門	講義	選必	40	2	
	070	宅地建物取引士Ⅰ	講義	選必	60	2	
	071	宅地建物取引士Ⅱ	講義	選必	60	2	
	072	宅地建物取引士Ⅲ	講義	選必	60	2	
	073	宅地建物取引士Ⅳ	講義	選必	30	1	
	074	情報処理基礎テクノロジⅢ	講義	選必	60	4	
	075	情報処理基礎マネジメントⅢ	講義	選必	60	2	
	076	情報処理基礎ストラテジⅢ	講義	選必	60	2	
	077	情報処理応用テクノロジⅢ	講義	選必	60	4	
	078	情報処理応用マネジメントⅢ	講義	選必	60	2	
	079	情報処理応用ストラテジⅢ	講義	選必	60	2	
	080	マーケティング基礎	講義	選必	120	4	○

	081	税務会計	講義	選必	120	4	
	082	秘書基礎Ⅰ	講義	選必	60	2	
	083	秘書基礎Ⅱ	講義	選必	60	2	
	084	医療請求事務２級	講義	選必	60	2	
	085	情報処理基礎テクノロジ	講義	選必	60	2	○
	086	情報処理基礎マネジメント	講義	選必	30	1	○
	087	情報処理基礎ストラテジ	講義	選必	30	1	○
	088	情報処理応用テクノロジ	講義	選必	60	2	○
	089	情報処理応用マネジメント	講義	選必	30	1	○
	090	情報処理応用ストラテジ	講義	選必	30	1	○
	091	スポーツトレーナー演習Ⅰ	演習	選必	120	4	○
	092	公務員対策	講義	選必	120	4	
	093	会計学上級	講義	選必	90	3	
	094	原価計算上級	講義	選必	90	3	
	095	Excel表計算技能	講義	選択	30	1	○
	096	簿記速修	講義	選択	120	4	
１学年合計授業時間数・取得単位数					900	32	

（備考）

選必は選択必修科目であり、840時間以上を選択し履修規程に従い履修しなければならない。

2023年度教育課程（カリキュラム）表

情報システム学科（２年課程）２年次

第 2 学 年							
科目区分	科目整理番号	授業科目	授業形態	必選の別	時間数	単位数	実務教員科目
一般科目	097	社会人基礎知識Ⅰ	講義	選必	90	3	
	098	社会人基礎知識Ⅱ	講義	選必	60	2	
専門科目	099	システム開発演習	演習	選必	90	4	
	100	Ｃ言語	演習	選必	60	2	
	101	ＪＡＶＡ言語	演習	選必	60	2	
	102	Ｐｙｔｈｏｎ言語	演習	選必	60	2	
	103	プログラム言語	演習	選必	60	2	
	104	表計算ソフト基礎Ⅰ	講義	選必	60	2	○
	105	文書処理ソフト基礎	講義	選必	60	3	○
	106	プレゼンテーションソフト	講義	選必	60	2	○
	107	データベースソフト	演習	選必	60	2	○
	108	情報処理基礎演習	演習	選必	90	5	
	109	情報処理応用演習	演習	選必	90	5	
	110	高度セキュリティ演習	演習	選必	90	5	
	111	高度データベース演習	演習	選必	90	5	
	112	高度ネットワーク演習	演習	選必	90	5	
	113	社会人総合演習	演習	選必	120	7	○
	114	ビジネスパソコンスキル	実習	選必	120	4	
	115	社会人総合実習Ⅳ	実習	選必	90	3	○
	116	卒業制作	実習	選必	60	2	
２学年合計授業時間数・取得単位数					810	31	

（備考）

選必は選択必修科目であり、810時間以上を選択し履修規程に従い履修しなければならない。

001.社会人基礎Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	社会人基礎Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、本田萌丈、熊谷茜美 千葉菜愛、大野直哉、河野賢一、千葉佳名江 佐藤舞那、阿部透、及川亮太、工藤英一	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	ビジネスの場で即戦力となる一般教養及び計算処理能力を身につけることを目的とし、日本ビジネス技能検定協会主催漢字能力検定試験および日本電卓技能検定協会主催各種段位級取得を到達目標とする。 また、様々な視点から自己分析を行い自分に向いている業種、職業等の分析・確認を行う。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）① 【計算処理能力】 電卓基礎知識（各部の名称や機能）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第16回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題 （訓読み送り仮名編） 【計算処理能力】 電卓技能検定試験対策問題①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

第2回	【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）② 【計算処理能力】 電卓（加減算の基本及び操作方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第17回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題（熟語編） 【計算処理能力】 電卓技能検定試験対策問題②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第3回	【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）③ 【計算処理能力】 電卓（見取算の基本及び操作方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第18回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題（熟語編） 【計算処理能力】 電卓技能検定試験対策問題③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第4回	【一般教養】 漢字（熟語編）① 【計算処理能力】 電卓（乗算の基本及び操作方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第19回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編） 【計算処理能力】 電卓技能検定試験対策問題④	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

第5回	【一般教養】 漢字（熟語編）② 【計算処理能力】 電卓（除算の基本及び操作方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第20回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題 （誤字訂正・漢字の意味・ 漢字の使い方編） 【計算処理能力】 電卓技能検定試験対策問題⑤	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第6回	【一般教養】 漢字（熟語編）③ 【計算処理能力】 電卓（伝票算の基本及び操作方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第21回	自己分析① （高校時代の自分を振り返る）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第7回	【一般教養】 漢字（熟語編）④ 【計算処理能力】 電卓（見取算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第22回	自己分析② （周りから見た自分の印象を知る）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

第8回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）① 【計算処理能力】 電卓（乗算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第23回	自己分析③ （自分の長所・短所を考える）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第9回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）② 【計算処理能力】 電卓（除算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第24回	自己分析④ （学生時代打ち込んだこと ～学業面～）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第10回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）③ 【計算処理能力】 電卓（伝票算構成比率の考え方及び求め方）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第25回	自己分析⑤ （学生時代打ち込んだこと ～学業面以外～）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

第11回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）④ 【計算処理能力】 電卓（電卓速度向上レクチャー）①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第26回	【一般教養】 漢字能力検定試験直前模擬試験 第1回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第12回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）① 【計算処理能力】 電卓（電卓速度向上レクチャー）②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第27回	【一般教養】 漢字能力検定試験直前模擬試験 第2回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第13回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）② 【計算処理能力】 電卓（電卓速度向上レクチャー）③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第28回	【一般教養】 漢字能力検定試験直前模擬試験 第3回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

第14回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）③ 【計算処理能力】 電卓（キータッチ正確性向上レクチャー）①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第29回	【一般教養】 漢字能力検定試験直前模擬試験 第4回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一
第15回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）④ 【計算処理能力】 電卓（キータッチ正確性向上レクチャー）②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一	第30回	【一般教養】 漢字能力検定試験直前模擬試験 第5回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 阿部透 及川亮太 工藤英一

準備学習等	予習と復習については適宜講義中に指示する。
教科書 参考書等	・漢字能力検定試験対策問題集3級・2級（学校法人　大原学園） ・漢字能力検定試験対策直前模擬試験　第1回～第5回（学校法人　大原学園） ・電卓技能検定試験　段位、1・2、3・4級問題（大原出版） ※受験級に合わせて各自購入 ・電卓技能検定試験　段位、1・2、3・4級伝票算問題（大原出版） ※受験級に合わせて各自購入
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 社会人基礎Ⅰは、上記学科の必修科目であるため、各学科合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義を行うため、科目教員を多く配置している。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	社会人基礎Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、本田萌丈、熊谷茜美 千葉菜愛、大野直哉、河野賢一 千葉佳名江、佐藤舞那、工藤英一	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	一般社会常識及び仕事に必要な知識やビジネスマナーを学び、人間関係を良好に保つために必要なコミュニケーション能力を身につけることを目的とする。また、社会人基礎Ⅰに引き続き、ビジネスの場で即戦力となる一般教養及び集計能力を高めるため、全国経理教育協会社会人常識マナー検定試験、日本ビジネス技能検定協会主催漢字能力検定試験及び日本電卓技能検定協会主催各種段位級取得を到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【社会人常識マナー】 社会と組織 【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第16回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題①（訓読み送り仮名編） 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑧	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第2回	【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）② 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第17回	【社会人常識マナー】 電話応対、交際業務 【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題②（熟語編）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第3回	【社会人常識マナー】 仕事と成果 【一般教養】 漢字（訓読み送り仮名編）③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第18回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題③（熟語編） 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑨	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第4回	【一般教養】 漢字（熟語編）① 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第19回	【社会人常識マナー】 文書類の受け取りと発送 【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題④（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第5回	【社会人常識マナー】 一般知識 【一般教養】 漢字（熟語編）①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第20回	【一般教養】 漢字能力検定試験項目別問題⑤（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方編） 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑩	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第6回	【一般教養】 漢字（熟語編）② 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第21回	【社会人常識マナー】 過去問題　演習・解説①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第7回	【社会人常識マナー】 ビジネス計算 【一般教養】 漢字（熟語編）③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第22回	【社会人常識マナー】 過去問題　演習・解説②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第8回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）① 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習④	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第23回	【社会人常識マナー】 過去問題　演習・解説③	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第9回	【社会人常識マナー】 ビジネスコミュニケーション 【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第24回	【社会人常識マナー】 過去問題　演習・解説④	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第10回	【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）③ 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑤	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第25回	【社会人常識マナー】 過去問題　演習・解説⑤	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第11回	【社会人常識マナー】 社会人にふさわしい言葉遣い 【一般教養】 漢字（同音異義・異字同訓・反対語・類義語編）④	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第26回	【一般教養】 漢字能力検定試験 直前模擬試験　第1回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第12回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）① 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑥	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第27回	【一般教養】 漢字能力検定試験 直前模擬試験　第2回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第13回	【社会人常識マナー】 ビジネス文書の書き方と留意点 【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第28回	【一般教養】 漢字能力検定試験 直前模擬試験　第3回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第14回	【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）③ 【集計処理能力】 電卓技能検定試験対策問題演習⑦	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第29回	【一般教養】 漢字能力検定試験 直前模擬試験　第4回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第15回	【社会人常識マナー】 職場のマナー、来客応対 【一般教養】 漢字（誤字訂正・漢字の意味・漢字の使い方）④	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第30回	【一般教養】 漢字能力検定試験 直前模擬試験　第5回	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

準備学習等	予習と復習については適宜講義中に指示する。
教科書 参考書等	・社会人常識マナー検定テキスト（株式会社エデュプレス） ・社会人常識マナー検定試験　過去問題集（公益社団法人　全国経理教育協会） ・漢字能力検定試験対策問題集2級（学校法人　大原学園） ・漢字能力検定試験対策直前模擬試験　第1回～第5回（学校法人　大原学園） ・電卓技能検定試験　段位、1・2、3・4級問題（大原出版） ※受験級に応じて各自購入 ・電卓技能検定試験　段位、1・2、3・4級伝票算問題（大原出版） ※受験級に応じて各自購入
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 社会人基礎Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義を行うため、科目教員を多く配置している。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・税理士会計士学科（４年課程）・ 税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	社会人基礎III	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、本田萌丈、熊谷茜美 千葉菜愛、大野直哉、河野賢一 千葉佳名江、佐藤舞那、工藤英一	授業回数	30回
科目教員のうち 実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容			
実務経験教員の 実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「社会人基礎Ｉ」及び「社会人基礎ＩＩ」で学んだ内容を基礎として、自己の履歴書を作成するとともに、業界研究、業種研究等を行い自分にマッチングした仕事を見つけ、社会人として必要なビジネススキル及び対人能力（協調性、リーダーシップ、傾聴力）を養うことを授業目的とする。また、自分の意見や考えを臆することなく述べることができる様にすることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	職業理解、会社選びのポイント	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第16回	企業研究① （企業情報、事業内容）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第2回	企業へのアクセス 応募書類の準備	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第17回	企業研究② （採用情報）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第3回	就職活動におけるスケジュールの管理とトラブル対応 （就職体験報告会）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第18回	企業研究③ （人事・教育制度、福利厚生）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第4回	一般常識講義 （時事①、SPI適性試験①）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第19回	企業研究④ （同業界での他社との比較）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第5回	一般常識講義（SPI・適性検査対策①） 対人能力向上 （グループディスカッション①）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第20回	企業研究④ （企業とのマッチング具合を分析する）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第6回	一般常識講義（時事②） 社会人マナー （入退室等の作法①）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第21回	業界研究① （業界の全体像を捉える）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第7回	一般常識講義（SPI・適性検査対策②） 対人能力向上（集団面接①）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第22回	業界研究② （業界ごとの特徴を理解する）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第8回	一般常識講義（時事③） 対人能力向上（集団面接②）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第23回	業界研究③ （業界の成長性・安定性を知る）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第9回	一般常識講義 （SPI・適正検査対策③、作文作成法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第24回	職種研究①	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第10回	一般常識講義 （時事④、SPI適性試験②）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第25回	職種研究②	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第11回	一般常識講義（SPI・適性検査対策④） 対人能力向上 （グループディスカッション②）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第26回	自己分析①（適性検査）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第12回	一般常識講義（時事⑤） 社会人マナー （入退室等の作法②）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第27回	自己分析② （趣味、余暇活動を振り返る）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第13回	一般常識講義（SPI・適性検査対策⑤） 対人能力向上（個人面接①）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第28回	自己分析③ （ボランティア活動、部活動を振り返る）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

第14回	一般常識講義（時事⑥） 対人能力向上（個人面接②）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第29回	自己分析④ （自己PRの作成）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一
第15回	効果測定（入退室等の作法）	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一	第30回	履歴書の作成	鈴木秀俊 菊地裕俊 本田萌丈 熊谷茜美 千葉菜愛 大野直哉 河野賢一 千葉佳名江 佐藤舞那 工藤英一

準備学習等	予習と復習については適宜講義中に指示する。
教科書 参考書等	・就職ガイドブック（学校法人　大原学園） ・就職ノートブック（学校法人　大原学園） ・就職模擬試験（実務教育出版）※適性検査で使用 ・SPI対策テスト　Type-B（株式会社　教育企画センター）※適性検査で使用 ・最新最強のSPIクリア問題集　25年度版 （成美堂出版） ・最新最強の適性検査クリア問題集　25年度版（成美堂出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 社会人基礎Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。 また、受講生を複数の教室に分けて講義をするため、科目教員を多く配置している。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	複式簿記の原理		授業形態	講義
			選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数	90時間
			単位数	3単位
科目教員	菊地裕俊、熊谷茜美、千葉菜愛		授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美		成績評価方法	筆記試験 : 50 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	小規模会社を前提とした商業簿記を学習します。簿記の基本となる日々の取引の仕訳ができるようになること、さらには決算処理を行い帳簿記入ができるようになることを目的としています。 また、最終的には日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できる能力を身に付けることを目標としています。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	簿記の目的、簿記一巡の手続き、 株式会社の資本	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第9回	税金、消費税、法人税等の決算整理 訂正仕訳	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第2回	商品売買Ⅰ（3分法、売掛金、買掛金、返品、分記法の記帳方法）	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第10回	損益計算書および貸借対照表の作成	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛

第3回	商品売買Ⅱ（仕入諸掛、販売諸掛、前払金、前受金、受取商品券）	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第11回	第2回確認テスト実施および解説	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第4回	繰越商品および仕入の決算整理 精算表の作成	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第12回	主要簿と補助簿 現金出納帳および当座預金出納帳 小口現金出納帳	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第5回	現金および預金 当座借越の振替え 手形の記帳方法	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第13回	仕入帳、売上帳 売掛金元帳、買掛金元帳 商品有高帳	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第6回	第1回確認テスト実施および解説 受取手形および売掛金の決算整理	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第14回	手形記入帳 固定資産管理台帳	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第7回	有形固定資産 有形固定資産の決算整理 現金過不足及び現金の決算整理	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第15回	試算表の作成 伝票会計	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第8回	貯蔵品の決算整理 その他の債権および債務の記帳方法	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛			

準備学習等	日々の復習を欠かさずに行うことが重要です。わからないところはそのままにせず質問するようにしてください。また、授業の始めに前回の授業範囲の確認のためにミニテストを行いますので、復習を徹底するようにしてください。予習は不要です。
教科書 参考書等	ALFA　3級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　3級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　3級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記3級商業簿記（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。複式簿記の原理は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

005.株式会社会計

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	株式会社会計	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	菊地裕俊、熊谷茜美、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美		: %
			: %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「複式簿記の原理」で履修した内容を基に、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得します。そして本試験レベルの問題に対応できる力を養うことを目的としています。さらに、項目ごとに一通りの処理を確認するとともに、各自の苦手項目を明確にし重点的に確認を行います。日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できる能力を身に付けることを到達目標としています。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：商品売買 試算表：合計残高試算表 財務諸表：精算表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第9回	直前対策講義実施、解説 仕訳：有形固定資産 個別問題：補助問題 模擬試験問題演習・解説③	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛

第2回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：固定資産 試算表：合計試算表 財務諸表：精算表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第10回	直前対策講義実施、解説 仕訳：株式会社の資本 その他の取引① 個別問題：勘定記入 模擬試験問題演習・解説④	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第3回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：貸倒れ、貸付金、 借入金 試算表：残高試算表 財務諸表：損益計算書および 貸借対照表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第11回	直前対策講義実施、解説 仕訳：その他の取引②③ 個別問題：固定資産台帳 模擬試験問題演習・解説⑤	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第4回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：給料、現金過不足 試算表：合計残高試算表 財務諸表：損益計算書および 貸借対照表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第12回	模擬試験問題演習・解説⑥	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第5回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：仮受金、仮払金、 その他 試算表：合計試算表 財務諸表：精算表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第13回	模擬試験問題演習・解説⑦	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第6回	項目別答練問題集実施、解説 仕訳：訂正仕訳 試算表：残高試算表 財務諸表：損益計算書および 貸借対照表	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第14回	模擬試験問題演習・解説⑧	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第7回	直前対策講義実施、解説 仕訳：商品売買 個別問題：伝票 試験対策問題演習・解説①	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛	第15回	模擬試験問題演習・解説⑨	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛

第8回	直前対策講義実施、解説 仕訳：債権・債務 個別問題：商品有高帳 模擬試験問題演習・解説②	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛			

準備学習等	毎回の問題のやり直しを徹底してください。また、授業だけでなく各自で勉強の時間を確保し、苦手項目の復習に力を入れてください。理解が不十分な場合には科目教員に質問し解決したうえで次回の授業に臨むようにし、自宅学習の方法等で迷った場合も科目教員に相談するようにしてください。なお、予習は不要です。
教科書 参考書等	ALFA　3級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） 日商簿記３級　過去問分析より徹底予想！試験によく出る問題集　（大原出版） ESSENTIAL　項目別答練問題集（学校法人　大原学園） ASSENTIAL　項目別答練解答集（学校法人　大原学園） 日商3級　直前対策講義　商業簿記（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の授業内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。株式会社会計は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となります。

006.株式会社会計演習Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	株式会社会計演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	2単位
科目教員	菊地裕俊、熊谷茜美、千葉菜愛	授業回数	5回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「複式簿記の原理」及び「株式会社会計」で履修した内容を基に、本試験を意識して問題演習を行います。さらに本試験前の時間の使い方や時間配分を意識することで、より本試験に対応できる能力を身に付けることを目的としています。また、日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格できるレベルを目指します。

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス問題演習・解説　直前模擬試験　第１回	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第2回	問題演習・解説直前模擬試験　第２回	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第3回	問題演習・解説直前模擬試験　第３回	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛

第4回	問題演習・解説オリジナル模擬試験	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
第5回	問題演習・解説　最終確認問題 総論	菊地裕俊 熊谷茜美 千葉菜愛
準備学習等	本試験直前の問題演習です。やり直しを完璧に行い、分からないところがある場合には科目教員に質問し、解決したうえで次の問題演習に臨むようにしてください。また、本試験と同じ時間帯で行いますので、始まる前の時間の使い方や時間配分、見直しの仕方なども意識して臨むようにしましょう。	
教科書 参考書等	ALFA　3級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　3級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　3級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記3級商業簿記（大原出版） 日商３級　過去問分析より徹底予想！　試験によく出る問題集（大原出版） ESSENTIAL　項目別答練問題集（学校法人　大原学園） ASSENTIAL　項目別答練解答集（学校法人　大原学園） 日商3級　直前対策講義　商業簿記（学校法人　大原学園） 2023年度　日商簿記検定対策　直前模擬試験　第1回～第3回（学校法人　大原学園）	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。第1回のガイダンス及び第5回の総論は実務経験教員が行う。 株式会社会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	中小企業会計Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	18回
科目教員	鈴木秀俊、本田萌丈、工藤英一	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	中小企業を前提とした商業簿記及び工業簿記を学習する。商業簿記については、日々の会計処理から決算処理を行い、損益計算書及び貸借対照表の財務諸表を作成する知識技術を習得する。工業簿記については、各業態における原価計算の手続きを習得する。財務諸表を作成する知識技術を身につけ、短期利益計画及び損益分岐分析ができることを目的とする。最終的には、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	工業簿記総論 原価計算の手続き (個別原価計算・総合原価計算)	鈴木秀俊	第10回	株式会社の純資産、 株式の発行、剰余金の配当	本田萌丈 工藤英一
第2回	簿記一巡の手続き、財務諸表、現金預金、債権・債務	本田萌丈 工藤英一	第11回	標準原価計算 CVP分析	鈴木秀俊

第3回	材料費会計 労務費会計 経費会計、製造間接費会計	鈴木秀俊	第12回	企業結合、消費税、 法人税等、税効果会計	本田萌丈 工藤英一
第4回	棚卸資産、有価証券	本田萌丈 工藤英一	第13回	直接原価計算 全部原価計算 固定費調整	鈴木秀俊
第5回	部門別計算 単純個別原価計算	鈴木秀俊	第14回	損益計算書、貸借対照表、 精算表、補助簿	本田萌丈 工藤英一
第6回	有形固定資産、リース会計	本田萌丈 工藤英一	第15回	本支店会計	本田萌丈 工藤英一
第7回	無形固定資産、 ソフトウェア、引当金	本田萌丈 工藤英一	第16回	工場会計 公企業の財務諸表	鈴木秀俊
第8回	単純総合原価計算 工程別総合原価計算 組別・等級別総合原価計算	菊地裕俊 熊谷茜美	第17回	連結会計 連結会社相互間取引の相殺消去等、未実現損益の消去	本田萌丈 工藤英一
第9回	収益及び費用、研究開発費、 為替換算会計	本田萌丈 工藤英一	第18回	製造業を営む会社の決算処理	鈴木秀俊

準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 中小企業会計Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	中小企業会計Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	18回
科目教員	鈴木秀俊、本田萌丈、工藤英一	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「中小企業会計Ⅰ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	答練期問題集項目別解説 （材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計）	鈴木秀俊	第10回	商業簿記問題、解説 演習答練　第10回 （仕訳、リース会計、精算表）	本田萌丈 工藤英一
第2回	商業簿記問題、解説 演習答練　第1回、第2回 （仕訳、株主資本等変動計算書、有価証券、損益計算書）	本田萌丈 工藤英一	第11回	答練期問題集項目別解説 （標準原価計算、CVP分析）	鈴木秀俊

第3回	答練期問題集項目別解説 （部門別計算）	鈴木秀俊	第12回	商業簿記問題、解説 演習答練　第11回、第12回 （仕訳、伝票会計、残高試算表、精算表）	本田萌丈 工藤英一
第4回	商業簿記問題、解説 演習答練　第3回、第4回 （仕訳、商品売買、固定資産、損益計算書）	本田萌丈 工藤英一	第13回	答練期問題集項目別解説 （直接・全部原価計算、固定費調整）	鈴木秀俊
第5回	答練期問題集項目別解説 （個別原価計算、単純総合原価計算）	鈴木秀俊	第14回	商業簿記問題、解説 演習答練　第13回 （仕訳、外貨建て、残高試算表）	本田萌丈 工藤英一
第6回	商業簿記問題、解説 演習答練　第5回、第6回 （仕訳、銀行勘定調整表、株主資本等変動計算書、貸借対照表）	本田萌丈 工藤英一	第15回	商業簿記問題、解説 演習答練　第14回 （仕訳、語句記入、 サービス業の損益計算書）	本田萌丈 工藤英一
第7回	商業簿記問題、解説 演習答練　第7回、第8回 （仕訳、有価証券、固定資産、貸借対照表）	本田萌丈 工藤英一	第16回	答練期問題集項目別解説 （工場会計、公企業の財務諸表）	鈴木秀俊
第8回	答練期問題集項目別解説 （工程別総合原価計算、 組別・等級別総合原価計算）	鈴木秀俊	第17回	商業簿記問題、解説 演習答練　第15回 （仕訳、株主資本等変動計算書、連結精算表）	本田萌丈 工藤英一
第9回	商業簿記問題、解説 演習答練　第9回 （仕訳、商品売買、 損益計算書・貸借対照表）	本田萌丈 工藤英一	第18回	商業簿記問題、解説 演習答練　第16回 （仕訳、本支店会計、連結精算表）	田萌丈工藤英

準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期問題集　演習問題編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期解答集　演習問題編　（学校法人　大原学園） 日商簿記２級　過去問分析より徹底予想！　試験に出る問題集　（大原出版） 簿記能力検定試験　過去問題集　商業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題　（学校法人　大原学園） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説　（学校法人　大原学園） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期問題集　項目別編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期解答集　項目別編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問　問題編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問　解答編　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験　過去問題集　工業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） ２級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題　（学校法人　大原学園） ２級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 中小企業会計Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

009.中小企業会計演習Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	中小企業会計演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	30時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木秀俊、本田萌丈、工藤英一	授業回数	12回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「中小企業会計Ⅰ」及び「中小企業会計Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	直前模擬試験　第１回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第7回	直前模擬試験　第５回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一
第2回	直前模擬試験　第２回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第8回	直前模擬試験　第６回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一

第3回	弱点克服問題演習①	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第9回	弱点克服問題演習④	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一
第4回	直前模擬試験　第３回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第10回	オリジナル模擬試験　第２回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一
第5回	直前模擬試験　第４回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第11回	弱点克服問題演習③	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一
第6回	オリジナル模擬試験　第１回 演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一	第12回	最終確認問題演習・解説	鈴木秀俊 本田萌丈 工藤英一

準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） 日商簿記２級　過去問分析より徹底予想！　試験に出る問題集　（大原出版） 簿記能力検定試験　過去問題集　商業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題(学校法人　大原学園) 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説(学校法人　大原学園) 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問題（問題編）（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問題（解答編）（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験　過去問題集　工業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題(学校法人　大原学園) 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説(学校法人　大原学園) 【共通】 2023年度　日商簿記検定対策　直前模擬試験　第1回～第6回（学校法人　大原学園） ネット試験と第164回をあてるTAC予想模擬+解き方テキスト日商簿記２級（TAC出版）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。中小企業会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	公開企業会計Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 ： 50 %
			ミニテスト ： 30 %
			授業態度 ： 20 %
科目教員のうち実務経験教員			： %
			： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	大企業及び上場企業を前提とし、日々の取引から財務諸表作成までの簿記一巡の会計処理ができる商業簿記及び会計学の基礎知識を習得する。また、製造業を前提とした企業の会計処理を行うための工業簿記及び原価計算の基礎知識を習得することを目的とする。その上で、本講義終了後の科目「公開企業会計Ⅱ」に積極的に取り組めるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	有価証券、デリバティブ取引、ヘッジ会計、有形固定資産	千葉菜愛
第2回	工業簿記総論、費目別計算	菊地裕俊
第3回	割引現在価値、リース取引	千葉菜愛
第4回	部門別原価計算、個別原価計算	菊地裕俊
第5回	研究開発費、ソフトウェア、減損、繰延資産	千葉菜愛
第6回	総合原価計算総論、単純総合原価計算、工程別総合原価計算	菊地裕俊

第7回	社債、引当金	千葉菜愛
第8回	退職給付、資産除去債務	千葉菜愛
第9回	組別総合原価計算、等級別総合原価計算連産品、副産物	菊地裕俊
第10回	純資産、新株予約権、ストックオプション	千葉菜愛
第11回	標準原価計算、直接原価計算、全部原価計算	菊地裕俊
第12回	税効果会計	千葉菜愛
第13回	CVP分析、原価分解、事業部制	菊地裕俊
第14回	外貨建取引	千葉菜愛
第15回	簿記1級本科統一模擬試験　第1回　実施・解説	菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　工簿・原計（大原出版） 【共通】 簿記1級本科統一模擬試験　第1回（学校法人　大原学園）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 公開企業会計Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	公開企業会計Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「公開企業会計Ⅰ」を前提に、会計専門職(税理士・公認会計士等)を目指す者として高度な商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	商品売買等	千葉菜愛
第2回	予算管理、予算編成、予算統制	菊地裕俊
第3回	工事契約、本支店会計	千葉菜愛
第4回	意思決定会計総論、業務的意思決定会計	菊地裕俊
第5回	連結財務諸表総論、資本連結、成果連結	千葉菜愛
第6回	構造的意思決定会計	菊地裕俊

第7回	持分法、連結税効果会計、包括利益	千葉菜愛
第8回	簿記1級本科統一模擬試験　第2回　実施・解説	菊地裕俊 千葉菜愛
第9回	在外子会社、企業結合	千葉菜愛
第10回	戦略的原価計算	菊地裕俊
第11回	事業分離	千葉菜愛
第12回	過去試験問題演習解説①（日商簿記過去試験問題第161回、第162回）	菊地裕俊
第13回	キャッシュ・フロー計算書	千葉菜愛
第14回	連結キャッシュ・フロー計算書、会計上の変更及び誤謬の訂正	千葉菜愛
第15回	簿記1級本科統一模擬試験　第3回　実施・解説	菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園版） ステップアップ問題集　日商簿記1級　商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　基礎答練　問題編（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　基礎答練　解答編（学校法人　大原学園） 簿記1級受験用　日商簿記過去問　問題編（学校法人　大原学園） 簿記1級受験用　日商簿記過去問　解答編（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　工簿・原計（大原出版） 1級工業簿記・原価計算　基礎期　模擬試験①～⑥　問題　（学校法人　大原学園） 1級工業簿記・原価計算　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説　（学校法人　大原学園） 【共通】 簿記1級本科統一模擬試験　第2回（学校法人　大原学園） 簿記1級本科統一模擬試験　第3回（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 公開企業会計Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

012.公開企業会計演習Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・３学年

科目名	公開企業会計演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	30時間
		単位数	2単位
科目教員	菊地裕俊、千葉菜愛	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「公開企業会計Ⅰ」及び「公開企業会計Ⅱ」を前提とし、ここまでに習得した知識を活用し、商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。難易度の高い問題を解くことで、知識の定着を図る。さらに、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第1回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛	第6回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第5回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛
第2回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第2回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛	第7回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第6回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛

第3回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第3回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛	第8回	弱点克服問題演習②	菊地裕俊 千葉菜愛
第4回	弱点克服問題演習①	菊地裕俊 千葉菜愛	第9回	日商簿記検定第164回対策 全国統一公開模擬試験	菊地裕俊 千葉菜愛
第5回	日商簿記検定第164回対策 直前模擬試験　第4回 演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛	第10回	最終確認問題演習・解説	菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。なお、予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園版） 【共通】 日商簿記検定第164回対策　直前模擬試験　第1回～第6回（学校法人　大原学園） 日商簿記検定第164回対策　全国統一公開模擬試験（学校法人　大原学園） 過去問題集　日商簿記1級（大原出版） 第164回をあてるTAC直前予想模擬　日商簿記１級
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 公開企業会計演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

013.商業簿記上級

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	商業簿記上級	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	本田萌丈、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「公開企業会計Ⅱ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な商業簿記・会計学を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、財務諸表作成ができることを目的とする。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	財務諸表分析、一般原則	本田萌丈 千葉菜愛
第2回	損益計算書原則	本田萌丈 千葉菜愛
第3回	貸借対照表原則	本田萌丈 千葉菜愛
第4回	資産会計、負債会計	本田萌丈 千葉菜愛
第5回	純資産会計	本田萌丈 千葉菜愛
第6回	外貨建取引会計	本田萌丈 千葉菜愛

第7回	税効果会計	本田萌丈 千葉菜愛
第8回	企業結合会計	本田萌丈 千葉菜愛
第9回	連結会計	本田萌丈 千葉菜愛
第10回	キャッシュ・フロー会計	本田萌丈 千葉菜愛
第11回	会計上の変更と誤謬の訂正	本田萌丈 千葉菜愛
第12回	概念フレームワーク	本田萌丈 千葉菜愛
第13回	会社再編の会計①	本田萌丈 千葉菜愛
第14回	会社再編の会計②	本田萌丈 千葉菜愛
第15回	四半期連結財務諸表	本田萌丈 千葉菜愛

準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園版） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園版） 全経簿記上級　商業簿記・会計学テキスト（中央経済社） 簿記検定全経上級　直前対策講義　商業簿記・会計学（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 商業簿記上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

014.工業簿記上級

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	工業簿記上級	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	菊地裕俊	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「公開企業会計Ⅱ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な工業簿記・原価計算を習得し、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	費目別計算、個別原価計算、部門別原価計算、責任会計	菊地裕俊
第2回	部門別原価計算、個別原価計算	菊地裕俊
第3回	総合原価計算	菊地裕俊
第4回	標準原価計算	菊地裕俊
第5回	直接原価計算、全部原価計算、CVP分析、原価分解	菊地裕俊
第6回	事業部制	菊地裕俊

第7回	意思決定の原価概念、業務的意思決定	菊地裕俊
第8回	構造的意思決定	菊地裕俊
第9回	戦略的原価計算	菊地裕俊
第10回	工場独立会計	菊地裕俊
第11回	直前対策講義　過去問題解説(第191回、第193回)	菊地裕俊
第12回	直前対策講義　過去問題解説(第195回、第197回)	菊地裕俊
第13回	直前対策講義　過去問題解説(第199回、第201回)	菊地裕俊
第14回	直前対策講義　過去問題解説(第203回、第205回)	菊地裕俊
第15回	直前対策講義　過去問題解説(第207回、第209回)	菊地裕俊

準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。
教科書 参考書等	【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） 全経簿記上級　原価計算・工業簿記テキスト（中央経済社） 簿記検定全経上級　直前対策講義　工業簿記・原価計算（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 工業簿記上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・４学年

科目名	日商簿記１級Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	大企業及び上場企業を前提とし、日々の取引から財務諸表作成までの簿記一巡の会計処理ができる商業簿記及び会計学の基礎知識を習得する。また、製造業を前提とした企業の会計処理を行うための工業簿記及び原価計算の基礎知識を習得することを目的とする。その上で、本講義終了後の科目「日商簿記１級Ⅱ」に積極的に取り組めるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	有価証券、デリバティブ取引、ヘッジ会計	千葉菜愛
第2回	工業簿記総論、費目別計算、個別原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊
第3回	有形固定資産、割引現在価値	千葉菜愛
第4回	部門別原価計算、部門個別原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊
第5回	リース取引	千葉菜愛
第6回	総合原価計算総論、単純総合原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊

第7回	研究開発費、ソフトウェア、減損、繰延資産	千葉菜愛
第8回	社債、引当金	千葉菜愛
第9回	工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算 副産物、連産品	鈴木秀俊 菊地裕俊
第10回	退職給付、資産除去債務	千葉菜愛
第11回	標準原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊
第12回	純資産、新株予約権、ストックオプション	千葉菜愛
第13回	CVP分析、原価分解	鈴木秀俊 菊地裕俊
第14回	税効果会計	千葉菜愛
第15回	本科統一模擬試験　第1回　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　商業簿記・会計学（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　工業簿記・原価計算（大原出版） 【共通】 本科統一模擬試験　第1回（学校法人　大原学園）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

016.日商簿記１級Ⅱ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・４学年

科目名	日商簿記１級Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級Ⅰ」を前提に、商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の知識を深め、基礎的な内容の問題を自力で解けるようにする。また、難解な問題に対し、どのように問題を解いていけばいいかなどの思考力を身につける。その上で、本講義終了後の科目「日商簿記１級Ⅲ」に積極的に取り組めるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	外貨建取引	千葉菜愛
第2回	直接原価計算・全部原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊
第3回	商品売買等	千葉菜愛
第4回	CVP分析・原価分解	鈴木秀俊 菊地裕俊
第5回	工事契約、本支店会計	千葉菜愛
第6回	事業部制	鈴木秀俊 菊地裕俊

第7回	連結財務諸表総論、資本連結、成果連結	千葉菜愛
第8回	持分法、連結税効果会計、包括利益	千葉菜愛
第9回	意思決定会計総論・業務的意思決定	鈴木秀俊 菊地裕俊
第10回	在外子会社、企業結合	千葉菜愛
第11回	意思決定会計総論・構造的意思決定	鈴木秀俊 菊地裕俊
第12回	事業分離	千葉菜愛
第13回	戦略的原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊
第14回	キャッシュ・フロー計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、 会計上の変更及び誤謬の訂正	千葉菜愛
第15回	本科統一模擬試験　第2回　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストII（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集II　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集II　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　商簿・会計（大原出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　工簿・原計（大原出版） 簿記能力検定試験過去試験問題集　1級　工業簿記・原価計算 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 【共通】 本科統一模擬試験　第2回（学校法人　大原学園）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年・４学年

科目名	日商簿記１級III	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	15回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級II」、「商業簿記上級」、「工業簿記上級」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、最終的には日本商工会議所主催簿記検定試験1級及び全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級、日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験①②実施・解説	千葉菜愛
第2回	【工業簿記・原価計算】項目別（費目別）問題解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第3回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験③④　実施・解説	千葉菜愛
第4回	【工業簿記・原価計算】項目別（部門別）問題解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第5回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験⑤⑥　実施・解説	千葉菜愛

第6回	【工業簿記・原価計算】項目別（製品別）問題解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第7回	【商業簿記・会計学】基礎期模擬試験⑦⑧　実施・解説	千葉菜愛
第8回	【商業簿記・会計学】確認テスト①②　実施・解説	千葉菜愛
第9回	【工業簿記・原価計算】基礎期　模擬試験①②　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第10回	【商業簿記・会計学】確認テスト③④実施・解説	千葉菜愛
第11回	【工業簿記・原価計算】基礎期　模擬試験③④　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第12回	【商業簿記・会計学】確認テスト⑤⑥実施・解説	千葉菜愛
第13回	【工業簿記・原価計算】基礎期　模擬試験⑤⑥　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第14回	【商業簿記・会計学】確認テスト⑦⑧実施・解説	千葉菜愛
第15回	本科統一模擬試験　第3回　実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　商簿・会計（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級　商業簿記・会計学 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 1級商業簿記・会計学　基礎期　模擬試験①～⑧　問題用紙（学校法人　大原学園） 1級商業簿記・会計学　基礎期　模擬試験①～⑧　解答・解説（学校法人　大原学園） 1級商業簿記・会計学　基礎期　確認テスト①～⑧　問題用紙（学校法人　大原学園） 1級商業簿記・会計学　基礎期　確認テスト①～⑧　解答・解説（学校法人　大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　基礎答練　問題編（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　基礎答練　解答編（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記1級　工簿・原計（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去試験問題集　1級　工業簿記・原価計算 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 1級工業簿記・原価計算　基礎期　模擬試験①～⑥　問題用紙（学校法人　大原学園） 1級工業簿記・原価計算　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説（学校法人　大原学園） 【共通】 本科統一模擬試験　第3回（学校法人　大原学園） 2023年度　日商簿記１級　網羅型完全予想問題集（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

018.日商簿記１級演習Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記１級演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	1単位
		授業回数	10回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 ： 70 ％ 授業態度 ： 30 ％ ： ％ ： ％ ： ％
科目教員のうち実務経験教員			
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級Ⅲ」を前提とし、ここまでに習得した知識を活用し、商業簿記・会計学では日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「日ビ簿記1級」という。）の問題演習を行う。工業簿記・原価計算では、日ビ簿記1級と同程度の問題演習を行う。数多くの問題を解くことにより、知識の定着を図ることを目的とする。 また、日ビ簿記1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	項目別(費目別計算・個別原価計算、部門別計算)解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第6回	第3回　日ビ簿記1級過去試験対策 （一部抜粋）	千葉菜愛
第2回	第1回　日ビ簿記1級過去試験対策 （一部抜粋）	千葉菜愛	第7回	項目別(業務的意思決定、構造的意思決定)解説	鈴木秀俊 菊地裕俊

第3回	項目別(総合原価計算、標準原価計算)解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第8回	第4回　日ビ簿記1級過去試験対策 (一部抜粋)	千葉菜愛
第4回	第2回　日ビ簿記1級過去試験対策 (一部抜粋)	千葉菜愛	第9回	項目別(事業部制・戦略的原価計算)解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第5回	項目別(CVP分析・原価分解)解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第10回	第5回　日ビ簿記1級過去試験対策 (一部抜粋)	千葉菜愛

準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級　商業簿記・会計学 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級　工業簿記・原価計算 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

019.日商簿記１級演習Ⅱ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	日商簿記１級演習Ⅱ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	1単位
		授業回数	10回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級演習Ⅰ」を前提とし、ここまでに習得した知識を活用し、商業簿記・会計学では日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「日ビ簿記1級」という。）の問題演習を行う。工業簿記・原価計算では、日ビ簿記1級と同程度の問題演習を行う。数多くの問題を解くことにより、知識の定着を図ることを目的とする。また、日ビ簿記1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	第118回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第6回	第111回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第2回	第117回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第7回	第109回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

第3回	第115回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第8回	第108回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第4回	第114回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第9回	第106回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第5回	第112回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第10回	第104回日ビ簿記1級過去試験問題 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級　商業簿記・会計学 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験過去問題集1級　工業簿記・原価計算 （一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級演習Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	日商簿記１級演習III	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	1単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級演習Ⅱ」を前提とし、ここまでに習得した知識を活用し、日本商工会議所主催簿記検定試験1級（以下、「日商簿記1級」という。）の商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。問題文が複雑であることから、問題の内容をしっかりと把握する読解力を養う。また、1つの問に対し、解法がいくつかあるため、自ら考え判断し、正答を導き出す力を養成する。最終的には、日商簿記1級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	第162回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第6回	第156回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第2回	第161回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第7回	第153回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

第3回	第159回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第8回	第152回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第4回	第158回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第9回	第150回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第5回	第157回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第10回	第149回日商簿記1級 過去試験問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。また、基礎論点の復習を中心的に行うことによって応用力が身につくものと認識すること。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） 過去問題集　日商簿記1級（大原出版） 2023年度　日商簿記１級　網羅型完全予想問題集（TAC出版） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） 簿記1級受験用　日商簿記過去問　問題編（学校法人　大原学園） 簿記1級受験用　日商簿記過去問　解答編（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級演習Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

021.日商簿記１級演習Ⅳ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	日商簿記１級演習Ⅳ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	1単位
		授業回数	10回
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級演習Ⅲ」を前提とし、更なる知識の定着を図るため、難易度の高い商業簿記・会計学及び工業簿記・原価計算の問題演習を行う。会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第1回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第6回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第5回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第2回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第2回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第7回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第6回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第3回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第3回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第8回	弱点克服問題演習②	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

第4回	弱点克服問題演習①	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第9回	日商簿記検定第165回対策 全国統一公開模擬試験 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛
第5回	日商簿記検定第165回対策 直前模擬試験　第4回 演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛	第10回	最終確認問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊 千葉菜愛

準備学習等	日々の授業が本試験だと考え、常に緊張感をもって取り組むこと。 また、各回の復習を必ず行うこと。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（学校法人　大原学園） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（学校法人　大原学園） 【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（学校法人　大原学園） 【共通】 日商簿記検定第165回対策　直前模擬試験　第1回～第6回（学校法人　大原学園） 日商簿記検定第165回対策　全国統一公開模擬試験（学校法人　大原学園） 過去問題集　日商簿記1級（大原出版） 第165回をあてるTAC直前予想模擬　日商簿記１級（TAC出版） 2023年度　日商簿記１級　網羅型完全予想問題集（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記１級演習Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	授業回数	18回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 50 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	中小企業を前提とした商業簿記及び工業簿記を学習する。商業簿記については、日々の会計処理から決算処理を行い、損益計算書及び貸借対照表の財務諸表を作成する知識技術を習得する。工業簿記については、各業態における原価計算の手続きを習得する。財務諸表を作成する知識技術を身につけ、短期利益計画及び損益分岐分析ができることを目的とする。最終的には、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	工業簿記総論 原価計算の手続き (個別原価計算・総合原価計算)	熊谷茜美	第10回	株式会社の純資産、 株式の発行、剰余金の配当	本田萌丈

第2回	簿記一巡の手続き、財務諸表、 現金預金、債権・債務	本田萌丈	第11回	標準原価計算 CVP分析	熊谷茜美
第3回	材料費会計、労務費会計 経費会計、製造間接費会計	熊谷茜美	第12回	企業結合、消費税、 法人税等、税効果会計	本田萌丈
第4回	棚卸資産、有価証券	本田萌丈	第13回	直接原価計算 全部原価計算 固定費調整	熊谷茜美
第5回	部門別計算 単純個別原価計算	熊谷茜美	第14回	損益計算書、貸借対照表、 精算表、補助簿	本田萌丈
第6回	有形固定資産、リース会計	本田萌丈	第15回	本支店会計	本田萌丈
第7回	無形固定資産、 ソフトウェア、引当金	本田萌丈	第16回	工場会計 公企業の財務諸表	熊谷茜美
第8回	単純総合原価計算 工程別総合原価計算 組別・等級別総合原価計算	熊谷茜美	第17回	連結会計 連結会社相互間取引の相殺消去等、未実現損益の消去	本田萌丈
第9回	収益及び費用、研究開発費、 為替換算会計	本田萌丈	第18回	製造業を営む会社の決算処理	熊谷茜美

準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記２級Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級Ⅱ		授業形態	講義	
			選必の別	選必	
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数	90時間	
			単位数	3単位	
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美		授業回数	18回	
			成績評価方法	筆記試験	： 50 %
				ミニテスト	： 30 %
				授業態度	： 20 %
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美				： %
					： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級Ｉ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	答練期問題集項目別解説 （材料費会計、労務費会計、経費会計、製造間接費会計）	熊谷茜美	第10回	商業簿記問題　解説 演習答練　第10回 （仕訳、リース会計、精算表）	本田萌丈

第2回	商業簿記問題　解説 演習答練　第1回、第2回 （仕訳、株主資本等変動計算書、有価証券、損益計算書）	本田萌丈	第11回	答練期問題集項目別解説 （標準原価計算、CVP分析）	熊谷茜美
第3回	答練期問題集項目別解説 （部門別計算）	熊谷茜美	第12回	商業簿記問題　解説 演習答練　第11回、第12回 （仕訳、伝票会計、残高試算表、精算表）	本田萌丈
第4回	商業簿記問題　解説 演習答練　第3回、第4回 （仕訳、商品売買、固定資産、損益計算書）	本田萌丈	第13回	答練期問題集項目別解説 （直接・全部原価計算、固定費調整）	熊谷茜美
第5回	答練期問題集項目別解説 （個別原価計算、単純総合原価計算）	熊谷茜美	第14回	商業簿記問題　解説 演習答練　第13回 （仕訳、外貨建て、残高試算表）	本田萌丈
第6回	商業簿記問題　解説 演習答練　第5回、第6回 （仕訳、銀行勘定調整表、株主資本等変動計算書、貸借対照表）	本田萌丈	第15回	商業簿記問題　解説 演習答練　第14回 （仕訳、語句記入、 サービス業の損益計算書）	本田萌丈
第7回	商業簿記問題　解説 演習答練　第7回、第8回 （仕訳、有価証券、固定資産、貸借対照表）	本田萌丈	第16回	答練期問題集項目別解説 （工場会計、公企業の財務諸表）	熊谷茜美
第8回	答練期問題集項目別解説 （工程別総合原価計算、 組別・等級別総合原価計算）	熊谷茜美	第17回	商業簿記問題　解説 演習答練　第15回 （仕訳、株主資本等変動計算書、連結精算表）	本田萌丈
第9回	商業簿記問題　解説 演習答練　第9回 （仕訳、商品売買、 損益計算書・貸借対照表）	本田萌丈	第18回	商業簿記問題　解説 演習答練　第16回 （仕訳、本支店会計、連結精算表）	本田萌丈

準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期問題集　演習問題編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期解答集　演習問題編　（学校法人　大原学園） 日商簿記２級　過去問分析より徹底予想！　試験に出る問題集　（大原出版） 簿記能力検定試験　過去問題集　商業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題　（学校法人　大原学園） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答解説　（学校法人　大原学園） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期問題集　項目別編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期解答集　項目別編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問　問題編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問　解答編　（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験　過去問題集　工業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題（学校法人　大原学園） 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説　（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記２級Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

024.日商簿記２級III

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級III	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
		授業回数	18回
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美		: %
			: %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級Ⅱ」で履修した内容を前提とし、数多くの問題を科目教員と共に解答し、解答のテクニックを習得する。そして、中小企業の実務における各取引の会計処理ができることを目的とする。また、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	5伝票制、特殊仕訳帳制	本田萌丈	第10回	答練期問題集項目別解説 （工程別総合原価計算、 組別・等級別総合原価計算）	熊谷茜美
第2回	答練期問題集項目別解説 （材料費会計、労務費会計）	熊谷茜美	第11回	資産除去債務	本田萌丈

第3回	為替手形、荷為替手形、 商品券（自社）	本田萌丈	第12回	答練期問題集項目別解説 (標準原価計算、CVP分析)	熊谷茜美
第4回	答練期問題集項目別解説 (経費会計、製造間接費会計)	熊谷茜美	第13回	固定資産の減損	本田萌丈
第5回	有価証券 （貸付・借入・差入・預り・ 保管）	本田萌丈	第14回	答練期問題集項目別解説 (直接・全部原価計算・固定費 調整)	熊谷茜美
第6回	答練期問題集項目別解説 (部門別計算)	熊谷茜美	第15回	負ののれん発生益、社債	本田萌丈
第7回	特殊商品売買、履行義務の充 足	本田萌丈	第16回	答練期問題集項目別解説 (工場会計、公企業の財務諸 表)	熊谷茜美
第8回	答練期問題集項目別解説 (個別原価計算・総合原価計算)	熊谷茜美	第17回	商業簿記・会計学 理論対策	本田萌丈
第9回	圧縮記帳、投資不動産	本田萌丈	第18回	財務諸表分析	本田萌丈

準備学習等	簿記は日々の復習の積み重ねが重要。難易度の高い範囲も含まれていることから、分からないところは質問し、問題集等で繰り返し復習を行うこと。また、毎回の授業の始めに前回の授業範囲から確認テストを実施する。予習は不要。

教科書 参考書等	【商業簿記】（学校法人　大原学園）（大原出版） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） 全経　簿記能力検定試験公式テキスト1級（ネットスクール出版） 全経　簿記能力検定試験公式問題集1級（ネットスクール出版） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　1級　商業簿記・会計学 （公益社団法人　全国経理教育協会） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期問題集　項目別編　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　簿記2級受験用　答練期解答集　項目別編　（学校法人　大原学園） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　1級　原価計算・工業簿記 （公益社団法人　全国経理教育協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 日商簿記２級Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

025.日商簿記２級演習Ⅰ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	授業回数	12回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級Ⅰ」及び「日商簿記２級Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、日本商工会議所主催簿記検定試験2級及び日本ビジネス技能検定協会主催簿記能力検定試験2級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 直前模擬試験　第１回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第7回	直前模擬試験　第５回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美

第2回	直前模擬試験　第２回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第8回	直前模擬試験　第６回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美
第3回	弱点克服問題演習①	本田萌丈 熊谷茜美	第9回	弱点克服問題演習②	本田萌丈 熊谷茜美
第4回	直前模擬試験　第３回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第10回	オリジナル模擬試験　第２回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美
第5回	直前模擬試験　第４回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第11回	弱点克服問題演習③	本田萌丈 熊谷茜美
第6回	オリジナル模擬試験　第１回 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第12回	最終確認問題 演習・解説 総論	本田萌丈 熊谷茜美

準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） 日商簿記２級　過去問分析より徹底予想！　試験に出る問題集　（大原出版） 簿記能力検定試験　過去問題集　商業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題(学校法人　大原学園) 2級商業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説(学校法人　大原学園) 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問題（問題編）（学校法人　大原学園） ESSENTIAL　日商簿記過去問題（解答編）（学校法人　大原学園） 簿記能力検定試験　過去問題集　工業簿記　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　問題(学校法人　大原学園) 2級工業簿記　基礎期　模擬試験①～⑥　解答・解説(学校法人　大原学園) 【共通】 2023年度　日商簿記検定対策　直前模擬試験　第1回～第6回（学校法人　大原学園） ネット試験と第165回をあてるTAC予想模擬+解き方テキスト日商簿記２級（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。第1回のガイダンス及び第12回の総論は実務経験教員が行う。 日商簿記２級演習Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

026.日商簿記２級演習Ⅱ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級演習Ⅱ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
		授業回数	10回
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美		: %
			: %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級（以下、「全経簿記1級」という。)に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 全経簿記1級演習 5伝票制、特殊仕訳帳制、為替手形、荷為替手形、商品券 （自社）	本田萌丈 熊谷茜美	第6回	理論対策③ （標準原価計算）	熊谷茜美

第2回	理論対策① (費目別計算、個別原価計算、部門別原価計算)	熊谷茜美	第7回	全経簿記1級演習 固定資産の減損、負ののれん発生益	本田萌丈
第3回	全経簿記1級演習 有価証券 (貸付・借入・差入・預り・保管)特殊商品売買、履行義務の充足	本田萌丈	第8回	理論対策④ (短期利益計画、工場独立会計)	熊谷茜美
第4回	理論対策② (部門別原価計算、総合原価計算)	熊谷茜美	第9回	全経簿記1級演習 社債、理論、財務諸表分析	本田萌丈
第5回	全経簿記1級演習 圧縮記帳(積立金方式)、投資不動産、資産除去債務	本田萌丈	第10回	理論対策⑤ (直接原価計算、全部原価計算) 総論	熊谷茜美

準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト(学校法人　大原学園) ALFA　2級商業簿記　問題集　(学校法人　大原学園) ALFA　2級商業簿記　解答集　(学校法人　大原学園) 全経　簿記能力検定試験公式テキスト1級(ネットスクール出版) 全経　簿記能力検定試験公式問題集1級(ネットスクール出版) ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記(大原出版) 簿記能力検定試験　最新過去問題集1級　商業簿記・会計学 (公益社団法人　全国経理教育協会) 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト(学校法人　大原学園) ALFA　2級工業簿記　問題集　(学校法人　大原学園) ALFA　2級工業簿記　解答集　(学校法人　大原学園) ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記(大原出版) 簿記能力検定試験　最新過去問題集1級　工業簿記・原価計算 (公益社団法人　全国経理教育協会)

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。第1回のガイダンス及び第10回の総論は実務経験教員が行う。 日商簿記２級演習Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級演習III	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級演習Ⅱ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 項目別対策 5伝票制、特殊仕訳帳制、為替手形、荷為替手形、商品券（自社）	本田萌丈 熊谷茜美	第6回	過去試験項目対策 （総合原価計算、標準原価計算）	熊谷茜美

第2回	過去試験項目対策 (費目別計算、個別原価計算)	熊谷茜美	第7回	項目別対策 固定資産の減損・負ののれん発生益	本田萌丈
第3回	項目別対策 有価証券 (貸付・借入・差入・預り・保管) 特殊商品売買、履行義務の充足	本田萌丈	第8回	過去試験項目対策 (CVP分析、工場独立会計)	熊谷茜美
第4回	過去試験項目対策 (部門別原価計算、総合原価計算)	熊谷茜美	第9回	項目別対策 社債、理論、財務諸表分析	本田萌丈
第5回	項目別対策 圧縮記帳（積立金方式）、 投資不動産、資産除去債務	本田萌丈	第10回	過去試験項目対策 (直接原価計算、全部原価計算) 総論	熊谷茜美

準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。

教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） 全経　簿記能力検定試験公式テキスト1級（ネットスクール出版） 全経　簿記能力検定試験公式問題集1級（ネットスクール出版） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　商業簿記・会計学 （公益社団法人　全国経理教育協会） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　原価計算・工業簿記 （公益社団法人　全国経理教育協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。第1回のガイダンス及び第10回の総論は実務経験教員が行う。 日商簿記２級演習Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

028.日商簿記２級演習Ⅳ

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	日商簿記２級演習Ⅳ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	科目「日商簿記２級演習Ⅲ」を前提とし、数多くの問題を解いていく。その過程で、問題の内容を把握する読解力を養うことや、解法が1つではないことから正答を導き出すため自ら考え、判断する力を養成する。なお、全国経理教育協会主催簿記能力検定試験1級に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 第209回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第6回	第204回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美
第2回	第208回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第７回	第203回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美

第3回	第207回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第8回	第202回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美
第4回	第206回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第9回	第201回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美
第5回	第205回過去問題演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美	第10回	第200回過去問題演習・解説 総論	本田萌丈 熊谷茜美

準備学習等	毎回の問題演習を本試験と考え緊張感を持って挑むこと。間違った問題・論点の復習を徹底する。不明な点は科目教員に質問・相談すること。
教科書 参考書等	【商業簿記】 ALFA　2級商業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級商業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） 全経　簿記能力検定試験公式テキスト1級（ネットスクール出版） 全経　簿記能力検定試験公式問題集1級（ネットスクール出版） ステップアップ問題集　日商簿記2級商業簿記（大原出版） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　1級　商業簿記・会計学 （公益社団法人　全国経理教育協会） 【工業簿記】 ALFA　2級工業簿記　テキスト（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　問題集　（学校法人　大原学園） ALFA　2級工業簿記　解答集　（学校法人　大原学園） ステップアップ問題集　日商簿記2級工業簿記（大原出版） 令和４年度版　簿記能力検定試験　過去問題集　1級　工業簿記・原価計算 （公益社団法人　全国経理教育協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。第1回のガイダンス及び第10回の総論は実務経験教員が行う。 日商簿記２級演習Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎テクノロジⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけさせるためにテクノロジ系「基礎理論」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	基礎理論（離散数学①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	アルゴリズムとプログラミング（データ構造①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	基礎理論（離散数学②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	アルゴリズムとプログラミング（データ構造②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	基礎理論（離散数学③）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第11回	アルゴリズムとプログラミング（アルゴリズム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	基礎理論（応用数学①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第12回	アルゴリズムとプログラミング（アルゴリズム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	基礎理論（応用数学②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第13回	アルゴリズムとプログラミング（プログラミング）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第6回	基礎理論（情報に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第14回	アルゴリズムとプログラミング（プログラム言語）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第7回	基礎理論（通信に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第15回	アルゴリズムとプログラミング（その他の言語）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第8回	基礎理論（計測・制御に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子			

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎マネジメントⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけさせるためにマネジメント系「プロジェクトマネジメント」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのステークホルダ②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのスコープ①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの統合①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのスコープ②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの統合②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの資源①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのステークホルダ①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの資源②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎ストラテジⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけさせるためにストラテジ系「システム戦略」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム戦略 （情報システム戦略①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	システム戦略 （システム化計画①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	システム戦略 （情報システム戦略②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	システム戦略 （システム化計画②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	システム戦略 （業務プロセス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	システム戦略 （要件定義①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム戦略 （ソリューションビジネス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	システム戦略 （要件定義②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム戦略 （システム活用促進・評価）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	システム戦略 （調達計画・実施）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用テクノロジⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	
実務経験教員の実務経験内容	
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにテクノロジ系「基礎理論」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	基礎理論（離散数学①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	アルゴリズムとプログラミング（データ構造①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	基礎理論（離散数学②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	アルゴリズムとプログラミング（データ構造②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	基礎理論（離散数学③）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第11回	アルゴリズムとプログラミング（アルゴリズム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	基礎理論（応用数学①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第12回	アルゴリズムとプログラミング（アルゴリズム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	基礎理論（応用数学②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第13回	アルゴリズムとプログラミング（プログラミング）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第6回	基礎理論（情報に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第14回	アルゴリズムとプログラミング（プログラム言語）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第7回	基礎理論（通信に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第15回	アルゴリズムとプログラミング（その他の言語）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第8回	基礎理論（計測・制御に関する理論）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子			

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用マネジメントⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにマネジメント系「プロジェクトマネジメント」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのステークホルダ②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのスコープ①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの統合①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのスコープ②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの統合②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの資源①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのステークホルダ①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの資源②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用ストラテジⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	
実務経験教員の実務経験内容	
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにストラテジ系「システム戦略」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム戦略 （情報システム戦略①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	システム戦略 （システム化計画①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	システム戦略 （情報システム戦略②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	システム戦略 （システム化計画②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	システム戦略 （業務プロセス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	システム戦略 （要件定義①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム戦略 （ソリューションビジネス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	システム戦略 （要件定義②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム戦略 （システム活用促進・評価）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	システム戦略 （調達計画・実施）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	国内旅行Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	本田萌丈	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	旅行業に関する法律について理解することや各都道府県の観光資源（寺院・山岳・名産品・祭りなど）を覚え、旅行業に役立つ知識を学ぶことを目的としています。また、本講義終了後に予定している科目「国内旅行Ⅱ」に積極的に取り組めるようにしてください。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 【約款】総則、契約の成立 【観光地理】北海道	本田萌丈	第6回	【業法】営業保証金制度、旅行業務取扱管理者、旅行業務取扱料金 【観光地理】群馬・埼玉	本田萌丈
第2回	【約款】契約の変更、契約の解除、旅行代金の払戻し 【観光地理】青森・岩手	本田萌丈	第7回	【業法】旅行業約款、標識、取引条件の説明、書面の交付 【観光地理】千葉・東京	本田萌丈
第3回	【約款】団体・グループ・旅程管理 責任、旅程保証 【観光地理】宮城・秋田	本田萌丈	第8回	【業法】外務員、広告の表示等・誇大広告の禁止、旅程管理、受託契約 【観光地理】神奈川・新潟	本田萌丈

第4回	【約款】特別補償規程 旅行相談業務 【観光地理】山形・福島	本田萌丈	第9回	【業法】旅行業者代理業、禁止行為、登録の取消し等、旅行サービス手配業 【観光地理】富山・石川	本田萌丈
第5回	【業法】総則、登録制度 【観光地理】茨城・栃木	本田萌丈	第10回	【業法】旅行業協会（法定業務、苦情解決業務、弁済業務保証金制度）、罰則・雑則 【観光地理】福井・山梨	本田萌丈

準備学習等	非常に暗記の多い科目です。毎回の授業の復習及び問題演習の積み重ねが何よりも求められますので、授業だけではなく各自で勉強の時間を確保することを徹底してください。また、理解が不十分な場合には科目教員に質問し次回の授業に臨むようにしましょう。予習は不要です。
教科書 参考書等	旅行業務取扱管理者試験　テキスト①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　問題集　①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　テキスト②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　問題集　②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業実務シリーズ4　国内観光資源（JTB総合研究所）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	国内旅行Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	本田萌丈	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「国内旅行Ⅰ」を前提とし、旅行業に関する法律と運賃計算・料金計算の計算方法について理解することや、各都道府県の観光資源（寺院・山岳・名産品・祭りなど）を覚え、旅行業に役立つ知識を学ぶことを目的とし、最終的には旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を身につけることを目標としています。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【実務】JR運賃・料金計算、JR運賃計算（運賃計算の基礎、本州3社とまたがる場合、通過連絡運輸の取扱い） 【観光地理】長野・岐阜	本田萌丈	第6回	【実務】JR料金計算（東北新幹線、北海道新幹線、北陸新幹線、上越新幹線、山形・秋田新幹線の料金）、JRその他 【観光地理】島根・岡山・広島	本田萌丈
第2回	【実務】JR運賃計算（連続運賃計算、運賃計算の特例）、割引運賃（個人割引・団体割引） 【観光地理】静岡・愛知・三重	本田萌丈	第7回	【約款】国内航空運送約款 【実務】国内航空運賃・料金計算 【観光地理】山口・徳島・香川	本田萌丈

第3回	【実務】JR料金計算（料金計算の基礎、特急料金、グリーン料金、グランクラス料金、寝台料金） 【観光地理】滋賀・京都・大阪	本田萌丈	第8回	【約款】フェリー標準運送約款 【実務】フェリー運賃・料金計算 【観光地理】愛媛・高知・佐賀	本田萌丈
第4回	【実務】JR料金計算 「サンライズ瀬戸号」と四国内の特急の乗継割引、新幹線と在来線の乗継割引 【観光地理】兵庫・奈良	本田萌丈	第9回	【約款】モデル宿泊約款 【実務】宿泊料金計算 【観光地理】長崎・熊本・大分	本田萌丈
第5回	【実務】JR料金計算（通し計算、東海道・山陽新幹線の特急料金、九州新幹線の特急料金） 【観光地理】和歌山・鳥取	本田萌丈	第10回	【約款】貸切バス約款 【実務】貸切バス運賃・料金計算 【観光地理】宮崎・鹿児島・沖縄	本田萌丈

準備学習等	非常に暗記の多い科目で、運賃計算・料金計算については複雑な問題も多く含まれています。毎回の授業の復習及び問題演習の積み重ねが何よりも求められますので、授業だけではなく各自で勉強の時間を確保することを徹底してください。また、理解が不十分な場合には科目教員に質問し次回の授業に臨むようにしましょう。予習は不要です。
教科書 参考書等	旅行業務取扱管理者試験　テキスト①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　問題集　①観光地理（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　テキスト②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　問題集　②旅行業法・約款（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　テキスト③国内旅行実務（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　問題集　③国内旅行実務（大原出版） 旅行業務取扱管理者試験　科目別速習問題集（JTB総合研究所） 旅行業実務シリーズ4　国内観光資源（JTB総合研究所）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となります。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（２年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	国内旅行演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	本田萌丈	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	「国内旅行Ⅰ」、「国内旅行Ⅱ」で履修した内容を基に問題演習や、やり直しを繰り返し、本試験の問題に対応できる力を養うことを目的としています。基礎的な問題から、難易度の高い応用問題まで取り組むことで理解を深め、旅行業務取扱管理者試験に合格できる能力を身につけることを到達目標としています。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	問題演習、解説 公開模擬試験問題①	本田萌丈	第6回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題　B問題①	本田萌丈
第2回	問題演習、解説 直前模擬試験問題① 公開模擬試験問題②	本田萌丈	第7回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題　C問題①	本田萌丈
第3回	問題演習、解説 令和元年度旅行業務取扱管理者試験過去問題 公開模擬試験問題③	本田萌丈	第8回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題　A問題② JTB模擬試験問題　B問題②	本田萌丈

第4回	問題演習、解説 令和3年度旅行業務取扱管理者 試験過去問題 直前模擬試験問題②	本田萌丈	第9回	問題演習、解説 JTB模擬試験問題　C問題②	本田萌丈
第5回	問題演習、解説 令和4年度年度旅行業務取扱管 理者試験過去問題 JTB模擬試験問題　A問題①	本田萌丈	第10回	問題演習、解説 公開模擬試験問題④ 直前模擬試験問題③	本田萌丈

準備学習等	日々の問題のやり直しを丁寧に行うことが何よりも大切です。間違った問題だけを確認するのではなく、その範囲のテキストを一通り確認することでより知識が定着します。地理に関する問題は範囲が膨大で全てを網羅することは困難であるため、出題頻度の高いものを優先的に暗記をするようにしてください。また、わからないところがある場合、勉強方法で迷った場合には科目教員に相談するようにしてください。
教科書 参考書等	公開模擬試験問題（学校法人　大原学園） 直前模擬試験問題（学校法人　大原学園） JTB模擬試験問題　A問題・B問題・C問題（JTB総合研究所） 旅行業務取扱管理者試験過去問題集（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。国内旅行演習は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科各学年合同授業となります。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニングⅠ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 ： 70 %
			授業態度 ： 30 %
			： %
科目教員のうち実務経験教員			： %
			： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	ファイナンシャル・プランナーとは、お金の知識を総合的に身につけて、ライフプランの実現に向けたアドバイスをする専門家である。年金・保険・不動産・金融資産・税金・相続など、様々な種類のお金の知識が必要不可欠となる。それぞれの内容を理解することを目的とし、本講義終了後の科目「ファイナンシャル・プランニングⅡ」に積極的に取り組めるようにすること。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス ライフプランニングと資金計画（FPとライフプランニング）	工藤英一 熊谷茜美
第2回	ライフプランニングと資金計画（教育・住宅取得資金計画）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	ライフプランニングと資金計画 （社会保険、公的年金制度の概要、老後の生活資金計画と公的年金）	工藤英一 熊谷茜美
第4回	ライフプランニングと資金計画（ライフプランニングの考え方）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	リスク管理 （リスクマネジメント、生命保険の概略、生命保険商品の種類と内容、 損害保険の概略、損害保険商品の種類と内容）	工藤英一 熊谷茜美

第6回	金融資産運用（マーケット環境の理解、預貯金等、債券、株式、投資信託）	工藤英一 熊谷茜美
第7回	タックスプランニング （税金の分類と計算体系、所得税の仕組み、各種所得の内容）	工藤英一 熊谷茜美
第8回	タックスプランニング（課税標準の計算、所得控除）	工藤英一 熊谷茜美
第9回	タックスプランニング（税額控除、確定申告、個人住民税と個人事業税）	工藤英一 熊谷茜美
第10回	不動産（不動産の見方、不動産の取引、不動産に関する法令上の制限）	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、次回の講義に備えること。
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニングⅠは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニングⅡ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	40時間
		単位数	2単位
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 ％ 授業態度 ： 30 ％ ： ％ ： ％ ： ％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」を前提に、さらに幅広い知識を学習する。 自己のライフプラン（キャッシュフローの作成）ができることを目的とし、最終的には 日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定に合格することを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」確認講義	工藤英一 熊谷茜美
第2回	ライフプランニングと資金計画（公的年金における障害給付と遺族給付）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	リスク管理（個人・法人の契約に関する税金）	工藤英一 熊谷茜美
第4回	リスク管理（第三分野の保険・共済）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	金融資産運用（外貨建て商品、金融派生商品、ポートフォリオ運用）	工藤英一 熊谷茜美
第6回	金融資産運用（金融商品と税金、セーフティネット、関連法規）	工藤英一 熊谷茜美

第7回	不動産（不動産に係る税金、不動産の有効活用）	工藤英一 熊谷茜美
第8回	相続・事業承継（相続と法律、贈与と法律）	工藤英一 熊谷茜美
第9回	相続・事業承継（贈与税と税金、相続と税金）	工藤英一 熊谷茜美
第10回	相続・事業承継（財産の評価、相続対策）	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。 なお、ガイダンス終了後、科目「ファイナンシャル・プランニングⅠ」の理解度確認を実施する。
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニングⅡは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	15回
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニングⅡ」を前提とし、日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定の問題演習を行う。数多くの問題を解くことで、知識の定着を図ることを目的とする。また、FP3級に合格することを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	問題演習・解説　学科編①（ライフプランニングと資金計画）	工藤英一 熊谷茜美
第2回	問題演習・解説　学科編②（リスク管理）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	問題演習・解説　学科編③（金融資産運用）	工藤英一 熊谷茜美
第4回	問題演習・解説　学科編④（タックスプランニング）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	問題演習・解説　学科編⑤（不動産、相続・事業承継）	工藤英一 熊谷茜美
第6回	問題演習・解説　実技編①	工藤英一 熊谷茜美
第7回	問題演習・解説　実技編②	工藤英一 熊谷茜美
第8回	過去試験問題　演習・解説①	工藤英一 熊谷茜美

第9回	過去試験問題　演習・解説②	工藤英一 熊谷茜美
第10回	過去試験問題　演習・解説③	工藤英一 熊谷茜美
第11回	過去試験問題　演習・解説④	工藤英一 熊谷茜美
第12回	過去試験問題　演習・解説⑤	工藤英一 熊谷茜美
第13回	過去試験問題　演習・解説⑥	工藤英一 熊谷茜美
第14回	模擬試験問題　演習・解説①	工藤英一 熊谷茜美
第15回	模擬試験問題　演習・解説②	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。
教科書 参考書等	ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　学科・実技過去試験問題集問題編 （学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランナー3級　学科・実技過去試験問題集解答編 （学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　3級学科模擬試験 （学校法人　大原学園） 3級FP技能検定　学科模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　3級実技模擬試験 （学校法人　大原学園） 3級FP技能検定　実技模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニング演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

041.賃貸不動産経営管理士

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	賃貸不動産経営管理士	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	20回
科目教員	菊地裕俊	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	賃貸不動産経営管理士とは、主に賃貸アパートやマンションなど賃貸住宅の管理に関する知識・技能・倫理観を持った専門家である。賃貸不動産の管理業務にかかわる幅広い分野を学習するとともに、日常生活に大きく関わる住まいの知識を得ることを目的とし、賃貸不動産経営管理士試験に合格することを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 賃貸管理総論	菊地裕俊	第11回	過去問題実施及び解説① （賃貸管理総論）	菊地裕俊
第2回	賃貸住宅管理業者登録制度	菊地裕俊	第12回	過去問題実施及び解説② （賃貸住宅管理業者登録制度）	菊地裕俊
第3回	賃貸不動産経営管理士の役割	菊地裕俊	第13回	過去問題実施及び解説③ （賃貸不動産経営管理士の役割）	菊地裕俊
第4回	管理業務の受託方式	菊地裕俊	第14回	過去問題実施及び解説④ （管理業務の受託）	菊地裕俊
第5回	借主の募集 （管理業者の役割）	菊地裕俊	第15回	過去問題実施及び解説⑤ （賃貸借契約①）	菊地裕俊

第6回	賃貸借契約①	菊地裕俊	第16回	過去問題実施及び解説⑥ （賃貸借契約②）	菊地裕俊
第7回	賃貸借契約②	菊地裕俊	第17回	過去問題実施及び解説⑦ （建物管理の実務と賃貸借契約の管理）	菊地裕俊
第8回	建物管理の実務と賃貸借契約の管理	菊地裕俊	第18回	過去問題実施及び解説⑧ （建物・設備の知識）	菊地裕俊
第9回	建物・設備の知識	菊地裕俊	第19回	過去問題演習及び解説⑨ （賃貸業への支援業務）	菊地裕俊
第10回	賃貸業への支援業務	菊地裕俊	第20回	賃貸不動産経営管理士総論	菊地裕俊

準備学習等	予習の必要はない。日々の復習をしっかり行うこと。
教科書 参考書等	賃貸不動産管理の知識と実務　賃貸不動産経営管理士公式テキスト（大成出版） みんなが欲しかった！賃貸不動産経営管理士の教科書（TAC出版） みんなが欲しかった！賃貸不動産経営管理士の過去問題集（TAC出版） TAC直前予想賃貸不動産経営管理士（TAC出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。賃貸不動産経営管理士は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・
学年	１学年

科目名	医療請求事務	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	20回
科目教員	齋藤　享子	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 10 %
			確認テスト : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	主として外来の診療報酬算定とレセプト記載の知識と機能を習得する。基本的な医療関連知識を習得し、受付窓口関連業務から請求業務に対応できることを目標とする。 医療請求事務2級の取得を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	医療保険 医療事務のおもな仕事 カルテの上書き レセプトの上書き	齋藤享子	第11回	画像診断料 造影剤使用撮影、 注入手技料（腎造影）、 異なる方法による撮影（胃造影） カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子

第2回	医療保険の給付 保険診療～高額療養費（概要を説明） 初診料・再診料 所定点数と加算点数、留意点、 レセプト記載方法	齋藤享子	第12回	検査・病理診断料 ・検査料の構成、留意点、 検査の種類 ・検体検査料の構成、加算（緊検） 尿糞便、血液学、生化学Ⅰ、免疫学 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第3回	再診料 所定点数と加算点数、留意点、 レセプト記載方法 カルテ演習、会計表作成	齋藤享子	第13回	検査・病理診断料 ・生化学Ⅱ、微生物学 ・生体検査料の構成、留意点、年齢加算、呼吸循環、超音波、脳波、耳鼻咽喉科（対称器官）、眼科、負荷試験 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第4回	医学管理 特定疾患療養管理料、栄養食事指導料、乳幼児育児栄養指導料、診療情報提供料、薬剤情報提供料 投薬 ・投薬料、投薬料の構成、投与薬剤の種類 ・投薬料の算定方法、薬剤料	齋藤享子	第14回	検査・病理診断料 生体検査料の構成、留意点、 年齢加算、内視鏡 外来診療料 留意点、再診料との違い カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第5回	投薬 処方料加算、麻薬等加算 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第15回	処方箋料 リハビリテーション料 在宅医療 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子

第6回	注射料 ・注射料の構成、 アンプルとバイアル（容器）Ａｑ 注射料の算定方法、注射の種類 ・注射料加算、Ａｑ使用の計算、 ビタミン剤について カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第16回	総合問題1　演習・解説	齋藤享子
第7回	処置料 処置料の構成と留意点、 処置料の算定方法、時間加算 ・一般処置（創傷処置、熱傷処置、 絆創膏固定術） ・皮膚科処置 （軟膏処置、鶏眼処置）、 薬剤料算定について カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第17回	総合問題2　演習・解説	齋藤享子
第8回	処置料 耳鼻咽喉科処置（対称器官、ネブライザー薬剤） 産婦人科処置、眼科処置、整形外科処置、ギプス カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第18回	総合問題3　演習・解説	齋藤享子
第9回	手術料 ・手術料、手術料の構成と留意点 ・手術料の算定方法、加算、 練習問題、レセプト記載方法 創傷処理、小児創傷処理 皮膚切開術、皮膚皮下腫瘍摘出術 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第19回	総合問題4　演習・解説	齋藤享子

第10回	手術料 骨折非観血的整復術、対称器官、 複数手術 画像診断料 ・エックス線診断料構成、 診断・撮影方法 ・エックス線診断料の算定方法、加算 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第20回	総合問題5　演習・解説	齋藤享子

準備学習等	主に問題集で復習を行い知識の定着を図ること。正確性はもちろん、迅速に処理する能力も求められるため、定期的にテストを実施し実力を確認しながら進めていく。
教科書 参考書等	医療請求事務2級テキスト、問題集、解答集、薬価表、診療点数早見表、医療秘書実務シリーズ 医療関連知識、参考文献：薬価基準（じほう）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 医療請求事務は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	文書処理技能	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	40時間
		単位数	2単位
		授業回数	14回
科目教員	菊地裕美	成績評価方法	実技試験 : 50 %
			知識試験 : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員	菊地裕美		: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Microsoft Wordの操作方法		
実務経験教員の実務経験内容	専門学校講師（外国人留学生を含む）		
授業目的 到達目標	PCを用いて基礎的な技能を習得し、簡単なビジネス文書を作成できるようにする。また、タイピングソフトを使い、入力速度の向上を図り、ブラインドタッチができるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス	菊地裕美	第8回	3級問題集模擬問題 解説5・6	菊地裕美
第2回	キーボードの打ち分け方法 Wordの画面構成 フォルダ管理 タイピング練習	菊地裕美	第9回	3級問題集模擬問題 解説7	菊地裕美
第3回	3級問題集練習問題、解説1	菊地裕美	第10回	3級問題集模擬試験、解説	菊地裕美
第4回	3級問題集練習問題、解説2	菊地裕美	第11回	サンプル問題　採点	菊地裕美

第5回	3級問題集練習問題、解説3	菊地裕美	第12回	直前模擬問題、解説①	菊地裕美
第6回	3級問題集模擬問題 解説1・2	菊地裕美	第13回	直前模擬問題、解説②	菊地裕美
第7回	3級問題集模擬問題 解説3・4	菊地裕美	第14回	直前模擬問題、解説③	菊地裕美

準備学習等	Word文書処理認定試験3級を取得できるようにするため、検定試験と類似の問題を準備し、多くの問題に携わることで授業内容の理解を深める。
教科書 参考書等	サーティファイ　文書処理技能認定試験　Word3級問題集（株式会社サーティファイ）
備考	PCの環境を整え、スムーズに授業が行えるようにする。 授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。文書処理技能は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。 ガイダンスは1時間の講義となる。

044.プレゼンテーション技能

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	プレゼンテーション技能	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	40時間
		単位数	2単位
科目教員	菊地裕美	授業回数	14回
科目教員のうち実務経験教員	菊地裕美	成績評価方法	実技試験 : 50 % 知識試験 : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Microsoft PowerPointの操作方法		
実務経験教員の実務経験内容	専門学校講師（外国人留学生含む）		
授業目的 到達目標	PCを用いて基礎的な技能を習得し、会議や講演などでプレゼンテーションを行うときに必要な資料作成ができるようにする。また、タイピングソフトを使い、入力速度の向上を図り、ブラインドタッチができるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス	菊地裕美	第8回	初級問題集 模擬問題、解説2	菊地裕美
第2回	プレゼンテーション概論、 フォルダ管理、タイピング練習	菊地裕美	第9回	初級問題集 模擬問題、解説3	菊地裕美
第3回	PPT画面構成、 プレゼンテーションの構成	菊地裕美	第10回	模擬試験問題、解説 採点の仕方レクチャー	菊地裕美
第4回	初級問題集 練習問題、解説1	菊地裕美	第11回	サンプル問題、解説	菊地裕美
第5回	初級問題集 練習問題、解説2	菊地裕美	第12回	直前模擬問題、解説①	菊地裕美
第6回	初級問題集 練習問題、解説3	菊地裕美	第13回	直前模擬問題、解説②	菊地裕美

第7回	初級問題集 模擬問題、解説1	菊地裕美	第14回	直前模擬問題、解説③	菊地裕美

準備学習等	画面構成のプリントを準備し、「タブ」や「リボン」などの単語を覚えるのに役立つようにする。
教科書 参考書等	クイックマスター（株式会社ウイネット） プレゼンテーション問題集（株式会社サーティファイ）
備考	PCの環境を整え、スムーズに授業が行えるようにする。 ガイダンスは1時間の講義となる。 授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。プレゼンテーション技能は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 ： 70 %
			授業態度 ： 30 %
			： %
科目教員のうち実務経験教員			： %
			： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	ファイナンシャル・プランナーとは、お金の知識を総合的に身につけて、ライフプランの実現に向けたアドバイスをする専門家である。年金・保険・不動産・金融資産・税金・相続など、様々な種類のお金の知識が必要不可欠となる。それぞれの内容を理解することを目的とし、本講義終了後の科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ」に積極的に取り組めるようにすること。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス ライフプランニングと資金計画（FPとライフプランニング）	工藤英一 熊谷茜美
第2回	ライフプランニングと資金計画（教育・住宅取得資金計画）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	ライフプランニングと資金計画 （社会保険、公的年金制度の概要、老後の生活資金計画と公的年金）	工藤英一 熊谷茜美

第4回	ライフプランニングと資金計画（ライフプランニングの考え方）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	リスク管理 （リスクマネジメント、生命保険の概略、生命保険商品の種類と内容、 損害保険の概略、損害保険商品の種類と内容）	工藤英一 熊谷茜美
第6回	金融資産運用（マーケット環境の理解、預貯金等、債券、株式、投資信託）	工藤英一 熊谷茜美
第7回	タックスプランニング （税金の分類と計算体系、所得税の仕組み、各種所得の内容）	工藤英一 熊谷茜美
第8回	タックスプランニング（課税標準の計算、所得控除）	工藤英一 熊谷茜美
第9回	タックスプランニング（税額控除、確定申告、個人住民税と個人事業税）	工藤英一 熊谷茜美
第10回	不動産（不動産の見方、不動産の取引、不動産に関する法令上の制限）	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、次回の講義に備えること。
教科書 参考書等	【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級　練習問題（大原出版） 【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 %
			授業態度 ： 30 %
			： %
			： %
			： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」を前提に、さらに幅広い知識を学習する。自己のライフプラン（キャッシュフローの作成）ができることを目的とし、最終的には日本FP協会主催2級または3級ファイナンシャル・プランニング技能検定に合格することを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」確認講義	工藤英一 熊谷茜美
第2回	ライフプランニングと資金計画（公的年金における障害給付と遺族給付）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	リスク管理（個人・法人の契約に関する税金）	工藤英一 熊谷茜美
第4回	リスク管理（第三分野の保険・共済）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	金融資産運用（外貨建て商品、金融派生商品、ポートフォリオ運用）	工藤英一 熊谷茜美
第6回	金融資産運用（金融商品と税金、セーフティネット、関連法規）	工藤英一 熊谷茜美

第7回	不動産（不動産に係る税金、不動産の有効活用）	工藤英一 熊谷茜美
第8回	相続・事業承継（相続と法律、贈与と法律）	工藤英一 熊谷茜美
第9回	相続・事業承継（贈与税と税金、相続と税金）	工藤英一 熊谷茜美
第10回	相続・事業承継（財産の評価、相続対策）	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。経済（社会）や法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。 なお、ガイダンス終了後、科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅰ」の理解度確認を実施する。
教科書 参考書等	【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級　練習問題（大原出版） 【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	ファイナンシャル・プランニング応用演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	15回
科目教員	工藤英一、熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「ファイナンシャル・プランニング応用Ⅱ」を前提とし、日本FP協会主催3級ファイナンシャル・プランニング技能検定の問題演習を行う。数多くの問題を解くことで、知識の定着を図ることを目的とする。また、FP2級または3級に合格することを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	問題演習・解説　学科編①（ライフプランニングと資金計画）	工藤英一 熊谷茜美
第2回	問題演習・解説　学科編②（リスク管理）	工藤英一 熊谷茜美
第3回	問題演習・解説　学科編③（金融資産運用）	工藤英一 熊谷茜美
第4回	問題演習・解説　学科編④（タックスプランニング）	工藤英一 熊谷茜美
第5回	問題演習・解説　学科編⑤（不動産、相続・事業承継）	工藤英一 熊谷茜美
第6回	問題演習・解説　実技編①	工藤英一 熊谷茜美
第7回	問題演習・解説　実技編②	工藤英一 熊谷茜美
第8回	過去試験問題　演習・解説①	工藤英一 熊谷茜美

第9回	過去試験問題　演習・解説②	工藤英一 熊谷茜美
第10回	過去試験問題　演習・解説③	工藤英一 熊谷茜美
第11回	過去試験問題　演習・解説④	工藤英一 熊谷茜美
第12回	過去試験問題　演習・解説⑤	工藤英一 熊谷茜美
第13回	過去試験問題　演習・解説⑥	工藤英一 熊谷茜美
第14回	模擬試験問題　演習・解説①	工藤英一 熊谷茜美
第15回	模擬試験問題　演習・解説②	工藤英一 熊谷茜美

準備学習等	予習の必要はない。不明な点は科目教員に質問をして、次回の講義に備えること。
教科書 参考書等	【3級】 ファイナンシャル・プランナー3級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー3級　学科・実技過去試験問題集問題編（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランナー3級　学科・実技過去試験問題集解答編（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　3級学科模擬試験（学校法人　大原学園） 3級FP技能検定　学科模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　3級実技模擬試験（学校法人　大原学園） 3級FP技能検定　実技模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園） 【2級】 ファイナンシャル・プランナー2級　テキスト（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級　練習問題（大原出版） ファイナンシャル・プランナー2級　学科・実技過去試験問題集問題編（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランナー2級　学科・実技過去試験問題集解答編（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　2級学科模擬試験（学校法人　大原学園） 2級FP技能検定　学科模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園） ファイナンシャル・プランニング技能検定　2級実技模擬試験（学校法人　大原学園） 2級FP技能検定　実技模擬試験　解答・解説（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。ファイナンシャル・プランニング応用演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理基礎テクノロジII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにテクノロジ系「コンピュータシステム」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	基礎理論	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	ソフトウェア （オペレーティングシステム）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	コンピュータ構成要素 （プロセッサ・メモリ・バス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	ソフトウェア （ミドルウェア）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	コンピュータ構成要素 （入出力デバイス・入出力装置）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	ソフトウェア （ファイルシステム）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム構成要素 （システムの構成）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	ソフトウェア （開発ルール・OSS）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム構成要素 （システムの評価指標）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	ハードウェア （ハードウェア）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理基礎マネジメントII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	
実務経験教員の実務経験内容	
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにマネジメント系「プロジェクトマネジメント」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの立上げ）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのリスク①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの時間①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのリスク②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの時間②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの品質）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコスト①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの調達）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコスト②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコミュニケーション）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理基礎ストラテジII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにストラテジ系「経営戦略」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	経営戦略 （経営戦略手法①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	経営戦略 （ビジネス戦略と目標・評価②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	経営戦略 （経営戦略手法②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	経営戦略 （経営管理システム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	経営戦略 （マーケティング①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	経営戦略 （経営管理システム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	経営戦略 （マーケティング②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	経営戦略 （技術開発戦略の立案）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	経営戦略 （ビジネス戦略と目標・評価①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	経営戦略 （技術開発計画）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理応用テクノロジII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立させるためにテクノロジ系「コンピュータシステム」知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	コンピュータ構成要素 （プロセッサ）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	ソフトウェア （オペレーティングシステム）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	コンピュータ構成要素 （メモリ・バス）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	ソフトウェア （ミドルウェア）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	コンピュータ構成要素 （入出力デバイス・入出力装置）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	ソフトウェア （ファイルシステム）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム構成要素 （システムの構成）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	ソフトウェア （開発ルール・OSS）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム構成要素 （システムの評価指標）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	ハードウェア （ハードウェア）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理応用マネジメントII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立させるためにマネジメント系「プロジェクトマネジメント」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの立上げ）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのリスク①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの時間①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのリスク②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの時間②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの品質）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコスト①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトの調達）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコスト②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	プロジェクトマネジメント （プロジェクトのコミュニケーション）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（3年課程）・ 情報システム学科（2年課程）
学年	1学年・2学年

科目名	情報処理応用ストラテジII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	
実務経験教員の実務経験内容	
授業目的 到達目標	高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立させるためにストラテジ系「経営戦略」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	経営戦略 （経営戦略手法①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	経営戦略 （ビジネス戦略と目標・評価②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	経営戦略 （経営戦略手法②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	経営戦略 （経営管理システム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	経営戦略 （マーケティング①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	経営戦略 （経営管理システム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	経営戦略 （マーケティング②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	経営戦略 （技術開発戦略の立案）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	経営戦略 （ビジネス戦略と目標・評価①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	経営戦略 （技術開発計画）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツ社会学	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那 佐々木秀将 日赤指導員	授業回数	20回
科目教員のうち 実務経験教員	佐々木秀将	成績評価方法	筆記・実技テスト　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容	スポーツトレーナーの経験から、現場で活かせる、傷害予防や処置に関する知識をはじめ、技能を習得する授業内容を担当。		
実務経験教員の 実務経験内容	鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師を保有 2011年よりフィジック仙台代表　地元のスポーツ振興に貢献している		
授業目的 到達目標	一次救命処置と応急手当を身に付け、赤十字救急法救急員取得を目指す。 またテーピング技術を学び傷病者への適切な処置を習得する。 プロスポーツに触れ、その学びから社会の中でのスポーツの位置づけを学ぶ。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	救急法実践の心得と救命の連鎖	日赤指導員	第11回	テーピングの実践②	佐々木秀将
第2回	手当の基本 観察、体位、傷病者への接し方	日赤指導員	第12回	テーピングの実践③	佐々木秀将
第3回	一次救命処置（BLS）の手順 心肺蘇生、AED	日赤指導員	第13回	テーピングの実践④	佐々木秀将
第4回	急病への対応 心臓発作、熱中症、中毒など	日赤指導員	第14回	テーピングの実践⑤	佐々木秀将
第5回	怪我に対する応急手当	日赤指導員	第15回	テーピングの実践⑥	佐々木秀将
第6回	傷の手当 止血や包帯	日赤指導員	第16回	テーピングの実践⑦	佐々木秀将
第7回	テーピングの基礎と効果	佐々木秀将	第17回	日本スポーツの現状とその課題	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	足根部の損傷	佐々木秀将	第18回	スポーツ政策とスポーツ振興	千葉佳名江 佐藤　舞那
第9回	内反捻挫の応急処置① RICEの理解	佐々木秀将	第19回	チームスポーツと社会	千葉佳名江 佐藤　舞那

第10回	テーピングの実践① テープングの種類、巻き方の基本	佐々木秀将	第20回	地域の中のプロスポーツ	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	赤十字救急法基礎講習教本　「救急法基礎講習」「救急法講習」 編集：日本赤十字社　発行所：株式会社　日赤サービス
備考	

055.フィットネス理論

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	フィットネス理論	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	20回
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	成績評価方法	筆記試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
科目教員のうち実務経験教員	佐藤　舞那		

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	傷害を抱えた方からアスリートまで、様々なケースに応じたトレーニングメニューの作成に必要な基礎知識や実技指導を担当する。解剖学を中心に、生理学、医学、バイオメカニクスと指導現場に即した学習内容で授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを保有。メディカルフィットネス施設において、健康増進・パフォーマンス向上等、様々な目的に対応したトレーニング指導を担当。現在、仙台高専広瀬キャンパスのラグビー部トレーナーとして活動中。
授業目的 到達目標	JAFA公認GFI資格（AD・RE・SE）取得を目標に、健康・体力づくりのための運動指導に必要な専門知識を習得する。また、参加者の健康レベルの維持・向上が図れる運動指導の基礎を構築する。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	健康寿命と生活習慣病	千葉佳名江 佐藤　舞那	第11回	日本人の食事摂取と食事バランス	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	健康日本21、身体活動2013とアクティブガイド	千葉佳名江 佐藤　舞那	第12回	5大栄養素と運動	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	身体部位の区別と名称	千葉佳名江 佐藤　舞那	第13回	身体組成と体重管理	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	骨格筋とその運動 （上肢・下肢）	千葉佳名江 佐藤　舞那	第14回	運動の心理的効果	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	骨格筋とその運動 (体幹・神経と反射)	千葉佳名江 佐藤　舞那	第15回	モチベーションと行動変容	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	骨格筋の構造と活動様式	千葉佳名江 佐藤　舞那	第16回	運動とストレス	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	エネルギー代謝と運動	千葉佳名江 佐藤　舞那	第17回	運動中止の条件	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	呼吸器、循環器の理解	千葉佳名江 佐藤　舞那	第18回	運動傷害	千葉佳名江 佐藤　舞那

第9回	体力とは・トレーニングの原則	千葉佳名江 佐藤　舞那	第19回	運動と内科的疾患	千葉佳名江 佐藤　舞那
第10回	METSと運動処方	千葉佳名江 佐藤　舞那	第20回	応急処置とCRP	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	GFIのためのフィットネス基礎理論（公益社団法人　日本フィットネス協会）
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	フィットネス実技	授業形態	実習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那 猪狩　千穂	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員	猪狩　千穂	成績評価方法	確認テスト　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	GFI エグザミナーとしての経験から、学生のGFI（グループエクササイズフィットネスインストラクター）資格取得に向けて知識・実技能力に関する内容。
実務経験教員の実務経験内容	フィットネスインストラクターとして、フィットネスジムでのエアロビクス、アクアビクス、ヨガなどを20年以上指導している。
授業目的 到達目標	フィットネスクラブでの演習、インターンシップでの学習を通してトレーナーとしての役割・資質等を身につける。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	グループエクササイズの指導定義と役割	千葉佳名江 佐藤　舞那	第16回	規定動作の実演・指導③ ニーアップ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	グループエクササイズ指導の準備	千葉佳名江 佐藤　舞那	第17回	規定動作の実演・指導④ ステップタッチ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	グループエクササイズ指導の実際	千葉佳名江 佐藤　舞那	第18回	規定動作の実演・指導⑤ 体側	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	指導者の動き	千葉佳名江 佐藤　舞那	第19回	規定動作の実演・指導⑥ 大腿外側部	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	グループエクササイズのクラス運営	千葉佳名江 佐藤　舞那	第20回	規定動作の実演・指導⑦ 大腿前部	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	グループフィットネスインストラクターになるための心得	千葉佳名江 佐藤　舞那	第21回	ADの指導法	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	有酸素運動の基礎知識（ADの歴史と特性）	千葉佳名江 佐藤　舞那	第22回	REの指導法	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	ADの基本動作の習得①	千葉佳名江 佐藤　舞那	第23回	SEの指導法	千葉佳名江 佐藤　舞那
第9回	ADの基本動作の習得②	千葉佳名江 佐藤　舞那	第24回	理論・実演・指導（ADBI①）	猪狩　千穂

第10回	REの基本動作の習得①	千葉佳名江 佐藤　舞那	第25回	理論・実演・指導 （ADBI②）	猪狩　千穂
第11回	REの基本動作の習得②	千葉佳名江 佐藤　舞那	第26回	理論・実演・指導 （REBI①）	猪狩　千穂
第12回	SEの基本動作の習得①	千葉佳名江 佐藤　舞那	第27回	理論・実演・指導 （REBI②）	猪狩　千穂
第13回	SEの基本動作の習得②	千葉佳名江 佐藤　舞那	第28回	理論・実演・指導 （SEBI①）	猪狩　千穂
第14回	規定動作の実演・指導① レッグカール	千葉佳名江 佐藤　舞那	第29回	理論・実演・指導 （SEBI②）	猪狩　千穂
第15回	規定動作の実演・指導② グレープバイン	千葉佳名江 佐藤　舞那	第30回	ADBI・REBI・SEBI実技試験 対策	猪狩　千穂

準備学習等	
教科書 参考書等	GFIのためのグループエクササイズ指導理論（公益社団法人　日本フィットネス協会） ADBI・ADIのためのエアロビックダンスエクササイズ指導理論（公益社団法人　日本フィットネス協会） REBI・REIのためのレジスタンスエクササイズ指導理論（公益社団法人　日本フィットネス協会） SEBI・SEIのためのストレッチングエクササイズ指導理論（公益社団法人　日本フィットネス協会）
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツ実技	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員	佐藤　舞那	成績評価方法	実技テスト　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	様々なスポーツやトレーニングを実施するうえで、その傷害リスクや予防、怪我に対する応急手当など、指導現場に即した基礎知識や技能について指導する。
実務経験教員の実務経験内容	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを保有。メディカルフィットネス施設において、健康増進・パフォーマンス向上等、様々な目的に対応したトレーニング指導を担当。現在、仙台高専広瀬キャンパスのラグビー部トレーナーとして活動中。
授業目的 到達目標	フィットネスクラブでのトレーニングや様々な運動・身体活動を通し、自身の健康管理に関心を持ち、トレーニング習慣を身に付けることを目指す。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	オリエンテーション　体力測定	千葉佳名江 佐藤舞那	第16回	施設利用オリエンテーション	千葉佳名江 佐藤舞那
第2回	スポーツと健康（目標設定）	千葉佳名江 佐藤舞那	第17回	適正ウェイトとトレーニング計画	千葉佳名江 佐藤舞那
第3回	フットサル （1）基礎技能・グループ練習	千葉佳名江 佐藤舞那	第18回	レジスタンストレーニング①	千葉佳名江 佐藤舞那
第4回	フットサル （2）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第19回	レジスタンストレーニング②	千葉佳名江 佐藤舞那
第5回	フットサル （3）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第20回	レジスタンストレーニング③	千葉佳名江 佐藤舞那
第6回	フットサル （4）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第21回	レジスタンストレーニング④	千葉佳名江 佐藤舞那
第7回	バスケットボール （1）基礎技能・グループ練習	千葉佳名江 佐藤舞那	第22回	レジスタンストレーニング⑤	千葉佳名江 佐藤舞那
第8回	バスケットボール （2）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第23回	レジスタンストレーニング⑥	千葉佳名江 佐藤舞那
第9回	バスケットボール （3）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第24回	有酸素トレーニング①	猪狩千穂

第10回	バドミントン （1）基礎技能・グループ練習	千葉佳名江 佐藤舞那	第25回	有酸素トレーニング②	猪狩千穂
第11回	バドミントン （2）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第26回	有酸素トレーニング③	猪狩千穂
第12回	バレーボール （1）基礎技能・グループ練習	千葉佳名江 佐藤舞那	第27回	有酸素トレーニング④	猪狩千穂
第13回	バレーボール （2）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第28回	ストレッチングエクササイズ①	猪狩千穂
第14回	バレーボール （3）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第29回	ストレッチングエクササイズ②	猪狩千穂
第15回	バレーボール （4）試合	千葉佳名江 佐藤舞那	第30回	ストレッチングエクササイズ③	猪狩千穂

準備学習等	
教科書 参考書等	トレーニング指導者テキスト　実技編 編著者：NPO法人　日本トレーニング指導者協会 発行者：鈴木　一行　　発行所：株式会社　大修館書店
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	フィットネスクラブマネジメント論	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	授業回数	40回
科目教員のうち実務経験教員	佐藤　舞那	成績評価方法	筆記試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	フィットネス施設での経験を活かし、指導・マネジメントするうえで必要な、人体に関する基礎知識、解剖学を中心に、生理学、医学、などを指導する。		
実務経験教員の実務経験内容	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを保有。メディカルフィットネス施設において、健康増進・パフォーマンス向上等、様々な目的に対応したトレーニング指導を担当。現在も高校のラグビー部トレーナーとして活動中。		
授業目的 到達目標	フィットネスクラブマネジメント技能検定3級の取得を目標に、経営・運営に関する幅広い知識と実務能力を学び、体系的なマネジメント力の向上を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	TRENDS　フィットネス事業者に求められるもの	千葉佳名江 佐藤　舞那	第21回	総合クラブの施設内容	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	フィットネス産業の定義と現状	千葉佳名江 佐藤　舞那	第22回	施設・設備管理	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	フィットネス産業の使命	千葉佳名江 佐藤　舞那	第23回	施設清掃の基礎知識	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	フィットネス業界の歴史 (1)1960年代～1990年代	千葉佳名江 佐藤　舞那	第24回	トレーニング機器の管理	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	フィットネス業界の歴史 (2)2000年代	千葉佳名江 佐藤　舞那	第25回	事故から学ぶ安全確保	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	フィットネス産業の特徴	千葉佳名江 佐藤　舞那	第26回	労働安全衛生と労働環境	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	健康づくりと健康施策	千葉佳名江 佐藤　舞那	第27回	フィットネス市場概況	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	未病対策と未病産業	千葉佳名江 佐藤　舞那	第28回	需要動向	千葉佳名江 佐藤　舞那
第9回	生活習慣病とその予防	千葉佳名江 佐藤　舞那	第29回	経営動向	千葉佳名江 佐藤　舞那

第10回	基礎代謝と身体活動量	千葉佳名江 佐藤　舞那	第30回	事業環境の変化	千葉佳名江 佐藤　舞那
第11回	栄養とカロリー	千葉佳名江 佐藤　舞那	第31回	経営戦略	千葉佳名江 佐藤　舞那
第12回	骨格筋の構造	千葉佳名江 佐藤　舞那	第32回	フィットネス産業まとめ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第13回	神経系と運動	千葉佳名江 佐藤　舞那	第33回	健康づくりまとめ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第14回	呼吸・循環系と運動	千葉佳名江 佐藤　舞那	第34回	運動・トレーニングの基礎まとめ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第15回	運動時の水分・栄養補給	千葉佳名江 佐藤　舞那	第35回	施設・設備管理の意義と 重要性まとめ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第16回	加齢と運動	千葉佳名江 佐藤　舞那	第36回	安全衛生まとめ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第17回	体力トレーニングの原理原則	千葉佳名江 佐藤　舞那	第37回	第2回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第18回	レジスタンストレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第38回	第5回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第19回	有酸素トレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第39回	第6回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第20回	柔軟性トレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第40回	第8回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	フィットネスクラブマネジメント　公式テキスト　ベーシック≪基礎≫ 編著者：一般社団法人日本フィットネス産業協会 発行者：一般社団法人日本フィットネス産業協会
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	フィットネスクラブマネジメント実技	授業形態	実技
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	授業回数	40回
科目教員のうち 実務経験教員	佐藤　舞那	成績評価方法	筆記試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容	フィットネス施設での経験を活かし、指導・マネジメントするうえで必要な、人体に関する基礎知識、解剖学を中心に、生理学、医学、などを指導する。		
実務経験教員の 実務経験内容	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを保有。メディカルフィットネス施設において、健康増進・パフォーマンス向上等、様々な目的に対応したトレーニング指導を担当。現在も高校のラグビー部トレーナーとして活動中。		
授業目的 到達目標	フィットネスクラブマネジメント技能検定3級の取得を目標に、経営・運営に関する幅広い知識と実務能力を学び、体系的なマネジメント力の向上を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	フロント業務の基本	千葉佳名江 佐藤　舞那	第21回	組織構造の種類と特徴	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	入金業務・売上金管理の基本	千葉佳名江 佐藤　舞那	第22回	業務分担の考え方	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	契約・入会業務の流れ	千葉佳名江 佐藤　舞那	第23回	仕事を進める上での基本姿勢	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	ジム運営のポイント	千葉佳名江 佐藤　舞那	第24回	PDCAサイクル	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	スタジオ運営の基本・目的・意義	千葉佳名江 佐藤　舞那	第25回	リーダーシップとは	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	スタジオプログラムの基本	千葉佳名江 佐藤　舞那	第26回	フォロワーシップとは	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	プール運営業務	千葉佳名江 佐藤　舞那	第27回	情報共有の意味と方法	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	イベントの企画・運営	千葉佳名江 佐藤　舞那	第28回	情報整理能力	千葉佳名江 佐藤　舞那
第9回	付帯事業の目的・種類	千葉佳名江 佐藤　舞那	第29回	情報整理能力	千葉佳名江 佐藤　舞那

第10回	クラブ内での緊急対応	千葉佳名江 佐藤　舞那	第30回	コミュニケーションの重要性	千葉佳名江 佐藤　舞那
第11回	顧客対応と接客の心構え	千葉佳名江 佐藤　舞那	第31回	メラビアンの法則	千葉佳名江 佐藤　舞那
第12回	見学者への対応	千葉佳名江 佐藤　舞那	第32回	バーバルコミュニケーション	千葉佳名江 佐藤　舞那
第13回	顧客の課題解決	千葉佳名江 佐藤　舞那	第33回	ノンバーバルコミュニケーション	千葉佳名江 佐藤　舞那
第14回	接客の実際（グループワーク）	千葉佳名江 佐藤　舞那	第34回	チームとグループの違い	千葉佳名江 佐藤　舞那
第15回	クレームの発生要因	千葉佳名江 佐藤　舞那	第35回	課題解決の実践① （グループワーク）	千葉佳名江 佐藤　舞那
第16回	クレームの種類・顧客心情	千葉佳名江 佐藤　舞那	第36回	課題解決の実践② （グループワーク）	千葉佳名江 佐藤　舞那
第17回	クレーム解決の基本手順	千葉佳名江 佐藤　舞那	第37回	第2回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第18回	クレーム対応シミュレーション	千葉佳名江 佐藤　舞那	第38回	第5回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第19回	チームワークを高める行動	千葉佳名江 佐藤　舞那	第39回	第6回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那
第20回	チームビルディング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第40回	第8回フィットネスクラブマネジメント技能検定過去問題　実施　解説	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	フィットネスクラブマネジメント　公式テキスト　ベーシック≪基礎≫ 編著者：一般社団法人日本フィットネス産業協会 発行者：一般社団法人日本フィットネス産業協会
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツ実習Ⅰ		授業形態	実習
			選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無			授業時間数	30時間
			単位数	1単位
科目教員	NAUIインストラクター		授業回数	10回
		成績評価方法	筆記試験 ： 70 %	
			授業態度 ： 30 %	
			： %	
科目教員のうち実務経験教員			： %	
			： %	
実務経験教員の実務経験に関する授業内容				
実務経験教員の実務経験内容				
授業目的 到達目標	スクーバダイビングライセンス（ＮＡＵＩ）の取得を目標とし、安全にダイビングをするために必要な知識や技術の習得と、環境保全の重要性について学ぶ。			

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	スクーバーダイビングとは基礎と器材	NAUI インストラクター
第2回	器材の使用と潜水について	NAUI インストラクター
第3回	緊急事態とファーストエイド	NAUI インストラクター
第4回	安全な潜水計画とダイバーエチケット	NAUI インストラクター
第5回	ダイビング活動①	NAUI インストラクター
第6回	ダイビング活動②	NAUI インストラクター
第7回	ダイビング活動③	NAUI インストラクター
第8回	ダイビング活動④	NAUI インストラクター
第9回	ダイビング活動⑤	NAUI インストラクター
第10回	ダイバーエチケットと責任	NAUI インストラクター

準備学習等	2日間の事前の講習及び5日間のスクーバー実習の実施
教科書 参考書等	NAUIスクーバーダイバー（日本語版）株式会社ナウイエンタープライズ
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツ実習Ⅱ	授業形態	実習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	井上　望（キャンプ協会公認指導者）	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	井上　望	成績評価方法	筆記試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	キャンプディレクターの経験から学生のキャンプインストラクター資格取得に向けた知識・実技能力に関する内容。
実務経験教員の実務経験内容	キャンプディレクターとして、野外活動に関する講義・実技を大学等でも担当している。
授業目的 到達目標	キャンプインストラクターの取得を目指し、キャンプでの活動や生活を共に行うグループ指導者としての知識・技術を身につける。

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	理論　キャンプの意義と目的	井上　望
第2回	理論　キャンプのルールとマナー	井上　望
第3回	理論　コミュニケーションスキル	井上　望
第4回	理論　安全管理の実際①	井上　望
第5回	理論　安全管理の実際②	井上　望
第6回	実技　キャンプの基本装備	井上　望
第7回	実技　テントの設営	井上　望
第8回	実技　ロープワーク	井上　望
第9回	実技　野外炊飯	井上　望
第10回	実技　キャンプファイアー	井上　望

準備学習等	
教科書 参考書等	財団法人日本キャンプ協会 キャンプ指導者入門 編著者：日本キャンプ協会指導者養成委員会 発行者：星野 敏男　発行所：公益財団法人日本キャンプ協会
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツ実習Ⅲ		授業形態	実習
			選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無			授業時間数	30時間
			単位数	1単位
科目教員	スノーボード 公認インストラクター		授業回数	10回
		成績評価方法	授業態度	： 30 %
			実技試験	： 70 %
				： %
科目教員のうち 実務経験教員				： %
				： %
実務経験教員の 実務経験に関する 授業内容				
実務経験教員の 実務経験内容				
授業目的 到達目標	スノーボードの技能検定合格を目的とする。また、技術習得のみならず安全に上達するためのノウハウ、ゲレンデマナーなども併せて学習する。			

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	安全管理における指導	インストラクター
第2回	各用具の使用方法　ゲレンデマナー	インストラクター
第3回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得①	インストラクター
第4回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得②	インストラクター
第5回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得③	インストラクター
第6回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得④	インストラクター
第7回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得⑤	インストラクター
第8回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得⑥	インストラクター
第9回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得⑦	インストラクター
第10回	スノーボード：自己レベルに応じた検定級合格のための技術習得⑧	インストラクター

準備学習等	
教科書 参考書等	
備考	

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	経営学	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	180時間
		単位数	8単位
科目教員	鈴木秀俊、熊谷茜美、山下健二	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 40 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 30 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	経営学の基本的な論点と専門用語を習得し、現実の経営現象を考察する能力を身に付けることを目的とし、一般社団法人日本経営協会主催経営学検定初級取得を到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	企業と経営	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第16回	マネジメントの階層とプロセス	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第2回	企業・会社の概念と諸形態	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第17回	経営計画	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第3回	所有・経営・支配と経営目的	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第18回	コントロール	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第4回	会社期間とコーポレート・ガバナンス①	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第19回	Ｍ＆Ａと買収防衛策	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第5回	会社期間とコーポレート・ガバナンス②	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第20回	経営のグローバリゼーション	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二

第6回	日本型企業システム	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第21回	企業経営と情報化	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第7回	経営戦略の体系と理論	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第22回	企業の社会的責任（CSR）と企業倫理	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第8回	全社戦略	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第23回	環境経営	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第9回	事業戦略	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第24回	企業システム　問題実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第10回	機能別戦略	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第25回	経営戦略　問題実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第11回	組織に関する基礎理論	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第26回	経営組織　問題実施解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第12回	経営組織の基本形態	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第27回	経営管理　問題実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第13回	企業組織の諸形態	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第28回	経営課題　問題実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第14回	組織の制度・管理・文化	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第29回	過去問題集　実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二
第15回	経営管理の基礎理論	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二	第30回	過去問題集　実施、解説	鈴木秀俊 熊谷茜美 山下健二

準備学習等	学習した論理と具体的事例とを自らの頭の中で結び付けて考えることで、学習効果は増大すると考えられる。問題意識を持ち、具体的経営事象を用いて考えること。 予習は必要としないが、広く経営事象に興味を持つことが求められる。
教科書 参考書等	・経営学検定試験公式テキスト①経営学の基本（中央経済社） ・経営学検定試験初級　2023年度版練習問題＆解答・解説 （一般社団法人　日本経営協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。経営学は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

064.情報処理入門テクノロジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	情報処理入門テクノロジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 菊地裕俊 大野直哉	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	
実務経験教員の実務経験内容	
授業目的 到達目標	職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち、情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする人材育成のために「テクノロジ系」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	基礎理論①	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第6回	ソフトウェア・ハードウェア	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第2回	基礎理論②	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第7回	ヒューマンインターフェース・ マルチメディア	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第3回	アルゴリズムとプログラミング	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第8回	データベース	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第4回	コンピュータ構成要素	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第9回	ネットワーク	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第5回	システム構成要素	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第10回	セキュリティ	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊

準備学習等	
教科書 参考書等	ITパスポート　合格テキスト＆例題・トレーニング問題集
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

065.情報処理入門マネジメント

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	情報処理入門マネジメント	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 菊地裕俊 大野直哉	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち、情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする人材育成のために「マネジメント系」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム開発技術	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第6回	サービスマネジメント	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第2回	システム開発管理技術	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第7回	サービスサポート	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第3回	開発プロセス	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第8回	ファシリティマネジメント	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第4回	開発手法	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第9回	システム監査	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第5回	プロジェクトマネジメント	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第10回	内部統制	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊

準備学習等	
教科書 参考書等	ITパスポート　合格テキスト＆例題・トレーニング問題集
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

066.情報処理入門ストラテジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	情報処理入門ストラテジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 菊地裕俊 大野直哉	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち、情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする人材育成のために「ストラテジ系」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	企業活動①	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第6回	経営戦略マネジメント	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第2回	企業活動①	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第7回	ビジネスインダストリ	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第3回	OR・IE	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第8回	システム戦略①	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第4回	法務①	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第9回	システム戦略②	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊
第5回	法務②	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊	第10回	システム企画	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・菊地裕俊

準備学習等	
教科書 参考書等	ITパスポート　合格テキスト＆例題・トレーニング問題集
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	経理実務	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	6単位
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美、工藤英一	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 70 % 授業態度 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	経理知識や技能の証明となり就職活動にも有利になる資格「経理実務士」の取得を目指し、認定要件である資格のうち、全国経理教育協会主催計算実務能力検定試験（以下、「計算実務」という。）と全国経理教育協会主催簿記能力検定試験（以下、「全経簿記」という。）の合格を目指す。計算実務では経理職に欠かせない知識である帳票計算と商業計算について学習する。全経簿記では中小企業の実務における各取引の会計処理について学習する。 本講義終了後の科目「経理実務演習」に積極的に取り組めるようにすること。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【計算実務】＜帳票計算＞ 試算表、商品有高帳 （先入先出法、移動平均法）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第16回	【全経簿記】 5伝票制、特殊仕訳帳制	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一

第2回	【計算実務】＜商業計算＞ 貨幣計算 手形割引計算（割引料を求める場合、手取金を求める場合、手形金額を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第17回	【全経簿記】 材料費会計 労務費会計	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第3回	【計算実務】 ＜帳票計算・商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説 （試算表、商品有高帳、貨幣計算、手形割引計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第18回	【全経簿記】 為替手形、荷為替手形、 商品券（自社） 有価証券売買	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第4回	【計算実務】＜商業計算＞ 通法の計算 ～グロス・ダース・個～ （代価を求める場合、数量を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第19回	【全経簿記】 経費会計 製造間接費会計	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第5回	【計算実務】＜商業計算＞ 仲立人の手数料計算 （手数料を求める場合、買主の支払総額・売主の手取金を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第20回	【全経簿記】 特殊商品売買 履行義務の充足	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第6回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説 （通法の計算、仲立人の手数料計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第21回	【全経簿記】 部門別計算 個別原価計算 単純総合原価計算	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一

第7回	【計算実務】＜商業計算＞ 貨幣計算、手形割引計算（割引率を求める場合、割引日数を求める場合、割引日を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第22回	【全経簿記】 圧縮記帳 投資不動産	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第8回	【計算実務】＜商業計算＞ 商品売買の計算（定価を求める場合、利益率を求める場合、原価を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第23回	【全経簿記】 工程別総合原価計算 組別総合原価計算 等級別総合原価計算	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第9回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説（貨幣計算、手形割引計算、商品売買の計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第24回	【全経簿記】 資産除去債務 固定資産の減損	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第10回	【計算実務】＜商業計算＞ 委託販売・委託買付の手数料計算（売上高を求める場合、送金額を求める場合、請求額を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第25回	【全経簿記】 標準原価計算 CVP分析	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第11回	【計算実務】＜商業計算＞ 金銭の貸し付け（貸付利率を求める場合、元利合計を求める場合、貸付期間を求める場合）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第26回	【全経簿記】 負ののれん発生益 社債	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一

第12回	【計算実務】＜商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説 （委託販売・委託買付の手数料計算、金銭の貸し付け）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第27回	【全経簿記】 直接原価計算 全部原価計算 固定費調整	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第13回	【計算実務】＜商業計算＞ 純量代価（総量、風袋、減量の用語の確認、定価の求め方）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第28回	【全経簿記】 理論問題対策	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第14回	【計算実務】＜商業計算＞ 有利・不利の判定（値引きと増量） 通法の計算（文章問題）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第29回	【全経簿記】 工場会計の独立	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第15回	【計算実務】 ＜帳票計算・商業計算＞ 項目別確認問題実施、解説 （純量代価の計算、有利・不利の判定、通法の計算） 伝票計算（検定試験問題の解き方）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第30回	【全経簿記】 財務諸表分析	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
準備学習等	計算実務・全経簿記ともに短期間での学習になるため、日々の授業の復習が大切。理解が不十分な場合には科目教員に質問し、理解したうえで次の授業に臨むこと。なお、予習は不要。				

教科書 参考書等	【計算実務】 計算実務１・２級　公式テキスト　(共栄出版株式会社) 令和５年度版　計算実務能力検定試験　過去問題集１級 (公益社団法人　全国経理教育協会) 令和５年度版　計算実務能力検定試験　過去問題集２級 (公益社団法人　全国経理教育協会) 【全経簿記】 全経簿記能力検定試験公式テキスト1級　商業簿記・会計学（ネットスクール出版） 全経簿記能力検定試験公式問題集1級　商業簿記・会計学（ネットスクール出版） ALFA　2級工業簿記　テキスト（大原出版） ALFA　2級工業簿記　問題集　（大原出版） ALFA　2級工業簿記　解答集　（大原出版） 令和５年度　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　商業簿記・会計学 (公益社団法人　全国経理教育協会) 令和５年度　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　工業簿記・原価計算 (公益社団法人　全国経理教育協会)
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 経理実務は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	経理実務演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	15回
科目教員	本田萌丈、熊谷茜美、工藤英一	成績評価方法	筆記試験 : 70 %
			授業態度 : 30 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美		: %
			: %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	受験簿記が実務に直結することを他の科目教員とともに授業を通して理解させる。 また、実務経験で身につけた会計処理の知識及び経営コンサルティングに必要な経営管理や経営分析を行うための工業簿記、原価計算に関する授業を行う。
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社にて、経理担当者として日々の会計処理・決算整理等の業務を従事しており、税理士事務所と共同して財務諸表の作成等を行っていた。また、他の一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。
授業目的 到達目標	「経理実務」で学習した基礎的な知識を基に、問題演習を通して本試験に対応できる能力を養うことを目的とする。また、項目別に問題演習を行うことで重要度の高い範囲をもう一度確認し、より知識を深める。なお、全国経理教育協会主催計算実務能力検定試験（以下、「計算実務」という。）と全国経理教育協会主催簿記能力検定試験（以下、「全経簿記」という。）に合格できる能力を身につけることを到達目標とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第119回、118回	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第9回	【全経簿記】 第208回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第2回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第117回、116回	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第10回	【全経簿記】 第207回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一

第3回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第115回、114回	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第11回	【全経簿記】 第206回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第4回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第113回、112回 項目別対策（手形割引計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第12回	【全経簿記】 第205回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第5回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第111回、110回 項目別対策（商品売買の計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第13回	【全経簿記】 第204回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第6回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第109回、108回 項目別対策（委託販売・委託買付の手数料計算、金銭の貸し付け）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第14回	【全経簿記】 第203回過去問題 実施・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第7回	【計算実務】問題演習、解説 過去問題　第107回、106回 項目別対策（仲立人の手数料計算）	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一	第15回	【全経簿記】 第202回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一
第8回	【全経簿記】 第209回過去問題 演習・解説	本田萌丈 熊谷茜美 工藤英一			

準備学習等	日々の問題のやり直しを丁寧に行うことが何よりも大切。間違った問題は全て確認し、わからないことがある場合には科目教員に確認するようにすること。また、問題演習を通して苦手項目が明らかになった場合には、その項目を重点的に復習すること。

教科書 参考書等	【計算実務】 計算実務１・２級　公式テキスト　（共栄出版株式会社） 令和５年度版　計算実務能力検定試験　過去問題集１級 （公益社団法人　全国経理教育協会） 令和５年度版　計算実務能力検定試験　過去問題集２級 （公益社団法人　全国経理教育協会） 【全経簿記】 全経簿記能力検定試験公式テキスト1級　商業簿記・会計学（ネットスクール出版） 全経簿記能力検定試験公式問題集1級　商業簿記・会計学（ネットスクール出版） ALFA　2級工業簿記　テキスト（大原出版） ALFA　2級工業簿記　問題集　（大原出版） ALFA　2級工業簿記　解答集　（大原出版） 令和５年度　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　商業簿記・会計学 （公益社団法人　全国経理教育協会） 令和５年度　簿記能力検定試験　過去問題集　１級　工業簿記・原価計算 （公益社団法人　全国経理教育協会）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 経理実務演習は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

069.宅地建物取引士入門

学科	ビジネス学科（２年課程）・経理事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	宅地建物取引士入門		授業形態	講義
			選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無			授業時間数	40時間
			単位数	2単位
科目教員	菊地裕俊		授業回数	10回
		成績評価方法	筆記試験	： 70 %
			授業態度	： 30 %
				： %
科目教員のうち実務経験教員				： %
				： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容				
実務経験教員の実務経験内容				
授業目的 到達目標	不動産の取引に関連する代表的な法律(民法、宅地建物取引業法（以下、「宅建業法」という。）)の基礎を理解してもらうことを目的とする。民法では、意思表示、代理、売買、時効（取得時効）、対抗要件について学習する。宅建業法では、免許、宅地建物取引士、8種制限、媒介契約について学習する。その上で、本講義終了後の科目「宅地建物取引士Ｉ」に積極的に取り組めるようにする。			

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	【民法】意思表示	菊地裕俊
第2回	【民法】代理	菊地裕俊
第3回	【民法】売買	菊地裕俊
第4回	【民法】時効（取得時効）	菊地裕俊
第5回	【民法】対抗要件	菊地裕俊
第6回	【宅建業法】免許	菊地裕俊
第7回	【宅建業法】宅地建物取引士	菊地裕俊
第8回	【宅建業法】8種制限①	菊地裕俊

第9回	【宅建業法】8種制限②	菊地裕俊
第10回	【宅建業法】媒介契約	菊地裕俊

準備学習等	予習の必要はない。法律を学ぶことになるため、不明な点は科目教員に質問をし、復習をしっかり行い、次回の講義に備えること。
教科書 参考書等	入門講義　権利関係・宅建業法　テキスト（学校法人　大原学園） 入門講義　権利関係・宅建業法　トレーニング問題集（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士入門は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	ビジネス学科(２年課程)・経理事務学科(２年課程)・ OA事務学科(２年課程)・OA事務学科(１年課程)・ 情報システム学科(３年課程)・情報システム学科(２年課程)
学年	１学年

科目名	宅地建物取引士Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	小松　俊行	成績評価方法	筆記試験 : 40 %
			ミニテスト : 40 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	宅地や建物の売買・賃貸等を取り扱う不動産業者が不正をしないよう規制する法律（宅地建物取引業法）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。不動産取引の種類に応じて必要となる法律が選別できること、宅地建物取引士資格試験に出題される宅地建物取引業法の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス、宅建業法(免許－1)	小松俊行	第9回	宅建業法(報酬、監督・罰則)	小松俊行
第2回	宅建業法(免許－2)	小松俊行	第10回	宅建業法(住宅瑕疵担保履行法)	小松俊行
第3回	宅建業法(営業保証金、宅地建物取引業保証協会)	小松俊行			
第4回	宅建業法(宅地建物取引士)	小松俊行			
第5回	宅建業法(業務を行う場所に関する規制、8種制限－1)	小松俊行			
第6回	宅建業法(8種制限－2)	小松俊行			
第7回	宅建業法(一般的業務規制、取引態様の明示、媒介契約)	小松俊行			
第8回	宅建業法(重要事項の説明等、契約書面の交付)	小松俊行			

準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。
教科書 参考書等	基礎講義　宅建業法テキスト　(学校法人　大原学園) 宅建業法トレーニング問題集　(学校法人　大原学園)
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅰは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

071.宅地建物取引士II

学科	ビジネス学科(２年課程)・経理事務学科(２年課程)・ OA事務学科(２年課程)・OA事務学科(１年課程)・ 情報システム学科(３年課程)・情報システム学科(２年課程)
学年	１学年

科目名	宅地建物取引士II	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	小松　俊行	成績評価方法	筆記試験 : 40 %
			ミニテスト : 40 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	売買契約や賃貸借契約等に関する法律、契約から発生する権利・義務に関する法律（民法、借地借家法等）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。特に不動産取引においては不利益を被る可能性の高い買主や借主の立場となり、その権利を守るための考え方ができるようになること、宅地建物取引士資格試験に出題される権利関係の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	権利関係(制限行為能力者、意思表示)	小松俊行	第9回	権利関係(借地借家法)	小松俊行
第2回	権利関係(代理、時効)	小松俊行	第10回	権利関係(区分所有法、不動産登記法)	小松俊行
第3回	権利関係(対抗要件、共有)	小松俊行			
第4回	権利関係(抵当権、債権の発生と消滅)	小松俊行			
第5回	権利関係(債務不履行、危険負担、連帯債務と保証債務)	小松俊行			
第6回	権利関係(売買、請負)	小松俊行			
第7回	権利関係(賃貸借、使用貸借、委任、不法行為)	小松俊行			
第8回	権利関係(相続)	小松俊行			

準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。
教科書 参考書等	基礎講義　権利関係テキスト　(学校法人　大原学園) 権利関係トレーニング問題集　(学校法人　大原学園)
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

072.宅地建物取引士III

学科	ビジネス学科(２年課程)・経理事務学科(２年課程)・ OA事務学科(２年課程)・OA事務学科(１年課程)・ 情報システム学科(３年課程)・情報システム学科(２年課程)
学年	１学年

科目名	宅地建物取引士III	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	小松　俊行	成績評価方法	筆記試験 : 40 %
			ミニテスト : 40 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	土地の利用方法や土地の区域により建築できる建物の種類に関する法律（都市計画法、建築基準法等）を基礎から学び理解してもらうことを目的とする。実際に不動産取引の買主または借主の立場となった際に不利益を被ることのないよう法律の内容を理解すること、宅地建物取引士資格試験に出題される法令上の制限の問題が解答できる知識を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	法令上の制限(都市計画法－1)	小松俊行	第9回	法令上の制限(不動産鑑定評価、地価公示法)	小松俊行
第2回	法令上の制限(都市計画法－2)	小松俊行	第10回	法令上の制限(景品表示法、住宅金融支援機構法)	小松俊行
第3回	法令上の制限(建築基準法－1)	小松俊行			
第4回	法令上の制限(建築基準法－2)	小松俊行			
第5回	法令上の制限(国土利用計画法、宅地造成等規制法)	小松俊行			
第6回	法令上の制限(農地法、土地区画整理法)	小松俊行			
第7回	法令上の制限(所得税、登録免許税、印紙税)	小松俊行			
第8回	法令上の制限(不動産取得税、固定資産税)	小松俊行			

準備学習等	学習する内容が多岐にわたり、日々新たな法律の理解を積み重ねていくこととなる。予習の必要はないが、講義で学んだ内容について、特にテキストを再読し、トレーニング問題集を複数回解き込むことにより、難解な法律であってもその読解力が身につく。復習を欠かさずに実施すること。
教科書 参考書等	基礎講義　法令上の制限テキスト　(学校法人　大原学園) 法令上の制限トレーニング問題集　(学校法人　大原学園)
備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅲは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	ビジネス学科(２年課程)・経理事務学科(２年課程)・ OA事務学科(２年課程)・OA事務学科(１年課程)・ 情報システム学科(３年課程)・情報システム学科(２年課程)
学年	１学年

科目名	宅地建物取引士IV	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	30時間
		単位数	1単位
		授業回数	5回
科目教員	小松　俊行	成績評価方法	筆記試験　：　40　%
			ミニテスト　：　40　%
			授業態度　：　20　%
科目教員のうち実務経験教員			：　%
			：　%
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	宅建物取引士Ⅰ～Ⅲのまとめとして宅地建物取引業法、権利関係、法令上の制限の各種法律の相関関係を把握し、体系的な理解と知識の定着を図ることを目的とする。過去に宅地建物取引士資格試験に出題された問題を解答することができ、宅地建物取引士資格試験に合格できる知識を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	総まとめ問題①（宅地建物取引業法）	小松俊行
第2回	総まとめ問題②（権利関係）	小松俊行
第3回	総まとめ問題③（法令上の制限）	小松俊行
第4回	全国統一公開模擬試験（演習と解説）	小松俊行
第5回	直前模擬試験（演習と解説）	小松俊行

準備学習等	宅建物取引士Ⅰ～Ⅲで履修した内容を網羅的に確認しますので、事前に各種法律の内容をテキストで復習したうえで講義に臨んでください。
教科書 参考書等	基礎講義　宅建業法テキスト　(学校法人　大原学園) 基礎講義　権利関係テキスト　(学校法人　大原学園) 基礎講義　法令上の制限テキスト　(学校法人　大原学園)

備考	各回の授業計画等の内容については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 宅地建物取引士Ⅳは、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

074.情報処理基礎テクノロジIII

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎テクノロジIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	4単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにテクノロジ系「技術要素」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ヒューマンインターフェース （ヒューマンインターフェース技術・ インターフェース設計）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	ネットワーク （ネットワーク方式・データ通信と制御）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	マルチメディア （マルチメディア技術・マルチメディア応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	ネットワーク （通信プロトコル・ネットワーク管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	データベース （データベース方式・データベース設計）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	ネットワーク （ネットワーク応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	データベース （データ操作・トランザクション処理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	セキュリティ （情報セキュリティ・情報セキュリティ管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	データベース （データベース応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	情報セキュリティ （セキュリティ技術評価・情報セキュリティ対策・ セキュリティ実装技術）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎マネジメントIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにマネジメント系「サービスマネジメント」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	サービスマネジメント （サービスマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	サービスマネジメント （サービスマネジメントプロセス②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	サービスマネジメント （サービスマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	サービスマネジメント （サービスの運用①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	サービスマネジメント （サービスの設計・移行①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	サービスマネジメント （サービスの運用②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	サービスマネジメント （サービスの設計・移行②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	サービスマネジメント （ファシリティマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	サービスマネジメント （サービスマネジメントプロセス①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	サービスマネジメント （ファシリティマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎ストラテジIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにストラテジ系「経営戦略」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	経営戦略 （ビジネスシステム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	経営戦略 （e-ビジネス①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	経営戦略 （ビジネスシステム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	経営戦略 （e-ビジネス②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	OR・IE	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	経営戦略 （民生機器）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	経営戦略 （エンジニアリングシステム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	経営戦略 （産業機器①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	経営戦略 （エンジニアリングシステム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	経営戦略 （産業機器②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

077.情報処理応用テクノロジIII

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用テクノロジIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	4単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにテクノロジ系「技術要素」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ヒューマンインターフェース （ヒューマンインターフェース技術・インターフェース設計）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	ネットワーク （ネットワーク方式・データ通信と制御）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	マルチメディア （マルチメディア技術・マルチメディア応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	ネットワーク （通信プロトコル・ネットワーク管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	データベース （データベース方式・データベース設計）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	ネットワーク （ネットワーク応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	データベース （データ操作・トランザクション処理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	セキュリティ （情報セキュリティ・情報セキュリティ管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	データベース （データベース応用）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	情報セキュリティ （セキュリティ技術評価・情報セキュリティ対策・セキュリティ実装技術）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用マネジメントIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにマネジメント系「サービスマネジメント」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	サービスマネジメント （サービスマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	サービスマネジメント （サービスマネジメントプロセス②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	サービスマネジメント （サービスマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	サービスマネジメント （サービスの運用①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	サービスマネジメント （サービスの設計・移行①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	サービスマネジメント （サービスの運用②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	サービスマネジメント （サービスの設計・移行②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	サービスマネジメント （ファシリティマネジメント①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	サービスマネジメント （サービスマネジメントプロセス①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	サービスマネジメント （ファシリティマネジメント②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用ストラテジIII	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにストラテジ系「経営戦略」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	経営戦略 （ビジネスシステム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第6回	経営戦略 （e-ビジネス①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	経営戦略 （ビジネスシステム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第7回	経営戦略 （e-ビジネス②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	OR・IE	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第8回	経営戦略 （民生機器）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	経営戦略 （エンジニアリングシステム①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	経営戦略 （産業機器①）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	経営戦略 （エンジニアリングシステム②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	経営戦略 （産業機器②）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・行政公務員学科（１年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（１年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	マーケティング基礎	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	鈴木秀俊、熊谷茜美	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	熊谷茜美	成績評価方法	筆記試験 : 50 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	小売業で必要な知識・技能、販売担当者として必要な知識・技術を、小売りの現場および経営者の立場から学習する。		
実務経験教員の実務経験内容	一般事業会社において財務諸表の会計情報に基づき、事業者の経営コンサルティング業務の実務経験がある。		
授業目的 到達目標	将来、販売士・営業職を希望する学生を対象に、小売店舗を運営するための基本的な仕組み、インターネットを活用したマーケテイング戦略を学ぶことを目的とし、サーティファイ主催ネットマーケティング検定に合格できる能力を身につけることを目標としています。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス インターネットマーケテイングを行うにあたって	鈴木秀俊 熊谷茜美
第2回	インターネット技術概論	鈴木秀俊 熊谷茜美
第3回	インターネットマーケテイングの個別手法	鈴木秀俊 熊谷茜美
第4回	インターネットリサーチ	鈴木秀俊 熊谷茜美
第5回	プロモーション	鈴木秀俊 熊谷茜美
第6回	インターネット広告	鈴木秀俊 熊谷茜美

第7回	インターネットを利用した販売	鈴木秀俊 熊谷茜美
第8回	効果測定	鈴木秀俊 熊谷茜美
第9回	外注管理	鈴木秀俊 熊谷茜美
第10回	各種ポリシー	鈴木秀俊 熊谷茜美
第11回	関連法規①	鈴木秀俊 熊谷茜美
第12回	関連法規②	鈴木秀俊 熊谷茜美
第13回	インターネットを利用した販とコンプライアンス、CSR	鈴木秀俊 熊谷茜美
第14回	事例問題	鈴木秀俊 熊谷茜美
第15回	過去問題演習・解説	鈴木秀俊 熊谷茜美

準備学習等	毎回の授業の始めに確認テストを実施し、前回の授業範囲が理解できているか確認を行う。 確認テストを解答できるよう、毎日の授業の復習を怠らないようにすること。
教科書 参考書等	ネットマーケティング検定公式テキスト　インターネットマーケテイング　基礎編』 （株式会社インプレス） ネットマーケティング検定　過去問題集　（株式会社ウィネット） １回で合格！リテールマーケテイング〈販売士〉検定３級テキスト＆問題集 （成美堂出版） １回で合格！リテールマーケテイング〈販売士〉検定３級過去問題集（成美堂出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。マーケテイング基礎は、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 行政公務員学科（１年課程）・総合公務員学科（２年課程）・ 総合公務員学科（１年課程）・法律公務員学科（２年課程）・ 法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	税務会計	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	消費税・法人税の基本的な税務処理及び源泉徴収や確定申告の書類作成ができることを目的とする。また、消費税・法人税の計算及び理論体系を学ぶことで全国経理教育協会主催消費税法能力検定試験2級及び、全国経理教育協会主催法人税法能力検定試験3級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	【消費税】 消費税の概要 課税の対象、非課税	鈴木秀俊 菊地裕俊	第16回	【法人税】 法人税の概要 所得の金額の計算方法	鈴木秀俊 菊地裕俊
第2回	【消費税】 輸出免税等	鈴木秀俊 菊地裕俊	第17回	【法人税】 租税公課の概要 減価償却（概要、減価償却資産の範囲・償却方法）	鈴木秀俊 菊地裕俊

第3回	【消費税】 納税義務者、納税地 納税期間	鈴木秀俊 菊地裕俊	第18回	【法人税】 繰延資産、貸倒引当金 （概要、繰り入れ限度額の 計算式、個別評価金銭債権、 一括評価金銭債権）	鈴木秀俊 菊地裕俊
第4回	【消費税】 課税標準及び税率	鈴木秀俊 菊地裕俊	第19回	【法人税】 貸倒引当金（申告調整額の計 算および処理、問題集解説） 同族会社	鈴木秀俊 菊地裕俊
第5回	【消費税】 仕入税額控除	鈴木秀俊 菊地裕俊	第20回	【法人税】 役員に対する給与等 税額の計算（別表四および別 表一のまとめ）	鈴木秀俊 菊地裕俊
第6回	【消費税】 課税標準額に対する 消費税額の調整	鈴木秀俊 菊地裕俊	第21回	【法人税】 寄附金 交際費等	鈴木秀俊 菊地裕俊
第7回	【消費税】 申告、納付、還付	鈴木秀俊 菊地裕俊	第22回	【法人税】 資産の評価 申告手続	鈴木秀俊 菊地裕俊
第8回	【消費税】 模擬問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第23回	【法人税】 模擬問題演習・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第9回	【消費税】 過去試験問題第111回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第24回	【法人税】 過去試験問題第111回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第10回	【消費税】 過去試験問題第110回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第25回	【法人税】 過去試験問題第110回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊

第11回	【消費税】 過去試験問題第109回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第26回	【法人税】 過去試験問題第109回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第12回	【消費税】 過去試験問題第108回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第27回	【法人税】 過去試験問題第108回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第13回	【消費税】 過去試験問題第107回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第28回	【法人税】 過去試験問題第107回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第14回	【消費税】 過去試験問題第105回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第29回	【法人税】 過去試験問題第105回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊
第15回	【消費税】 過去試験問題第104回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊	第30回	【法人税】 過去試験問題第104回 実施・解説	鈴木秀俊 菊地裕俊

準備学習等	税務書類は全ての計算ができて完成する。日々の授業の復習を怠らないようにすること。また、各回の内容の理解が不十分な場合には、科目教員に質問・相談を行い次回の授業に臨むこと。
教科書 参考書等	【消費税】 全経能力検定試験準拠　消費税法　2級テキスト（有限会社　協進社） 全経能力検定試験準拠　消費税法　2級問題集　（有限会社　協進社） 令和5年度版　消費税法能力検定試験過去問題集　2級 （公益社団法人　全国経理教育協会） 【法人税】 全経能力検定試験準拠　法人税法3級　テキスト（有限会社　協進社） 全経能力検定試験準拠　法人税法3級　問題集　（有限会社　協進社） 令和5年度版　法人税法能力検定試験　過去問題集　3級 （公益社団法人　全国経理教育協会）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。税務会計は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・行政公務員学科（１年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（１年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	秘書基礎Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	秘書実務、一般知識の内容を理解し、組織人としてマナー・技能の基本を習得していきます。言葉遣いなどを正しく使うことができるようになり、実務技能検定協会主催秘書検定2級の実務、一般知識の内容を理解することで実務技能検定協会主催秘書検定準1級の取得に繋げていきます。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス、検定試験について 一般知識：カタカナ語 マナー接遇：尊敬語・謙譲語	千葉菜愛	第6回	一般知識：経営に関する知識 技　　能：文書の重要漢字 文書作成の知識、 社内文書	千葉菜愛
第2回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：上司に対する 言葉遣い	千葉菜愛	第7回	一般知識：経営に関する知識 技　　能：文書作成の知識、 社外文書宛名の 書き方	千葉菜愛

第3回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：席次のルール 弔事のマナー	千葉菜愛	第8回	一般知識：法律に関する知識 技　　能：慶事の種類 時候の言葉	千葉菜愛
第4回	一般知識：カタカナ語 マナー接遇：贈り物のマナー 贈答品の上書き 贈答品のマナー	千葉菜愛	第9回	一般知識：法律に関する知識 技　　能：秘文書の扱い方 ファイリングの 方法	千葉菜愛
第5回	一般知識：経営に関する知識 技　　能：郵便の知識	千葉菜愛	第10回	中間テスト実施および解説 一般知識、マナー接遇、技能	千葉菜愛

準備学習等	日々の復習を欠かさずに行い、知識の定着を図れるよう取り組んでください。特に一般知識の用語については内容を記述で解答できるように学習してください。
教科書 参考書等	出る順問題集　秘書検定準1級に面白いほど受かる本（株式会社KADOKAWA） 秘書検定準1級集中講義（早稲田教育出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。秘書基礎Ⅰは上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・行政公務員学科（１年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（１年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	秘書基礎Ⅱ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
		授業回数	10回
科目教員	千葉菜愛	成績評価方法	筆記試験 : 50 %
			ミニテスト : 30 %
			授業態度 : 20 %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「秘書基礎Ⅰ」に引き続き、マナー・技能を習得します。組織人として必要な基本的な処理ができるようになります。実務技能検定協会主催秘書検定2級の実務、一般知識の内容を理解することで実務技能検定協会主催秘書検定準1級の取得に繋げていきます。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	一般知識：税務に関する知識 技　　能：会議の準備、会議の知識	千葉菜愛	第6回	一般知識：小切手と手形の知識 技　　能：グラフの書き方（帯・棒・複合グラフ）	千葉菜愛
第2回	一般知識：会社に関する知識 技　　能：会議用語、会議と会議の形式	千葉菜愛	第7回	一般知識：小切手と手形の知識 技　　能：電報の知識	千葉菜愛

第3回	一般知識：会社の関する知識 技　　能：上司のスケジュール管理	千葉菜愛	第8回	一般知識：労務に関する知識 技　　能：新聞出版に関する用語、知識	千葉菜愛
第4回	一般知識：財務に関する知識 技　　能：名刺の整理 職場のレイアウト	千葉菜愛	第9回	一般知識：その他の知識 技　　能：自分側・相手側の言い方 物の数え方	千葉菜愛
第5回	一般知識：財務に関する知識 技　　能：グラフの書き方 （折れ線・円グラフ）	千葉菜愛	第10回	総復習 まとめテスト実施および解説 一般知識、マナー接遇、技能	千葉菜愛

準備学習等	日々の復習を欠かさずに行い、知識の定着を図れるよう取り組んでください。 特に一般知識の用語については内容を記述で解答できるように学習してください。
教科書 参考書等	出る順問題集　秘書検定準1級に面白いほど受かる本（株式会社KADOKAWA） 秘書検定準1級集中講義（早稲田教育出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合があります。秘書基礎Ⅱは、上記学科の選択必修科目であるため各学科合同授業となります。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・行政公務員学科（１年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（１年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	医療請求事務２級	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	齋藤　享子	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験：70％ 確認テスト：20％ 授業態度：10％ ：％ ：％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	主として外来の診療報酬算定とレセプト記載の知識と機能を習得する。基本的な医療関連知識を習得し、受付窓口関連業務から請求業務に対応できることを目標とする。 医療請求事務2級の取得を目指す。 本講義終了後の次年度に実施する「医療請求事務２級演習」に積極的に取り組めるよう、診療報酬に必要な知識を中心に学ぶ。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	医療保険 医療事務のおもな仕事 カルテの上書き レセプトの上書き	齋藤享子	第11回	手術料 骨折非観血的整復術、対称器官、 複数手術 画像診断料 ・エックス線診断料構成、診断・撮影方法 ・エックス線診断料の算定方法、加算 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子

第2回	医療保険の給付 保険診療～高額療養費（概要を説明） 初診料・再診料 所定点数と加算点数、留意点、 レセプト記載方法	齋藤享子	第12回	画像診断料 造影剤使用撮影、 注入手技料（腎造影） 異なる方法による撮影（胃造影） カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第3回	再診料 所定点数と加算点数、留意点、 レセプト記載方法 カルテ演習、会計表作成	齋藤享子	第13回	検査・病理診断料 ・検査料の構成、留意点、 検査の種類 ・検体検査料の構成、加算（緊検） 尿糞便、血液学、生化学Ⅰ、免疫学 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第4回	医学管理 特定疾患療養管理料、栄養食事指導料、乳幼児育児栄養指導料、診療情報提供料、薬剤情報提供料 投薬 ・投薬料、投薬料の構成、投与薬剤の種類 ・投薬料の算定方法、薬剤料	齋藤享子	第14回	検査・病理診断料 ・生化学Ⅱ、微生物学 ・生体検査料の構成、留意点、年齢加算、呼吸循環、超音波、脳波、耳鼻咽喉科（対称器官）、眼科、負荷試験 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第5回	投薬 処方料加算、麻薬等加算 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第15回	検査・病理診断料 生体検査料の構成、留意点、 年齢加算、内視鏡 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第6回	注射料 注射料の構成、 アンプルとバイアル（容器）Ａｑ 注射料の算定方法、注射の種類 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第16回	外来診療料 留意点、再診料との違い カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子

第7回	注射料 注射料加算、Ａｑ使用の計算、 ビタミン剤について カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第17回	処方箋料 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第8回	処置料 処置料の構成と留意点、 処置料の算定方法、時間加算 ・一般処置（創傷処置、熱傷処置、絆創膏固定術） ・皮膚科処置（軟膏処置、鶏眼処置）薬剤料算定について カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第18回	リハビリテーション料 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第9回	処置料 耳鼻咽喉科処置 （対称器官、ネブライザー薬剤） 産婦人科処置、眼科処置、 整形外科処置、ギプス カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第19回	在宅医療 往診料、在宅患者訪問診療料 在宅自己注射指導管理料 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子
第10回	手術料 ・手術料、手術料の構成と留意点 ・手術料の算定方法、加算、 練習問題、レセプト記載方法 創傷処理、小児創傷処理 皮膚切開術、皮膚皮下腫瘍摘出術 カルテ演習、レセプト作成	齋藤享子	第20回	医学管理 指導管理（診療情報提供料等） カルテ演習、レセプト作成 学科対策演習・解説	齋藤享子

準備学習等	主に問題集で復習を行い知識の定着を図ること。正確性はもちろん迅速に処理する能力も求められるため、定期的にテストを実施し実力を確認しながら進めていく。
教科書 参考書等	医療請求事務2級テキスト、問題集、解答集、薬価表、診療点数早見表、医療秘書実務シリーズ 医療関連知識、参考文献：薬価基準（じほう）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 医療請求事務2級は、上記学科の選択必修科目であるため、各学科合同授業となる。

085.情報処理基礎テクノロジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎テクノロジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにテクノロジ系「開発技術」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム開発技術 (システム要件定義・システム設計)	鈴木裕治	第6回	システム開発技術 （システムテスト）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	システム開発技術 （ソフトウェア要件定義）	鈴木裕治	第7回	システム開発技術 （導入・受入れ支援・保守・廃棄）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	システム開発技術 （ソフトウェア設計）	鈴木裕治	第8回	ソフトウェア開発管理技術 （開発プロセス・手法）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム開発技術 （ソフトウェア構築）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	ソフトウェア開発管理技術 （知的財産適用管理・開発環境管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム開発技術 （ソフトウェアテスト）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	ソフトウェア開発管理技術 （構成管理・変更管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

086.情報処理基礎マネジメント

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理基礎マネジメント	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	5回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。		
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)		
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにマネジメント系「システム監査」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ITガバナンス	鈴木裕治
第2回	システム監査①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	システム監査②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	内部統制①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	内部統制②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

087.情報処理基礎ストラテジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	情報処理基礎ストラテジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	5回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。		
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)		
授業目的 到達目標	高度IT 人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けさせるためにストラテジ系「企業と法務」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	企業と法務（経営・組織論）	鈴木裕治
第2回	企業と法務（OR・IE）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	企業と法務（会計・財務・知的財産権）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	企業と法務 （セキュリティ関連法規・労働関連法規・取引関連法規）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	企業と法務 （その他の法律・ガイドライン・技術者倫理・標準化関連）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 基本情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

088.情報処理応用テクノロジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用テクノロジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにテクノロジ系「開発技術」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム開発技術 （システム要件定義・システム設計）	鈴木裕治	第6回	システム開発技術 （システムテスト）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第2回	システム開発技術 （ソフトウェア要件定義）	鈴木裕治	第7回	システム開発技術 （導入・受入れ支援・保守・廃棄）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第3回	システム開発技術 （ソフトウェア設計）	鈴木裕治	第8回	ソフトウェア開発管理技術 （開発プロセス・手法）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第4回	システム開発技術 （ソフトウェア構築）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第9回	ソフトウェア開発管理技術 （知的財産適用管理・開発環境管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子
第5回	システム開発技術 （ソフトウェアテスト）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子	第10回	ソフトウェア開発管理技術 （構成管理・変更管理）	鈴木裕治・大野直哉 河野賢一・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

089.情報処理応用マネジメント

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用マネジメント	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	5回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにマネジメント系「システム監査」の知識の習得を目的とする。

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	ITガバナンス	鈴木裕治
第2回	システム監査①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	システム監査②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	内部統制①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	内部統制②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

090.情報処理応用ストラテジ

学科	経理事務学科（２年課程）・OA事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	情報処理応用ストラテジ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	5回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	要求項目の洗い出し、分析、システム化ニーズの整理、前提条件や制約条件の整理、解決策の検討、実現可能性の分析、新しい業務モデルと業務フローの提案という基本的な手順の説明を行う。		
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)		
授業目的 到達目標	高度 IT 人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度 IT 人材としての方向性を確立させるためにストラテジ系「企業と法務」の知識の習得を目的とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	企業と法務（経営・組織論）	鈴木裕治
第2回	企業と法務（OR・IE）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	企業と法務（会計・財務・知的財産権）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	企業と法務 （セキュリティ関連法規・労働関連法規・取引関連法規）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	企業と法務 （その他の法律・ガイドライン・技術者倫理・標準化関連）	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　B科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

091.スポーツトレーナー演習Ⅰ

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	スポーツトレーナー演習Ⅰ	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	授業回数	40回
科目教員のうち実務経験教員	佐藤　舞那	成績評価方法	実技試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	傷害を抱えた方からアスリートまで、様々なケースに応じたトレーニングメニューの作成に必要な基礎知識や実技指導を担当する。解剖学を中心に、生理学、医学、バイオメカニクスと指導現場に即した指導を行う。		
実務経験教員の実務経験内容	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを保有。メディカルフィットネス施設において、健康増進・パフォーマンス向上等、様々な目的に対応したトレーニング指導を担当。現在も高校のラグビー部トレーナーとして活動中。		
授業目的 到達目標	フィットネスクラブでの演習を通してトレーナーとしての役割・資質等を身につける。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	レッスン参加 シェイプパンプ	千葉佳名江 佐藤　舞那	第21回	レッスン参加 エアロサーキット	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第22回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	レッスン参加 筋膜ほぐし	千葉佳名江 佐藤　舞那	第23回	レッスン参加 スイムトレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第24回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	レッスン参加 ファンクショナルトレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第25回	レッスン参加 コンビネーションエアロ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第26回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	レッスン参加 ファンクショナルコンディショニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第27回	レッスン参加 アクアサーキット	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第28回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第9回	レッスン参加 WORKOUT	千葉佳名江 佐藤　舞那	第29回	レッスン参加 ボディメイクトレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那

第10回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第30回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那
第11回	レッスン参加 ボディバランストレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第31回	レッスン参加 ファンクショナルサーキット	千葉佳名江 佐藤　舞那
第12回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第32回	トレーニングプログラム作成	千葉佳名江 佐藤　舞那
第13回	レッスン参加 シンプルエアロ	千葉佳名江 佐藤　舞那	第33回	スポーツ系企業研究①	千葉佳名江 佐藤　舞那
第14回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第34回	スポーツ系企業研究②	千葉佳名江 佐藤　舞那
第15回	レッスン参加 アクアビクス	千葉佳名江 佐藤　舞那	第35回	スポーツ系企業研究③	千葉佳名江 佐藤　舞那
第16回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第36回	スポーツ系企業研究④	千葉佳名江 佐藤　舞那
第17回	レッスン参加 ステップZERO	千葉佳名江 佐藤　舞那	第37回	スポーツ系企業研究⑤	千葉佳名江 佐藤　舞那
第18回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第38回	スポーツ系企業研究⑥	千葉佳名江 佐藤　舞那
第19回	レッスン参加 ヨガ	千葉佳名江 佐藤　舞那	第39回	スポーツ系企業研究⑦	千葉佳名江 佐藤　舞那
第20回	マシントレーニング	千葉佳名江 佐藤　舞那	第40回	スポーツ系企業研究⑧	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	JATI認定トレーニング指導者オフィシャルテキスト　トレーニング指導者テキスト（実践編） 編著者：NPO法人日本トレーニング指導者協会 発行者：鈴木一行　発行所：株式会社　大修館書店
備考	

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・　経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・　情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	公務員対策	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	千葉佳名江 佐藤　舞那	授業回数	40回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験　：　70　％ 授業態度　：　30　％ ：　％ ：　％ ：　％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	公務員の職種や仕事、採用試験についての基礎的な理解を深める。また、国語や数的の試験対策実施、並びに体力検査に向けてのトレーニングを行い、公務員試験受験に向けての準備を整え、学習習慣をつける。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	オリエンテーション 職種説明	千葉佳名江 佐藤　舞那	第21回	場合の数	千葉佳名江 佐藤　舞那
第2回	漢字の読み・書き	千葉佳名江 佐藤　舞那	第22回	順列	千葉佳名江 佐藤　舞那
第3回	熟語・同義語・反対語	千葉佳名江 佐藤　舞那	第23回	組合せ	千葉佳名江 佐藤　舞那
第4回	文法・敬語	千葉佳名江 佐藤　舞那	第24回	確率	千葉佳名江 佐藤　舞那
第5回	慣用句・ことわざ	千葉佳名江 佐藤　舞那	第25回	三角形の性質	千葉佳名江 佐藤　舞那
第6回	四字熟語・文学作品	千葉佳名江 佐藤　舞那	第26回	多角形	千葉佳名江 佐藤　舞那
第7回	部首	千葉佳名江 佐藤　舞那	第27回	円と扇型	千葉佳名江 佐藤　舞那
第8回	総合問題	千葉佳名江 佐藤　舞那	第28回	立体図形・最短距離	千葉佳名江 佐藤　舞那

第9回	数の計算	千葉佳名江 佐藤　舞那	第29回	総合問題	千葉佳名江 佐藤　舞那
第10回	約数・倍数	千葉佳名江 佐藤　舞那	第30回	総合問題	千葉佳名江 佐藤　舞那
第11回	覆面算・方陣算	千葉佳名江 佐藤　舞那	第31回	体力検査について・体力測定	千葉佳名江 佐藤　舞那
第12回	記数法・整数問題	千葉佳名江 佐藤　舞那	第32回	トレーニングプログラム作成	千葉佳名江 佐藤　舞那
第13回	数列	千葉佳名江 佐藤　舞那	第33回	トレーニング①	千葉佳名江 佐藤　舞那
第14回	１次方程式・不等式	千葉佳名江 佐藤　舞那	第34回	トレーニング②	千葉佳名江 佐藤　舞那
第15回	２次関数・方程式	千葉佳名江 佐藤　舞那	第35回	トレーニング③	千葉佳名江 佐藤　舞那
第16回	集合の要素の個数	千葉佳名江 佐藤　舞那	第36回	トレーニング④	千葉佳名江 佐藤　舞那
第17回	濃度・割合・比	千葉佳名江 佐藤　舞那	第37回	トレーニング⑤	千葉佳名江 佐藤　舞那
第18回	速さ・流水算	千葉佳名江 佐藤　舞那	第38回	トレーニング⑥	千葉佳名江 佐藤　舞那
第19回	時計算・年齢算	千葉佳名江 佐藤　舞那	第39回	トレーニング⑦	千葉佳名江 佐藤　舞那
第20回	仕事算	千葉佳名江 佐藤　舞那	第40回	トレーニング評価	千葉佳名江 佐藤　舞那

準備学習等	
教科書 参考書等	【公務員試験】新・初級スーパー過去問ゼミ　　実務教育出版 （社会科学・人文科学・判断推理・数的推理・文章理解・資料解釈・適性試験） 自衛隊一般曹候補生採用試験　　一ツ橋書店 自衛官候補生これだけはやっておこう　　一ツ橋書店
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	会計学上級	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	本田萌丈、千葉菜愛、阿部透	授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 50 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	科目「日商簿記１級Ⅲ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な商業簿記・会計学を習得し、会計基準や財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、財務諸表作成ができることを目的とする。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	財務諸表分析、一般原則	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第2回	損益計算書原則	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第3回	貸借対照表原則	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第4回	資産会計、負債会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透

第5回	純資産会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第6回	外貨建取引会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第7回	税効果会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第8回	企業結合会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第9回	連結会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第10回	キャッシュ・フロー会計	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第11回	会計上の変更と誤謬の訂正	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第12回	概念フレームワーク	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第13回	会社再編の会計①	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第14回	会社再編の会計②	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
第15回	四半期連結財務諸表	本田萌丈 千葉菜愛 阿部透
準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。	

教科書 参考書等	【商業簿記・会計学】 ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅠ（大原出版） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅰ　（大原出版） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅰ　（大原出版） ALFA　1級商業簿記・会計学　テキストⅡ（大原出版） ALFA　1級商業簿記・会計学　問題集Ⅱ　（大原出版） ALFA　1級商業簿記・会計学　解答集Ⅱ　（大原出版） 全経簿記上級　商業簿記・会計学テキスト（中央経済社） 簿記検定全経上級　直前対策講義　商業簿記・会計学（大原出版）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 会計学上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（４年課程）・税理士会計士学科（３年課程）・ 税理士会計士学科（２年４ヵ月課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	１学年・２学年

科目名	原価計算上級	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木秀俊、菊地裕俊、及川亮太	授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 50 % ミニテスト : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的到達目標	科目「日商簿記１級Ⅲ」を前提に、会計専門職（税理士・公認会計士等）を目指すものとして高度な工業簿記・原価計算を習得し、経営管理や経営分析ができることを目的とする。また、最終的には全国経理教育協会主催簿記能力検定試験上級に合格できる能力を身につけることを目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員
第1回	費目別計算、個別原価計算、部門別原価計算、責任会計	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第2回	部門別原価計算、個別原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第3回	総合原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第4回	標準原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太

第5回	直接原価計算、全部原価計算、CVP分析、原価分解	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第6回	事業部制	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第7回	意思決定の原価概念、業務的意思決定	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第8回	構造的意思決定	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第9回	戦略的原価計算	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第10回	工場独立会計	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第11回	直前対策講義　過去問題解説(第191回、第193回)	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第12回	直前対策講義　過去問題解説(第195回、第197回)	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第13回	直前対策講義　過去問題解説(第199回、第201回)	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第14回	直前対策講義　過去問題解説(第203回、第205回)	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太
第15回	直前対策講義　過去問題解説(第207回、第209回)	鈴木秀俊 菊地裕俊 及川亮太

準備学習等	各回の復習を必ず行うこと。また、難解な項目もあるため、不明な点等は科目教員に質問や相談をすること。予習は不要。
教科書 参考書等	【工業簿記・原価計算】 ALFA　1級工業簿記・原価計算　テキスト（大原出版） ALFA　1級工業簿記・原価計算　問題集　（大原出版） ALFA　1級工業簿記・原価計算　解答集　（大原出版） 全経簿記上級　原価計算・工業簿記テキスト（中央経済社） 簿記検定　全経上級　直前対策講義　工業簿記・原価計算（大原出版）

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 原価計算上級は、上記学科の選択必修科目であるため各学科各学年合同授業となる。

095.Excel表計算技能

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（１年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・行政公務員学科（１年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（１年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（１年課程）
学年	１学年

科目名	Excel表計算技能	授業形態	講義
		選必の別	選択
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	30時間
		単位数	1単位
科目教員	菊地裕美	授業回数	10回
科目教員のうち実務経験教員	菊地裕美	成績評価方法	実技試験 : 50 % 知識試験 : 30 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Microsoft Excelによる操作方法		
実務経験教員の実務経験内容	専門学校講師（外国人留学生含む）		
授業目的 到達目標	PCを用いて簡単なワークシートの作成とデータの入力ができるようにする。 また、タイピングソフトを使い入力速度の向上を図り、ブラインドタッチができるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス キーボード入力方法 フォルダ管理	菊地裕美	第6回	基本練習4　罫線の引き方	菊地裕美
第2回	Excelの画面構成、コピー 移動方法の確認	菊地裕美	第7回	基本練習5　関数1　基本関数	菊地裕美
第3回	基本練習1　Shift、Ctrlの使い方	菊地裕美	第8回	基本練習6　関数2 ROUND系、RANK、IF、等	菊地裕美
第4回	基本練習2 オートフィル機能の使い方	菊地裕美	第9回	基本練習7　グラフ	菊地裕美
第5回	基本練習3 行・列の挿入と削除 ウィンドウ枠の固定と解除	菊地裕美	第10回	基本練習8 並べ替えとフィルター	菊地裕美

準備学習等	画面構成のプリントを準備し、「タブ」や「リボン」などの単語を覚えるのに役立つようにする。
教科書 参考書等	オリジナルテキストとデータを使用
備考	PCの環境を整え、スムーズに授業が行えるようにする。 授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 Excel表計算技能は、上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	ビジネス学科（２年課程）・経理事務学科（２年課程）・ ＯＡ事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（１年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	１学年

科目名	簿記速修	授業形態	講義
		選必の別	選択
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	120時間
		単位数	4単位
科目教員	菊地裕俊	授業回数	40回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解し、経理事務に活用できることを目的とし、日本商工会議所主催簿記検定試験3級に合格する能力を身につけることを到達目標とする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス 簿記概論	菊地裕俊	第21回	問題実施、解説 直前対策講義①（仕訳）	菊地裕俊
第2回	基礎概念 （資産、負債、純資産、収益、費用）	菊地裕俊	第22回	問題実施、解説 直前対策講義② （試算表の作成）	菊地裕俊
第3回	取引の意義と種類 勘定の意義と分類	菊地裕俊	第23回	問題実施、解説 直前対策講義③（決算手続きにおける財務諸表等）	菊地裕俊
第4回	仕訳帳と総勘定元帳、補助簿	菊地裕俊	第24回	問題実施、解説 直前対策講義④（勘定記入）	菊地裕俊
第5回	証ひょうと伝票	菊地裕俊	第25回	問題実施、解説 直前対策講義⑤ （伝票・証ひょう）	菊地裕俊

第6回	期中取引の処理（現金預金）	菊地裕俊	第26回	問題実施、解説 直前対策講義⑥（補助簿）	菊地裕俊
第7回	期中取引の処理 （売掛金と買掛金）	菊地裕俊	第27回	問題実施、解説 直前対策講義⑦ （その他の計算）	菊地裕俊
第8回	期中取引の処理 （その他の債権）	菊地裕俊	第28回	模擬試験問題実施・解説①	菊地裕俊
第9回	期中取引の処理 （その他の債務）	菊地裕俊	第29回	模擬試験問題実施・解説②	菊地裕俊
第10回	期中取引の処理（手形）	菊地裕俊	第30回	模擬試験問題実施・解説③	菊地裕俊
第11回	期中取引の処理（商品）	菊地裕俊	第31回	模擬試験問題実施・解説④	菊地裕俊
第12回	期中取引の処理（固定資産）	菊地裕俊	第32回	模擬試験問題実施・解説⑤	菊地裕俊
第13回	期中取引の処理（純資産）	菊地裕俊	第33回	模擬試験問題実施・解説⑥	菊地裕俊
第14回	期中取引の処理 （収益と費用）	菊地裕俊	第34回	模擬試験問題実施・解説⑦	菊地裕俊
第15回	期中取引の処理（税金）	菊地裕俊	第35回	模擬試験問題実施・解説⑧	菊地裕俊
第16回	月次の集計（合計試算表）	菊地裕俊	第36回	模擬試験問題実施・解説⑨	菊地裕俊
第17回	月次の集計（残高試算表）	菊地裕俊	第37回	問題実施、解説 直前模擬試験　第1回	菊地裕俊
第18回	月次の集計 （合計残高試算表）	菊地裕俊	第38回	問題実施、解説 直前模擬試験　第2回	菊地裕俊

第19回	月次の集計（損益計算書）	菊地裕俊	第39回	問題実施、解説 直前模擬試験　第3回	菊地裕俊
第20回	月次の集計（貸借対照表）	菊地裕俊	第40回	問題実施、解説 全国統一公開模擬試験	菊地裕俊

準備学習等	日々の復習をしっかりと行い、不明な点は科目教員に質問し、次回の授業に備えること。
教科書 参考書等	ALFA　3級商業簿記　テキスト（大原出版） ALFA　3級商業簿記　問題集　（大原出版） ALFA　3級商業簿記　解答集　（大原出版） ステップアップ問題集　日商簿記3級商業簿記（大原出版） 試験に出る問題集　3級（大原出版） 3級　直前対策講義　商業簿記（学校法人　大原学園 ） 2023年度　簿記能力検定　直前模擬試験　第1回～第3回　（学校法人　大原学園） 2023年度　簿記能力検定　全国統一公開模擬試験（学校法人　大原学園）
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて一部変更する場合がある。 簿記速修は上記学科の選択科目であるため、各学科合同で授業を行う。

学科	ＯＡ事務学科(２年課程)・経理事務学科(２年課程)・ ビジネス学科(２年課程)・情報システム学科(２年課程)・ 情報システム学科（３年課程）・総合公務員学科(２年課程)・ 行政公務員学科(２年課程)・法律公務員学科(２年課程)
学年	２学年・３学年

科目名	社会人基礎知識Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	久保田　佳子・千葉　佳名江・髙橋　敬 中島　京哉・伊藤　浩彰・瀬尾　幸江 鈴木　裕治・河野　賢一・大野　直哉	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	ミニテスト：40％ 筆記試験：40％ 授業態度：20％ ：％ ：％
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	就職試験における出題頻度の高い漢字に対応するため読む、書く力をつけるとともに日本ビジネス技能検定協会　漢字検定１・２級の取得も目指す。時事に興味関心を持ち、基本的な時事用語を覚えること、継続的に学ぶことを習慣化し、基本的な用語を理解したうえで就職活動を行えるようにする。また、旬なテーマに対して情報収集し自分の考えや意見を持てるようにする。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	漢字　訓読み・送り仮名 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第16回	漢字　総合問題 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第2回	漢字　熟語 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第17回	漢字　総合問題 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第3回	漢字　同音意義・異字同訓 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第18回	漢字　総合問題 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉

第4回	漢字　熟語 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第19回	時事研究 テーマに対して情報収集をし自分の意見をまとめ、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第5回	漢字　誤字訂正　類義語 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第20回	時事研究 テーマに対して情報収集をし自分の意見をまとめ、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第6回	漢字　反対語 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第21回	時事研究 テーマに対して情報収集をし自分の意見をまとめ、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第7回	漢字　漢字の意味と使い方 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第22回	時事研究 テーマに対して情報収集をし自分の意見をまとめ、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第8回	漢字　漢字の意味と使い方 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第23回	時事研究 テーマに対して情報収集をし自分の意見をまとめ、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第9回	漢字　漢字の意味と使い方 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第24回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第10回	漢字　ことわざ・故事成語・慣用句 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第25回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第11回	漢字　ことわざ・故事成語・慣用句 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第26回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第12回	漢字　特殊な漢字の読み書き 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第27回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉

第13回	漢字　特殊な漢字の読み書き 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第28回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第14回	漢字　総合問題 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第29回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉
第15回	漢字　総合問題 時事用語	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉	第30回	時事研究　グループ演習 テーマに対して情報収集をし意見をまとめる PowerPoint作成し、発表（プレゼン）する	久保田　佳子 千葉　佳名江 高橋　敬 中島　京哉 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉

準備学習等	基本的な時事用語を覚えること、漢字を知ること。また、継続的な習慣化をし、基本的な用語や漢字を理解したうえで就職活動をできるように自宅でも学習をしてください。
教科書 参考書等	漢字能力検定試験対策問題集１級　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 漢字能力検定試験対策問題集２級　（一般財団法人　日本ビジネス技能検定協会） 時事用語は日々プリントを配布いたします。
備考	複数学科・複数学年による合同授業となります。 受講生の習熟の度合い、進捗度や検定試験の出題範囲改正等に伴う授業内容の変更の可能性があります。

学科	経理事務学科（2年課程）・OA事務学科（2年課程）・ ビジネス学科（2年課程）・情報システム学科（2年課程）・ 情報システム学科（3年課程）・行政公務員学科（2年課程）・ 総合公務員学科（2年課程）・法律公務員学科（2年課程）
学年	2学年・3学年

科目名	社会人基礎知識II	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	久保田佳子・髙橋敬・中島京哉 千葉佳名江・瀬尾幸江・伊藤浩彰 大野直哉・鈴木裕治・河野賢一	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 40 % 課題・レポート提出 : 40 % 授業態度 : 20 % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	就職活動および授業をとおして自己の向上させるべき能力に気付かせ、習得した知識を実践に変えられる力を養う。多様な人々と関わりながら学ぶことで、時代の変化にあっても動じることなく活躍し続けることのできる柔軟性をもった人材を育成する。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	就職概論 ・社会人基礎力とは ・就職の心がまえ ・就職試験の種類と形式	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第11回	書類を作成・郵送する ・郵便のマナー ・封筒を作成する ・送付状を作成する	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一

第2回	就職活動の進め方 ・業界と職種、企業の研究	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第12回	書類を作成・郵送する ・お礼状を作成する ・内定決定後の意識のもち方	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第3回	就職活動の進め方 ・業界と職種、企業の研究	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第13回	ビジネスコミュニケーション ・学生と社会人の違い ・コミュニケーションの種類と必要性	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第4回	自己理解を深める ・自己を分析する （マインドマップ） （ロジックツリー） （長所・短所）	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第14回	ビジネスにおけるメール ・形式と作成のポイント ・宛先の注意点（To、Cc） ・署名欄を使い分ける	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第5回	自己理解を深める ・自分史を作成する ・無意識の行動や習慣の分析	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第15回	ビジネス文書 ・役割と種類 ・作成に必要な2つの技能	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一

第6回	自己理解を深める ・題材の選び方 ・文章作成のポイント ・言葉を選ぶ	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第16回	社外文書 ・形式と作成のポイント	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第7回	自己理解を深める ・自己PRを作成する	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第17回	社内文書 ・形式と作成のポイント	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第8回	面接試験対策 ・面接の必要性 ・質問の種類とスタイル ・面接試験の評価ポイント	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第18回	電話応対 ・電話の特性 ・基本マナー	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一
第9回	面接試験対策 ・具体的な話し方と注意点 ・面接当日までにすべきこと	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第19回	電話応対 ・受け方 ・伝言メモを作成する	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一

第10回	面接試験対策 ・身だしなみと立ち居振舞い ・面接の流れを把握する （入室から退室まで）	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一	第20回	電話応対 ・かけ方 ・不在着信の折り返し方	久保田佳子 髙橋敬 中島京哉 千葉佳名江 瀬尾幸江 伊藤浩彰 大野直哉 鈴木裕治 河野賢一

準備学習等	将来について考え、日常生活を振り返りながら自己改善を図る。世間の動向を把握しながらさまざまな企業の情報収集を行い、目標達成に向け研究を重ねる。
教科書 参考書等	就職ガイドブック（大原出版） 就職ノートブック
備考	複数学科・複数学年による合同授業となる。受講生の習熟の度合や進捗度、検定試験の出題範囲改正等に伴い、授業内容を変更する場合がある。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	システム開発演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	4単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	15回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	習得した知識・技術を応用し、システム及びアプリケーションの設計から実装までを工程を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	開発テーマ立案	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第9回	アプリケーション開発⑤	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	スケジューリング	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第10回	アプリケーション開発⑥	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	外部設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	アプリケーション開発⑦	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	内部設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	テスト・デバッグ①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	アプリケーション開発①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	テスト・デバッグ②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	アプリケーション開発②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	プレゼンテーション資料作成	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	アプリケーション開発③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	プレゼンテーション	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	アプリケーション開発④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉			

準備学習等	コンピュータの基本操作およびプログラミング能力を必要とする。
教科書 参考書等	

備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	C言語	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	C言語を用いたプログラミングおよびアプリケーション開発を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	C言語基礎① 環境設定	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	C言語応用⑤ 繰返し	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	C言語基礎② プログラムの構成	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	C言語基礎⑦ 配列	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	C言語応用① プログラムの構成	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	C言語応用⑥ 配列	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	C言語基礎③ 入出力	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	C言語基礎⑧ 文字列操作	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	C言語応用② 入出力	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	C言語応用⑦ 文字列操作	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	C言語基礎④ 演算子	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	C言語基礎⑨ 構造体	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	C言語応用③ 演算子	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	C言語応用⑧ 構造体	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	C言語基礎⑤ 分岐	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	C言語基礎⑩ ポインタ	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	C言語応用④ 分岐	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	C言語応用⑨ ポインタ	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	C言語基礎⑥ 繰返し	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	C言語応用⑩ 自作関数	鈴木裕治 大野直哉 河野賢一

準備学習等	コンピュータの基本操作および基本的なアルゴリズムを理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

101.ＪＡＶＡ言語

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	ＪＡＶＡ言語	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	Javaを用いたプログラミングおよびアプリケーション開発を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	JAVA言語基礎①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	JAVA言語応用④ 例外処理	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	JAVA言語基礎② Javaの概要	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	JAVA言語基礎⑧ 入出力処理	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	JAVA言語基礎③ Javaの言語仕様	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	JAVA言語応用⑤ 入出力処理	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	JAVA言語基礎④ クラス	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	JAVA言語基礎⑨ マルチスレッド	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	JAVA言語応用① クラス	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	JAVA言語応用⑥ マルチスレッド	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	JAVA言語基礎⑤ クラスと継承	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	JAVA言語基礎⑩ インターフェース設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	JAVA言語応用② クラスと継承	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	JAVA言語応用⑦ インターフェース設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	JAVA言語基礎⑥ Javaのクラスライブラリ	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	JAVA言語基礎⑪ インターフェース開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	JAVA言語応用③ Javaのクラスライブラリ	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	JAVA言語応用⑧ インターフェース開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	JAVA言語基礎⑦ 例外処理	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	JAVA言語応用⑨ 作成課題	鈴木裕治 大野直哉 河野賢一

準備学習等	コンピュータの基本操作および基本的なアルゴリズムを理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	Ｐｙｔｈｏｎ言語	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	Pythonを用いたプログラミングおよびアプリケーション開発を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	Python基礎① 環境構築と概要	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	Python応用① ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	Python基礎② 変数とデータ型	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	Python応用② ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	Python基礎③ コレクション	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	Python応用③ ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	Python基礎④ 条件分岐	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	Python応用④ ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	Python基礎⑤ 繰返し処理	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	Python応用⑤ ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	Python基礎⑥ 条件分岐	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	Python応用⑥ ライブラリを用いた開発	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	Python基礎⑦ 関数	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	Python応用⑦ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	Python基礎⑧ オブジェクト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	Python応用⑧ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	Python基礎⑨ モジュール	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	Python応用⑨ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	Python基礎⑩ パッケージ	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	Python応用⑩ フレームワーク	鈴木裕治 大野直哉 河野賢一

準備学習等	コンピュータの基本操作および基本的なアルゴリズムを理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	プログラム言語	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	プログラム言語の基礎的な知識及びプログラム開発におけるワークフローに関する知識を有し、プログラムを作成することができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	プログラミング基礎①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	プログラミング応用① フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	プログラミング基礎②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	プログラミング応用② フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	プログラミング基礎③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	プログラミング応用③ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	プログラミング基礎④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	プログラミング応用④ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	プログラミング基礎⑤	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	プログラミング応用⑤ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	プログラミング演習①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	プログラミング応用⑥ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	プログラミング演習②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	プログラミング応用⑦ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	プログラミング演習③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	プログラミング応用⑧ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	プログラミング演習④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	プログラミング応用⑨ フレームワーク	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	プログラミング演習⑤	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	プログラミング応用⑩ フレームワーク	鈴木裕治 大野直哉 河野賢一

準備学習等	コンピュータの基本操作および基本的なアルゴリズムを理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	表計算ソフト基礎Ⅰ	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	伊藤 浩彰・久保田 佳子・五十嵐 久子	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	五十嵐 久子	成績評価方法	確認試験 ： 50 % ミニテスト ： 50 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Word、Excel、Power Point、Access、ネットワーク、システムアドミニストレータ		
実務経験教員の実務経験内容	企業研修講師、専門学校講師、大学（夏季・冬季）講師、自衛隊 業務管理訓練講師、 小・中学校情報アドバイザー、市町村IT講習会講師などのメインインストラクター		
授業目的 到達目標	パソコンおよびExcelの基本的な用語と基本操作を習得し、サーティファイ主催Excel表計算技能認定試験３級の取得を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス、Excelの画面構成、タイピング練習	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第11回	Excel基本演習⑩ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第2回	Excel基本演習① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第12回	Excel基本演習⑪ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第3回	Excel基本演習② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第13回	Excel基本演習⑫ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第4回	Excel基本演習③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第14回	Excel基本演習⑬ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第5回	Excel基本演習④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第15回	Excel基本演習⑭ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第6回	Excel基本演習⑤ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第16回	Excel基本演習⑮ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第7回	Excel基本演習⑥ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第17回	直前模擬問題① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

第8回	Excel基本演習⑦ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第18回	直前模擬問題② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第9回	Excel基本演習⑧ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第19回	直前模擬問題③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第10回	Excel基本演習⑨ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第20回	直前模擬問題④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

準備学習等	演習では、キーボードからの入力が多いので、ブラインドタッチが使えるように練習しておいてください。
教科書 参考書等	Excel表計算処理技能認定試験３級問題集（株式会社サーティファイ）、 Excel表計算処理技能認定試験１・２級問題集（株式会社サーティファイ）
備考	複数学科・複数学年のよる合同授業となります。 検定試験の出題範囲改正等に伴う授業内容の変更の可能性があります。

105.文書処理ソフト基礎

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	文書処理ソフト基礎	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	3単位
科目教員	伊藤 浩彰・久保田 佳子・五十嵐 久子	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	五十嵐 久子	成績評価方法	確認試験 : 50 % ミニテスト : 50 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Word、Excel、Power Point、Access、ネットワーク、システムアドミニストレータ		
実務経験教員の実務経験内容	企業研修講師、専門学校講師、大学（夏季・冬季）講師、自衛隊 業務管理訓練講師、 小・中学校情報アドバイザー、市町村IT講習会講師などのメインインストラクター		
授業目的 到達目標	パソコンおよびWordの応用的な用語と操作を習得し、サーティファイ主催Word文書処理技能認定試験２級の取得を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス、Wordの画面構成、タイピング練習	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第11回	Word基本演習⑩ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第2回	Word基本演習① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第12回	Word基本演習⑪ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第3回	Word基本演習② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第13回	Word基本演習⑫ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第4回	Word基本演習③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第14回	Word基本演習⑬ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第5回	Word基本演習④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第15回	Word基本演習⑭ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第6回	Word基本演習⑤ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第16回	Word基本演習⑮ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第7回	Word基本演習⑥ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第17回	直前模擬問題① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

第8回	Word基本演習⑦ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第18回	直前模擬問題② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第9回	Word基本演習⑧ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第19回	直前模擬問題③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第10回	Word基本演習⑨ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第20回	直前模擬問題④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

準備学習等	演習では、キーボードからの入力が多いので、ブラインドタッチが使えるように練習しておいてください。
教科書 参考書等	Word文書処理技能認定試験３級問題集（株式会社サーティファイ）、 Word文書処理技能認定試験１・２級問題集（株式会社サーティファイ）
備考	複数学科・複数学年のよる合同授業となります。 検定試験の出題範囲改正等に伴う授業内容の変更の可能性があります。

106.プレゼンテーションソフト

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・経理事務学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 法律公務員学科（２年課程）・総合公務員学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	プレゼンテーションソフト	授業形態	講義
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	伊藤 浩彰・久保田 佳子・五十嵐 久子	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	五十嵐 久子	成績評価方法	確認試験 ： 50 % ミニテスト ： 50 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	Word、Excel、Power Point、Access、ネットワーク、システムアドミニストレータ		
実務経験教員の実務経験内容	企業研修講師、専門学校講師、大学（夏季・冬季）講師、自衛隊 業務管理訓練講師、 小・中学校情報アドバイザー、市町村IT講習会講師などのメインインストラクター		
授業目的 到達目標	パソコンおよびPowerPointの基本的な用語と操作から応用的な操作までを習得し、サーティファイ主催PowerPointプレゼンテーション技能認定試験上級の取得を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	ガイダンス、 PowerPointの画面構成	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第11回	PowerPoint基本演習⑥ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第2回	PowerPoint基本操作①	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第12回	PowerPoint応用演習① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第3回	PowerPoint基本操作②	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第13回	PowerPoint応用演習② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第4回	PowerPoint基本操作③	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第14回	PowerPoint応用演習③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第5回	PowerPoint基本操作④	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第15回	PowerPoint応用演習④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第6回	PowerPoint基本演習① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第16回	PowerPoint応用演習⑤ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

第7回	PowerPoint基本演習② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第17回	PowerPoint応用演習⑥ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第8回	PowerPoint基本演習③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第18回	直前模擬問題① 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第9回	PowerPoint基本演習④ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第19回	直前模擬問題② 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子
第10回	PowerPoint基本演習⑤ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子	第20回	直前模擬問題③ 解説	伊藤 浩彰 久保田佳子 五十嵐久子

準備学習等	演習では、キーボードからの入力が多いので、ブラインドタッチが使えるように練習して
教科書 参考書等	PowerPoint2016クイックマスター（株式会社ウイネット）、 PowerPointプレゼンテーション技能認定試験問題集（株式会社サーティファイ）
備考	複数学科・複数学年のよる合同授業となります。 検定試験の出題範囲改正等に伴う授業内容の変更の可能性があります。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	データベースソフト	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 五十嵐久子	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	五十嵐久子	成績評価方法	実技試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容	データベースソフトウェアを用いたデータの定義やクエリの作成、帳票の作成を学習する。		
実務経験教員の実務経験内容	企業研修講師、専門学校講師、大学（夏季・冬季）講師、自衛隊 業務管理訓練講師、小・中学校情報アドバイザー、市町村IT講習会講師などのメインインストラクターを行っていた。		
授業目的 到達目標	データベースソフトを理解し、操作する能力を身に付ける。また、業務上必要となるデータベースを構築し管理・運用するスキルを学習する。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	データベースソフト概要	五十嵐久子	第11回	データベースソフト 基本操作演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第2回	データベースソフト 基本操作①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第12回	データベースソフト 応用演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第3回	データベースソフト 基本操作②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第13回	データベースソフト 応用演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第4回	データベースソフト 基本操作③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第14回	データベースソフト 応用演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第5回	データベースソフト 基本操作④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第15回	データベースソフト 応用演習④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第6回	データベースソフト 基本操作演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第16回	データベースソフト 応用演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第7回	データベースソフト 基本操作演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第17回	データベースソフト 応用演習⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第8回	データベースソフト 基本操作演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第18回	データベースソフト 模擬問題演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第9回	データベースソフト 基本操作演習④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第19回	データベースソフト 模擬問題演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子
第10回	データベースソフト 基本操作演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子	第20回	データベースソフト 模擬問題演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・五十嵐久子

準備学習等	コンピュータの基本操作およびデータベースに関する基礎を理解していること。
教科書 参考書等	Access2019クイックマスター Accessビジネスデータベース技能認定試験　問題集
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	ＯＡ事務学科（２年課程）・情報システム学科（３年課程）・ 情報システム学科（２年課程）・ビジネス学科（２年課程）・ 行政公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（２年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	情報処理基礎演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	5単位
科目教員	鈴木 裕治・河野 賢一・大野 直哉・伊藤 和子	授業回数	24回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 授業態度 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	システム設計に関する知識を有し、知識に対する説明を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	データベース演習① データベース(SQL①)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第13回	プログラミング①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第2回	データベース演習② データベース(SQL②)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第14回	プログラミング②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第3回	データベース演習③ データベース (データの正規化)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第15回	プログラミング③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第4回	データベース演習④ データベース(DBMS)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第16回	プログラミング④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第5回	ネットワーク演習① ネットワーク (ネットワーク方式)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第17回	基本情報技術者試験対策①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子

第6回	ネットワーク演習② ネットワーク (データ通信と制御)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第18回	基本情報技術者試験対策②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第7回	ネットワーク演習③ ネットワーク (通信プロトコル)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第19回	基本情報技術者試験対策③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第8回	ネットワーク演習④ ネットワーク (ネットワーク管理)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第20回	基本情報技術者試験対策④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第9回	プログラム設計① ソフトウェア設計 (ソフトウェア要件定義)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第21回	基本情報総合Ⅱ① 基本情報技術者対策 (テクノロジ)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第10回	プログラム設計② ソフトウェア設計 (ソフトウェア方式設計)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第22回	基本情報総合Ⅱ② 基本情報技術者対策 (マネジメント)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第11回	プログラム設計③ ソフトウェア設計 (ソフトウェア詳細設計)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第23回	基本情報総合Ⅱ③ 基本情報技術者対策 (ストラテジ)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第12回	プログラム設計④ ソフトウェア設計 (コード作成及びテスト)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第24回	基本情報総合Ⅱ④ 基本情報技術者対策 (アルゴリズム)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者試験　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	情報処理応用演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	5単位
科目教員	鈴木　裕治 河野　賢一 大野　直哉 伊藤　和子	授業回数	24回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	システム設計に関する知識を有し、知識に対する説明を行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	データベース演習① データベース(SQL①)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第13回	プログラミング①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第2回	データベース演習② データベース(SQL②)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第14回	プログラミング②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第3回	データベース演習③ データベース (データの正規化)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第15回	プログラミング③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第4回	データベース演習④ データベース(DBMS)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第16回	プログラミング④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第5回	ネットワーク演習① ネットワーク (ネットワーク方式)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第17回	応用情報技術者試験対策①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子

第6回	ネットワーク演習② ネットワーク (データ通信と制御)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第18回	応用情報技術者試験対策②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第7回	ネットワーク演習③ ネットワーク (通信プロトコル)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第19回	応用情報技術者試験対策③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第8回	ネットワーク演習④ ネットワーク (ネットワーク管理)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第20回	応用情報技術者試験対策④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第9回	プログラム設計① ソフトウェア設計 (ソフトウェア要件定義)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第21回	基本情報総合Ⅱ① 応用情報技術者対策 (テクノロジ)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第10回	プログラム設計② ソフトウェア設計 (ソフトウェア方式設計)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第22回	基本情報総合Ⅱ② 応用情報技術者対策 (マネジメント)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第11回	プログラム設計③ ソフトウェア設計 (ソフトウェア詳細設計)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第23回	基本情報総合Ⅱ③ 応用情報技術者対策 (ストラテジ)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子
第12回	プログラム設計④ ソフトウェア設計 (コード作成及びテスト)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	第24回	基本情報総合Ⅱ④ 応用情報技術者対策 (プログラミング)	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	応用情報技術者　午前対策テキスト・演習ドリル 応用情報技術者　午後対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	高度セキュリティ演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	5単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	情報セキュリティに関する知識を有し、説明を行うことができる。 プログラミングの基礎知識を有し、簡単なプログラムを作成することができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第16回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第2回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第17回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第18回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第19回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第20回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第6回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第21回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第7回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第22回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第8回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第23回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第9回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第24回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第10回	情報処理技術者試験対策 情報セキュリティ演習⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第25回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

第11回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第26回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑪	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第12回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第27回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑫	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第13回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第28回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑬	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第14回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第29回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑭	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第15回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第30回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑮	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	高度データベース演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	5単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	データベースに関する知識を有し、説明を行うことができる。 プログラミングの基礎知識を有し、簡単なプログラムを作成することができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	情報処理技術者試験対策 データベース演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第16回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第2回	情報処理技術者試験対策 データベース演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第17回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	情報処理技術者試験対策 データベース演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第18回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	情報処理技術者試験対策 データベース演習④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第19回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第20回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第6回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第21回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第7回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第22回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第8回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第23回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第9回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第24回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第10回	情報処理技術者試験対策 データベース演習⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第25回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

第11回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第26回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑪	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第12回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第27回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑫	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第13回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第28回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑬	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第14回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第29回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑭	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第15回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第30回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑮	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	高度ネットワーク演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	90時間
		単位数	5単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉 伊藤和子	授業回数	30回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	筆記試験 ： 70 % 平常点 ： 30 % ： % ： % ： %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	通信ネットワークに関する知識を有し、説明を行うことができる。 プログラミングの基礎知識を有し、簡単なプログラムを作成することができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第16回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第2回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第17回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第3回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第18回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第4回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第19回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第5回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第20回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第6回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第21回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑥	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第7回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第22回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑦	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第8回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第23回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑧	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第9回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第24回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑨	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第10回	情報処理技術者試験対策 ネットワーク演習⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第25回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑩	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

第11回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎①	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第26回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑪	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第12回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎②	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第27回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑫	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第13回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎③	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第28回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑬	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第14回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎④	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第29回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑭	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子
第15回	情報処理技術者試験対策 プログラミング基礎⑤	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子	第30回	情報処理技術者試験対策 プログラミング応用⑮	鈴木裕治・河野賢一 大野直哉・伊藤和子

準備学習等	
教科書 参考書等	基本情報技術者　A科目対策テキスト・演習ドリル
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	経理事務学科（２年課程）・ＯＡ事務学科（２年課程）・ ビジネス学科（２年課程）・情報システム学科（２年課程）・ 情報システム学科（３年課程）・行政公務員学科（２年課程）・ 総合公務員学科（２年課程）・法律公務員学科（２年課程）・ 税理士会計士学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	社会人総合演習	授業形態	演習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	120時間
		単位数	7単位
科目教員	久保田　佳子・千葉　佳名江・伊藤　浩彰・ 大野　直哉・中島　京哉　髙橋　敬・ 鈴木　裕治・河野　賢一・五十嵐　久子・ 瀬尾　幸江・草野　淳子・長澤　千春	授業回数	40回
科目教員のうち実務経験教員	瀬尾　幸江・草野　淳子・長澤　千春	成績評価方法	確認テスト：60％ 実技試験　確認テスト：30％ レポート：10％ ：％ ：％

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	［草野淳子・瀬尾幸江・長澤千春］ [ビジネスマナー]の授業内容を行う上で、実務で対応できる丁寧な電話応対の指導や、状況に応じた臨機応変な対応力、感じの良い応対ができる実践力を指導する。
実務経験教員の実務経験内容	［草野淳子］ 旅行会社において国内旅行業務に携わり、商品企画・パンフレット作成および当該商品の販売管理・集客状況分析、または関係機関との交渉等を担当していた。２００５年より、現公益財団法人実務技能検定協会より委託され秘書技能検定準１級の面接試験の審査員、係員を担当していた。 ［瀬尾幸江］ 宿泊施設での電話交換業務、一般企業での総務事務、労務事務、経理事務等を長年経験し、文書作成管理、電話応対、来客応対などの業務を担当していた。秘書・サービス接遇検定1級、電話実践級を取得。秘書技能検定準１級面接試験審査員・係員を担当している。 ［長澤千春］ 専門学校での教務事務を経験し、高校生対象のキャリア教育セミナーや社会人マナーの講義経験があり、サービス接遇検定1級を取得している。

授業目的 到達目標	［Word・Excel］ 状況に合ったビジネス文書を作成できる。基本的な関数を利用し、グラフの作成・編集ができる。 「時事研究］ 最近のニュースに興味・関心を持ち、様々な媒体から情報収集を行い、自分の考えを述べることができる。 ［販売管理・仕入管理務］ 売上事務および請求書の作成から代金回収管理までの流れを理解し、必要書類が作成できる。 ［ビジネスマナー］ ビジネスの場にふさわしい心構えを学び、適切な敬語の表現ができる。初期動作から伝言の受け取りまで、一連の電話応対をスムーズに行うことができる。状況に応じた電話応対ができる。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	Word 文書の作成と管理・基本操作	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第21回	販売管理・仕入管理 売上事務の流れ、納品書の作成、売上計上	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第2回	Word 一般的なビジネス文書の作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第22回	販売管理・仕入管理 請求書の発行、代金回収管理	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第3回	Word 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第23回	販売管理・仕入管理 複数の取引先との取引	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第4回	Word レポートおよび報告書の作成 表、画像、図形を使った文書の作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第24回	販売管理・仕入管理 仕入事務の流れ、仕入管理の記帳	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第5回	Word 総合問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第25回	販売管理・仕入管理 仕入代金の支払い、買掛金管理	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第6回	Word 表、画像、図形を使った文書の作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第26回	販売管理・仕入管理 総合問題演習	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治

第7回	Word 表、画像、図形を使った文書の作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第27回	販売管理・仕入管理 総合問題演習　確認テスト	久保田　佳子 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第8回	Word 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第28回	ビジネスマナー 職場のマナー	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第9回	Word 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第29回	ビジネスマナー あいさつと敬語	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第10回	Word 総合問題演習　確認テスト	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第30回	ビジネスマナー あいさつと敬語	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第11回	Excel 表作成の基本操作、数式・関数を活用した集計表の作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第31回	ビジネスマナー 電話応対のマナー	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第12回	Excel 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第32回	ビジネスマナー 電話応対の受け方	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第13回	Excel 見やすく使いやすい表にする編集操作	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第33回	ビジネスマナー 電話応対のかけ方	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第14回	Excel 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第34回	ビジネスマナー 状況別電話応対	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉
第15回	Excel 総合問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第35回	ビジネスマナー 電話応対 ロールプレイング	草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉

第16回	Excel グラフの基本、目的に応じたグラフの作成と編集	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第36回	ビジネスマナー 電話応対ロールプレイング	久保田　佳子 草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第17回	Excel 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第37回	ビジネスマナー 電話応対ロールプレイング 実技確認テスト	久保田　佳子 草野　淳子 長澤　千春 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第18回	Excel 数式・関数を活用した集計表の 作成	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第38回	時事研究 個人研究	久保田　佳子 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第19回	Excel 問題演習	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第39回	時事研究 個人研究	久保田　佳子 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治
第20回	Excel 総合問題演習　確認テスト	久保田　佳子 伊藤　浩彰 髙橋　敬 河野　賢一 五十嵐　久子 大野　直哉 鈴木　裕治	第40回	時事研究 個人研究	久保田　佳子 伊藤　浩彰 瀬尾　幸江 千葉　佳名江 髙橋　敬 中島　京哉 大野　直哉 鈴木　裕治

準備学習等	復習を行い、知識の定着を図ること。 学習したことは必ず実践し、繰り返して、習慣にする。
教科書 参考書等	ＰＣＰパソコン実習　ＰＣＰビジネスマナー ＰＣＰ販売仕入管理　ＰＣＰ時事(大原学園)
備考	複数学科・複数学年による合同授業となります。 受講生の習熟の度合い、進捗度や検定試験の出題範囲改正等に伴う授業内容の変更の可能性があります。 ビジネスの場に対応できる実践力が養われたかを測るため、各項目ごとに確認テスト等を実施し、総合的に評価する。 実務を意識した授業であるため、追試等を実施し、実務レベルに相当する力をつけさせる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	ビジネスパソコンスキル	授業形態	実習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	120時間
		単位数	4単位
		授業回数	40回
科目教員	久保田 佳子・伊藤 浩彰・河野 賢一	成績評価方法	確認テスト : 80 %
			授業態度 : 20 %
			: %
科目教員のうち実務経験教員			: %
			: %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的到達目標	【Excel応用】業務に役立つ関数およびデータベース機能を活用し、状況に合った集計および資料作成ができる。 【Excel検定対策】　サーティファイ　Excel検定　２,１級取得を目指す。 【Word検定対策】　サーティファイ　Word検定　２,１級取得を目指す。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	Excel応用 データベース機能の利用・並べ替え等 ワークシート間の集計・基本操作	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第21回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第2回	Excel応用 問題演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第22回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第3回	Excel応用 見やすく使いやすい表にする編集操作、表の調整、印刷プレビュー等	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第23回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第4回	Excel応用 問題演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第24回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第5回	Excel応用　効果測定 授業の類似問題演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第25回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第6回	Excel応用 データの抽出・基本操作を確認させる	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第26回	Word検定対策 Word応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一

第7回	Excel応用 問題演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第27回	Word応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第8回	Excel応用 ピボットテーブル・基本操作 マクロによる作業の自動化・基本操作	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第28回	Word応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第9回	Excel応用 問題演習　【見積書（問題）】作成	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第29回	Word応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第10回	Excel応用 効果測定 総合問題（３問）	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第30回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第11回	Excel応用 効果測定 総合問題（４問）	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第31回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第12回	Excel応用 効果測定 総合問題（５問）	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第32回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第13回	PowerPoint検定対策 PowerPoint応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第33回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第14回	PowerPoint検定対策 PowerPoint応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第34回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第15回	PowerPoint検定対策 PowerPoint応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第35回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第16回	PowerPoint検定対策 PowerPoint応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第36回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第17回	PowerPoint応用演習 プレゼンテーション資料作成	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第37回	Excel検定対策 Excel応用演習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第18回	PowerPoint応用演習 プレゼンテーション資料作成	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第38回	Excel応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第19回	PowerPoint応用演習 プレゼンテーション資料作成	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第39回	Excel応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
第20回	PowerPoint応用演習 プレゼンテーション資料作成	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一	第40回	Excel応用演習 総合問題実習	久保田佳子 伊藤浩彰 河野賢一
準備学習等	復習を行い、知識の定着を図ること。 学習したことは必ず実践し、繰り返して、自分の習慣にする。				

教科書 参考書等	PCPパソコン実習　(大原学園) Excel表計算処理技能認定試験１・２級問題集、Word文書処理技能認定試験１・２級問題集、PowerPoint検技能認定試験問題集(株式会社サーティファイ)
備考	複数学科・複数学年による合同授業となります。 受講生の習熟の度合い、進捗度に伴う授業内容の変更の可能性があります。 ビジネスの場に対応できる実践力が養われたかを測るため、各項目ごとに確認テストを実施し、総合的に評価する。 実務を意識した授業であるため、追試等を実施し、実務レベルに相当する力をつけさせる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	社会人総合実習IV	授業形態	実習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無	有	授業時間数	90時間
		単位数	3単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員	鈴木裕治	成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %

実務経験教員の実務経験に関する授業内容	システム開発において、実務に沿った開発フローを行う。 要件定義においては必要機能要件だけでなく、非機能要件についても評価することでより実務に近い開発を行う。
実務経験教員の実務経験内容	主な開発実績：金融系システムの開発、クライアントサーバシステムの開発 主な使用言語：COBOL、4GL、Java(画面レイアウトの開発)
授業目的到達目標	システム設計及びシステム開発に関する知識、技能を有し、 統合開発環境を用いたプログラミングからデバックまでを実践することができる。

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	システム開発演習① システムの設計と構築	鈴木裕治	第11回	システム要件定義①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	システム開発演習② システムの設計と構築	鈴木裕治	第12回	システム要件定義②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	システム開発演習③ システムの設計と構築	鈴木裕治	第13回	非機能要件①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	システム開発演習④ システムの設計と構築	鈴木裕治	第14回	非機能要件②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	システム開発演習⑤ システムの設計と構築	鈴木裕治	第15回	システム設計①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	システム設計演習①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	システム設計②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	システム設計演習②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	システム詳細設計①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	システム設計演習③	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	システム詳細設計②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	システム設計演習④	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	ソフトウェア設計①	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	システム設計演習⑤	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	ソフトウェア設計②	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉

準備学習等	コンピュータの基本操作およびプログラミングの基礎を理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。

学科	情報システム学科（３年課程）・情報システム学科（２年課程）
学年	２学年・３学年

科目名	卒業制作	授業形態	実習
		選必の別	選必
実務経験のある教員による科目の有無		授業時間数	60時間
		単位数	2単位
科目教員	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	授業回数	20回
科目教員のうち実務経験教員		成績評価方法	課題提出 : 70 % 平常点 : 30 % : % : % : %
実務経験教員の実務経験に関する授業内容			
実務経験教員の実務経験内容			
授業目的 到達目標	習得した知識・技術の集大成として、システム及びアプリケーションの設計から実装までを行うことができる。		

授業計画

回数	授業内容	科目教員	回数	授業内容	科目教員
第1回	開発テーマ立案 スケジューリング	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第11回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第2回	開発テーマ立案 スケジューリング	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第12回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第3回	外部設計・内部設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第13回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第4回	外部設計・内部設計	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第14回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第5回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第15回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第6回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第16回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第7回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第17回	プレゼンテーション準備 資料作成	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第8回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第18回	プレゼンテーション準備 資料作成	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第9回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第19回	プレゼンテーション準備 資料作成・リハーサル	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉
第10回	プログラミング・テスト	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉	第20回	制作展	鈴木裕治 河野賢一 大野直哉

準備学習等	基本的なプログラミングを行えること。 開発フローおよび開発管理技法を理解していること。
教科書 参考書等	
備考	授業計画の各回の内容等については、受講生の理解度や進捗度に応じて、一部変更する場合がある。 上記学科の選択科目であるため、各学科合同授業となる。